

学修の手引き

第 1 学 年
(Segment 2)

令和 8 (2026) 年度



東京女子医科大学
医 学 部

目 次

東京女子医科大学設立の精神	1
東京女醫學校設立主意	2
序 言	3
東京女子医科大学の目的	4
東京女子医科大学医学部における 4 つのポリシー	5
MD プログラム 2011 改訂版について	9
学部教育を通じて達成する医師としての実践力	10
医の実践力_アウトカム・ロードマップ	12
慈しむ心の姿勢_アウトカム・ロードマップ	15
カリキュラムツリー	17
カリキュラムの構造・週間の授業予定	18
セグメント 2	
I 学修内容	20
II 到達目標	
A. 包括的到達目標	21
B. 科目別シラバス	
・基幹科目	
「組織の成り立ち」	24
「細胞と情報伝達」	44
「生体システムと制御機構」	60
「遺伝と遺伝子」	75
「生体物質の代謝」	84
「生体と微生物」	99
「生体防御・免疫」	115
・縦断教育科目	
「医療・患者安全学」	131
「健康管理」	135
「国際コミュニケーション」	138
「基本的・医学的表現技術」	158
「『至誠と愛』の実践学修」	165
III 試験科目表・試験日程表	184

IV	チュートリアル・TBL 学修	
1	チュートリアル・TBL について	186
2	チュートリアル・TBL 日程・ファシリテータ 一覧	189
V	第1学年教育委員会・学生アドバイザー・学生委員	190
VI	選択科目	192
VII	講義・実習時間割表	195

東京女子医科大学設立の精神

I. 建学の精神

東京女子医科大学は、1900年（明治33年）に創立された東京女醫學校を母体として設立された。東京女子医科大学の創立者である吉岡彌生は、1952年（昭和27年）新制大学設立に際し、東京女醫學校創立の主意をもって建学の精神とした。その主旨は、高い知識・技能と病者を癒す心を持った医師の育成を通じて、精神的・経済的に自立し社会に貢献する女性を輩出することであった。新制大学設立時の学則には「医学の蘊奥を究め兼ねて人格を陶冶し社会に貢献する女性医人を育成する。」と記されている。

建学の精神に基づく医療人育成の場として、1998年（平成10年）度より新たに看護学部が新設された。医療を行うものが学ぶ学府として、現在の東京女子医科大学の使命は、最良の医療を実践する知識・技能を修め高い人格を陶冶した医療人および医学・看護学研究者を育成する教育を行うことである。大学建学の精神に基づき、大学教育では社会に貢献する女性の医療人を育成する。

II. 大学の理念

東京女子医科大学の使命を達成するための教育・研究・診療の基盤となる理念は、「至誠と愛」である。至誠は、「常住不断私が患者に接するときの根本的な心構えを短い二つの文字のなかに言い現したもの（吉岡彌生傳）」という創立者吉岡彌生の座右の銘であり、「きわめて誠実であること」「慈しむ心（愛）」は教育・研究・診療の総ての場において求められる。大学およびそこに学び働くものは本学の理念である「至誠と愛」に従って活動しなくてはならない。

東京女醫學校

○設立主意

世界ノ文化ハ一日ト其歩ヲ進メ我日本モ泰西ノ制度文物輸入以來女子ノ教育ハ長足ノ進歩ヲ成シ今ヤ普通教育ニ至リテハ殆ンド間然スル所ナシ豈吾人女子ノ至幸之レニ比スルモノアラシヤ蓋シ一步ヲ進メテ益々其必要ヲ感ズルハ女子ノ専門學ニアリ由來女子ノ専門學ナルモノハ歐米ニ於テハ業ニ既ニ數十年前ヨリ實施サレ其職ヲ或ハ政治界ニ或ハ新聞記者ニ或ハ醫業ニ或ハ教育界ニ或ハ銀行會社ニ奉ジツ、其資格毫モ男子ト軒輊スル處ナシ我邦モ條約實施以來對等ノ地位ヲ以テ列國ト交際スルニ至リタレバ女子ノ品位モ彼我又對等ナラザルヲ得ズ此際ニ當リテ社會ノ人心皆茲ニ意ヲ注クト雖モ其意ヲ滿タスノ設備不完全ナルヲ如何セン思フニ女子ノ専門學校トシテハ女子師範學校、音樂學校、美術學校等ノ設ケアリテ各自其志望ヲ達セシムルト雖モ獨リ女醫學校ニ至リテハ未タ日本全國否日本ノ首府タル東京ニ於テ其設立アルヲ見ズ聞説ク將ニ設立セラレントスル女子大學ニ於テモ文學科家政科等アル而已ト余ノ考フル處ニ依レバ女子ノ本性ニ最モ適シ且ツ女子ノ品位ヲ高尚ナラシムル業務ハ醫學ヲ以テ唯一ノ専門學トス随テ斯學ニ志スノ女子又少シト云フ可ラス然ルニ是等ノ姉妹ニ其志ヲ遂ゲシムル學校ナキハ我邦學校設備ノ缺點ニシテ幾多ノ高尚ナル思想アル姉妹ヲシテ岐路ニ迷ハシム是千歳ノ恨事ニアラズヤ已レ女醫ノ業ニ従事スル茲ニ九年塾ラ々々女醫教育ノ不完全ト女子ノ醫學研究ノ困難トヲ見滿腔ノ同情ハ傍觀座視スルニ忍ビス淺學不才ヲ顧ミズ決然起テ女醫學校ヲ設立スル所以ナリ

明治三十三年十一月

東京女醫學校主 鷺山彌生 識

序 言

学 長

東京女子医科大学は、社会的に自立する女性医療者の育成を建学の精神として、「至誠と愛」を理念に創立され、100年以上に渡り医学生を育ててきた。良い医師を育てるために、質の高い教育を行い、優れた医療を提供し、医学に係わる高い水準の研究を推進してきた。本学は医学生が学ぶために最良の環境と教育プログラムを用意している。学生にはこの環境とプログラムを最も有効に活用して学んでもらいたい。

本学の最新の教育プログラムは2017年度に改訂された『MDプログラム2011改訂版』（2017年度1年生より導入）であるが、その原形は1990年に日本で初めてのテュートリアル教育、インタビュー教育（その後、『ヒューマンリレーションズ』、『人間関係教育』、そして2018年度には『「至誠と愛」の実践学修』に発展）を導入した『MDプログラム90』、そして1994年に関連領域全体を理解して学ぶ統合カリキュラム『MDプログラム94』の導入である。

『MDプログラム2011』では、学生が学ぶ目標、すなわち自分が卒業するときに達成すべき知識・技能・態度の専門的実践力をアウトカム、アウトカムに到る途中の目標をロードマップで示した教育プログラムが2011年に導入された。2017年度の改訂では、医師としての実践力の基本を学部卒業時に達成するための臨床教育の改善が行われた。2018年度には、医師の態度、振る舞い、倫理、コミュニケーション力、女性医師キャリアなどを、創立者が臨床で常に実践した信念である「至誠と愛」の理念のもと、現代の医療を実践するカリキュラムとして、従来の『人間関係教育カリキュラム』を改訂し『「至誠と愛」の実践学修』と改称した。本学の教育は、至誠と愛を実践する良い医師となるための教育であるが、学生は本学で学ぶその意義を認識し、本学の卒業生としてこの理念を継承する自覚を持って学修してもらいたい。

どのように学修するかが示されているのが、この「学修の手引き」である。学生、教員がともに学修の目標、方法、内容、評価を共通に理解することが、良い教育が行われる一つの条件である。この手引きが有効に活用されることを望む。

東京女子医科大学の目的

本学は、教育基本法および学校教育法に基づき、女子に医学の理論と実際を教授し、創造的な知性と豊かな人間性を備え、社会に貢献する医人を育成するとともに、深く学術を研究し、広く文化の発展に寄与することを目的とする。『学則第1条』

医学部の教育目標

将来医師が活躍しうる様々な分野で必要な基本的知識、技能および態度を身に体し、生涯にわたって学修しうる基礎を固める。

すなわち、自主的に課題に取り組み、問題点を把握しかつ追求する姿勢を養い、医学のみならず広く関連する諸科学を照覧して理論を構築し、問題を解決できる能力および継続的に自己学修する態度を開発する。さらに、医学・医療・健康に関する諸問題に取り組むにあたっては、自然科学にとどまらず、心理的、社会的、論理的問題等も含め、包括的にかつ創造的に論理を展開でき、様々な人々と対応できる全人的医人としての素養を涵養する。

東京女子医科大学医学部における 人材の養成に関する目的・その他の教育上の目的

(趣旨)

第1条 本内規は、東京女子医科大学学則第1条第2項及び東京女子医科大学大学院学則第1条に基づき、人材の養成に関する目的、その他の教育研究上の目的に関して必要な事項を定める。

(医学部の目的)

第2条 医学部における人材の養成に関する目的は次のとおりとする。

- (1) 「至誠と愛」を実践する女性医師および女性研究者を育成すること。
 - (2) 社会を先導する医療人、そして多様なキャリア形成とライフサイクルの中で、自分を磨き続けることのできる女性医師あるいは女性研究者を育成すること。
- 2 医学部におけるその他教育研究上の目的は次のとおりとする。
- (1) 将来医師として自らの能力を磨き、医学の知識・技能を修得し、生涯にわたって学習を継続しうる基礎的能力を獲得すること。
 - (2) 患者一人ひとりに向き合い、それぞれの悩みを解決でき、かつ医療を実践する過程で、様々な人々と協働できる素地を獲得すること。

東京女子医科大学医学部における4つのポリシー

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

卒業時には定められた授業科目を修了し、学修成果（アウトカム）に示す「医の実践力」と「慈しむ心の姿勢」を修得して以下の能力を備えることが求められます。

1. 医師としての基本的診療能力を持ち、考え、行動することができる。
2. 自ら問題を発見し解決する能力を持つ。
3. 医学の発展、変化する地域や国際的な医療に適応する科学のおよび臨床的思考力を持つ。
4. 安全な医療を行える能力を有する。
5. 生涯にわたり女性医師として「至誠と愛」の理念を持ち、振る舞い、自立して社会に貢献する意思を持つ。

要件を満たした者には卒業を認め、学士（医学）を授与します。

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

卒業時に達成すべき医師として必要な基本知識、技能および態度を「医の実践力」および「慈しむ心の姿勢」として示した学修成果（アウトカム）を達成し、建学の精神に沿って自立して社会に貢献する医療者となる基礎を体得し、大学の理念である「至誠と愛」を生涯に亘り実践するカリキュラムが構築されています。アウトカムを達成するための段階的な目標はロードマップとして示され、様々なカリキュラム、学修法によりロードマップとアウトカムを達成します。

「医の実践力」の学修は、1年次から6年次まで関連した専門領域が統合（水平的統合）されたセグメントとして10に区分されたカリキュラム、および縦断的カリキュラムとして「AI・データサイエンスと医療」、「国際コミュニケーション」および「基本的・医学的表現技術」を6学年通して統合（垂直的統合）し学修します。「医の実践力」に含まれる、自主的に課題に取り組み、問題点を把握しかつ追求する姿勢を養い、医学のみならず広く関連する諸科学を照覧して理論を構築し、問題を解決できる能力および継続的に自己学修する力を、テュートリアル、チーム基盤型学修、研究プロジェクト等の能動学修プログラムおよび各セグメントにおける実習を通じて学びます。

「慈しむ心の姿勢」の学修は、専門職としての使命感、倫理感、態度、女性医師としての特徴、キャリア、リーダーシップとパートナーシップ、コミュニケーション、医療安全、チーム医療等を体得する「『至誠と愛』の実践学修」が水平的ならびに垂直的に統合され6年間を通して学びます。一部は、セグメント科目やテュートリアルでも学びます。

医師となる訓練として、1年次から段階的に患者さんと接する実践の場やシミュレーション

等で学ぶ機会が設けられ、4年次修了までに「医の実践力」および「慈しむ心の姿勢」の学修を含め、医師としての基本的知識、技能、態度の修得が求められ、さらに5年次から6年次では指導者の下で診療に参加して学修する診療参加型臨床実習を行い、卒業までに医師としての基本的診療能力を持ち、考え、行動できるように学修します。

医師としての素養、国際的医療実践、組織・社会の先導力を涵養するために、選択科目、国外での臨床実習、リーダーシップ学修の機会が提供され、学生が自分の個性を伸ばすため、医療者の新しい役割を認識するために活用できます。

セグメント、縦断的カリキュラム、テュートリアル、チーム基盤型学修、「『至誠と愛』の実践学修」の学修成果は、それぞれの学修目標に照らして、筆記試験、レポート、技能試験、態度・姿勢の観察評価により総合的に評価され、学年毎に定められた科目・単位の修了により、次学年に進級します。また、各科目の評価をGPA (Grade Point Average)として評価し進級の要件とします。さらに、共用試験として行われる4年次のCBT (Computer Based Testing)、OSCE (Objective Structured Clinical Examination)、P-SAT (Problem-solving Ability Test)、ならびに6年次のPost-CC (Clinical Clerkship) OSCEは、進級の要件となります。進級の認定が得られなかった場合は、翌年に限り同一学年の全必修科目を再履修し、再度評価を受けます。

アウトカム・ロードマップの評価は、それぞれの科目試験、「『至誠と愛』の実践学修」評価、テュートリアル・チーム基盤型学修および実習の評価、臨床実習のポートフォリオ評価等から、関係する評価を統合して学修成果（アウトカム）に沿って評価を行います。

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

自らの能力を磨き、医学の知識・技能を修得して自立し、「至誠と愛」を実践する女性医師および女性研究者となるために、学修者自身が問題意識をもち、自らの力で知識と技能を発展させていく教育を行います。医師を生涯続ける意志を持ち、幅広い視野を身につけ、自ら能力を高め、問題を解決していこうとする意欲に燃えた向学者で、以下のような人材を求めます。

医学部が求める入学者像

1. きわめて誠実で慈しむ心を持つ人
2. 礼節をわきまえ、情操豊かな人
3. 独立心に富み、自ら医師となる堅い決意を持つ人
4. 医師として活動するために適した能力を有する人

本学で学修しようとする者には、本学の建学の精神と大学の理念を理解して学ぶことを求めます。その上で、本学のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）に沿って学修して、学修成果（アウトカム）を達成し、ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）を満たし、生涯に亘り医師として、女性医療者として自立して多方面で活躍する人材を、多様な方法により選抜します。

一般選抜においては、高等学校等における学修成果の評価を筆記試験で、また医師となる適性、使命感、将来継続して女性医師として社会に貢献する心構え、そして「至誠と愛」の理念の下に本学で学びディプロマ・ポリシーを達成する意思を面接、小論文、適性試験により評価します。

学校推薦型選抜（一般推薦）では、高等学校等における知識・技能・態度の学修成果や医師となる適性を高等学校の推薦書等に基づき評価し、さらに医師としての使命感、将来継続して女性医師として社会に貢献する心構え、そして問題を発見し、学修し、解決する自ら学ぶ力、「至誠と愛」の理念とカリキュラム・ポリシーを理解して学びディプロマ・ポリシーを達成する意思を面接、小グループ討論、小論文、思考力試験により評価します。

入学までに期待する学修項目は、社会、医療を先導する女性医療者となる確固たる意思の醸成、専門職に求められる自らの学修を振り返りながら新たな課題を発見し問題解決する学び方、考え方の学修、ひと、特に病めるひとに相対する医療者が持つべき態度、心配り、倫理観を学ぶ基盤となる、人と交わる力の醸成です。

アセスメントポリシー

入学時にはアドミッション・ポリシーを満たす人材か、在学中はカリキュラム・ポリシーに則って学修が進められているか、卒業時はディプロマ・ポリシーを満たす人材となったかを以下の基準で評価します。

	入学時	在学中	卒業時
大学 (機関レベル)	入学者選抜 入学時調査	休学率・退学率・学生調査・課外活動状況	学士授与(卒業)率・国家試験合格率・大学院進学率・就職率・学生調査・アンケート調査
医学部 (課程レベル)	入学者選抜 入学時調査	進級率・休学率 退学率・試験結果 GPA・ポートフォリオ・共用試験 CBT・共用試験 OSCE・Mini-CEX・実習評価・学生調査・課外活動状況	卒業試験・Post CC-OSCE・学士授与(卒業)率・国家試験合格率・ストレート卒業率・大学院進学率・就職率・アンケート調査
学部科目レベル	入学者選抜	単位認定・定期試験・レポート評価・実習評価・小テスト出席率・至誠と愛の体得度・ポートフォリオ・授業評価アンケート	

大学院医学研究科 (課程レベル)	入学者選抜 入学時調査	進級率・休学率・退学率・単位認定・レポート評価・研究計画書・研究指導状況報告書・中間発表会評価	学位授与率・修了率・学位論文のIF・就職率・学生調査・アンケート調査
大学院科目レベル	入学者選抜	単位認定・レポート評価・研究計画書・研究指導状況報告書・中間発表会評価	

学部学生では、科目等では合格基準として詳細は学修の手引きに示し、進級については、及落判定基準として学生便覧に示します。大学院生に関しては大学院便覧に示します。継続的に形成的評価を行い、学生への指導に使用します。また、その結果の学修成果（達成度）を評価するために、決まった時期と数の総括的評価を実施します。これらの評価は、統合教育学修センターでの解析等によって評価そのものの事後評価を行い、信頼性と妥当性を最大化します。

MD プログラム 2011 改訂版について

東京女子医科大学医学部で医学を学ぶことは、大学の理念を受け継ぎ、社会に貢献する力を持った医師を目指して学修することである。医学部は 110 年を超える歴史の中で女性医師を育てるための教育に力を入れてきたが、平成 29 年度新入生から新たなカリキュラムを導入した。新カリキュラムは、それまでのカリキュラム MD プログラム 2011 の良い点を踏襲しつつ、現代社会のニーズあるいは日本と世界で求められる、医師像を「至誠と愛」の理念のもとに達成することを目指す。

MD プログラム 2011 改訂版は 4 個の包括的目標を持つ。

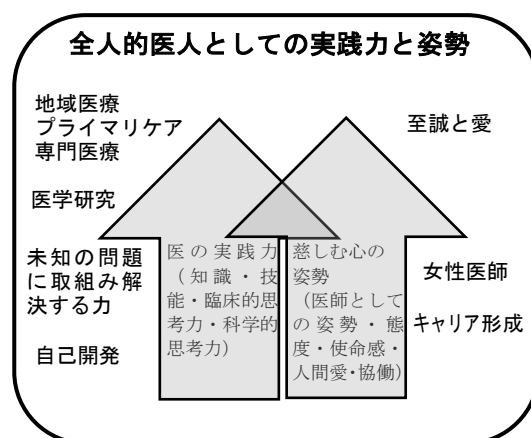
- 1) 卒業時に基本的知識を持ち、医師として考え行動し、振る舞うことができる実践力を持つこと。
- 2) 学生が自分の目標を知り、自ら実践力を高められる教育となること。
- 3) 科学的思考力と臨床的思考力を持つこと。
- 4) 女性医師としての特徴をもち、基本的診療能力を備え、地域や国際を含めた現代の医療および医療ニーズに即した実践力を獲得すること。

MD プログラム 2011 改訂版は、以下の特徴を持つ。

- 1) 知識だけでなく技能と態度を備えた実践力の最終目標をアウトカム、途中の目標をロードマップとして具体的に示し、学生が入学時から最終目標に向けてどのように自己開発をしたらよいかを明示し、またその達成度を評価する事により学生が長い学修期間の中で目標と動機を失わないようにする。
- 2) 臨床的能力を高めるため、高学年の臨床実習開始前に臨床的思考力、技能、態度の学修を充実させ、実践的臨床実習を行う。
- 3) 基礎と臨床、知識と技能を統合して学ぶ統合カリキュラムを前カリキュラムから引き継ぎ、自ら問題を見つけ、科学的・医学的に且つ人間性を持ち、問題解決のための思考力を講義・実習・チュートリアル・TBL 教育を通じて学ぶ。
- 4) 医師としての人間性・倫理・使命感・態度を育成する「至誠と愛」の実践学修を行う。
- 5) 医の実践力の一部となる基本的・医学的表現技術、情報処理・統計、国際コミュニケーションを 4 ないし 6 年間継続して積み上げる縦断教育を行う。
- 6) 医療を支える科学に自ら触れる機会を通じて、研究の面白さを知るとともに医師が持つべき研究的視点を学ぶ。
- 7) 女性の特性を意識した医療者となるための学修を行う。

学部教育を通じて達成する医師としての実践力

医学部の学修を通じて修得する実践力は、**医の実践力と慈しむ心の姿勢**に分かれる。医の実践力は主として知識・技術とその応用に関する6個の中項目、慈しむ心の姿勢は医人としての態度・情報と意志を疎通する能力・使命感・倫理感・専門職意識などに関する5個の中項目に分かれ、それぞれに数個のアウトカムが定められている。アウトカムは卒業時まで達成すべき目標の包括的目標であるが、低学年（1/2年）、中学年（3/4年）、高学年（5/6年）で達成すべき具体的な目標をロードマップとして表している。



アウトカム・ロードマップは各教科の目標ではなく、学修の積み重ねにより修得すべき実際に自分でできる力、実践力、を示したものである。学生は、最終目標を見据えて学修段階に応じた目標を持ち、教員はそれぞれ担当する教育の中で、全体像のどの段階を学生が学ぶべきかを理解して教育にあたるために全体が示されている。学生の評価も、科目として受ける試験などによる評価と共に、様々な評価情報を組み合わせたロードマップ評価を行い、学生の到達度を認識できるようになる。

以下にアウトカムを示す。

I 医の実践力

1. 知識と技能を正しく使う力
 - A. 医学的知識を医療に活用できる。
 - B. 診断・治療・予防を実践できる。
 - C. 基本的技能を実践できる。
2. 問題を見つけ追求する力
 - A. 解決すべき問題を発見できる。
 - B. 問題を深く追求できる。
 - C. 未知の問題に取り組むことができる。
3. 問題解決に向け考え実行する力
 - A. 適切な情報を集め有効に活用できる。
 - B. 解決方法を選び実行できる。
 - C. 結果を評価できる。
4. 情報を伝える力
 - A. 患者に情報を伝えることができる。
 - B. 医療情報を記録できる。
 - C. 医療者と情報交換ができる。

5. 根拠に基づいた判断を行う力
 - A. 臨床・基礎医学の根拠を発見できる。
 - B. 根拠に基づいて診療を行える。
6. 法と倫理に基づいて医療を行う力
 - A. 医療者としての法的義務を理解し守れる。
 - B. 医療倫理を理解し実践できる。
 - C. 研究倫理を理解し実践できる。
 - D. 社会の制度に沿った診療を行える。

II 慈しむ心の姿勢

1. 患者を理解し支持する姿勢
 - A. 患者の意志と尊厳に配慮できる。
 - B. 家族・患者周囲に配慮できる。
 - C. 社会の患者支援機構を活用できる。
2. 生涯を通じて研鑽する姿勢
 - A. 目標を設定し達成するために行動できる。
 - B. 社会のニーズに応じて研鑽できる。
 - C. 自分のライフサイクルのなかでキャリアを構築できる。
 - D. 自分の特性を活かした医療を行うために研鑽する。
 - E. 専門職として目標を持つ
3. 社会に奉仕する姿勢
 - A. 社会・地域で求められる医療を実践できる。
 - B. 医学研究を通じた社会貢献ができる。
4. 先導と協働する姿勢
 - A. 自分の判断を説明できる。
 - B. グループを先導できる。
 - C. 医療チームのなかで協働できる。
5. ひとの人生へ貢献する姿勢
 - A. 患者に希望を与えられる。
 - B. 後輩を育てることができる。

次にそれぞれのアウトカムを達成するためのロードマップ（中間目標）を示す。

I 医の実践力—アウトカム/ロードマップ

		2. 問題を見つけて追求する力				
1. 知識と技能を正しく使う力		A. 解決すべき問題を発見できる。	B. 問題を深く追求できる。	C. 未知の問題に取り組むことができる。		
アウトカム						
1,2年 ロードマップ	<p>A. 医学的知識を医療に活用できる。</p> <p>① 人体の正常な構造と機能を説明できる。 I-1-A-(1-2)-①</p> <p>② 人体の構造と機能に異常が起こる原因と過程を概説できる。 I-1-A-(1-2)-②</p> <p>③ 受精から出生の正常と異常を説明できる。 I-1-A-(1-2)-③</p> <p>④ 世界の保険・医療問題、国際保健に関わる組織・計画・リソースについて概説できる。 I-1-A-(1-2)-④</p>	<p>B. 診断・治療・予防を実践できる。</p> <p>① データを読み解き実践できる。 I-1-B-(1-2)-①</p>	<p>C. 基本的技能を実践できる。</p> <p>① 実習に必要な技術を実践できる。 I-1-C-(1-2)-①</p> <p>② 安全に配慮して実習・研修を行える。 I-1-C-(1-2)-②</p>	<p>A. 現象・事例から学ぶべきことを発見できる。</p> <p>I-2-A-(1-2)-①</p>	<p>B. 問題を深く追求できる。</p> <p>① 仮説を導くことができる。 I-2-B-(1-2)-①</p> <p>② 事象、現象、観察などからその原因について考えられる。 I-2-B-(1-2)-②</p>	<p>C. 未知の問題に取り組むことができる。</p> <p>① 既知と未知の問題を明らかにできる。 I-2-C-(1-2)-①</p> <p>② 医学の発展に寄与した科学的発見を述べられる。 I-2-C-(1-2)-②</p>
3,4年 ロードマップ	<p>① 人体の臓器・器官系の機能と構造、正常と異常を説明できる。 I-1-A-(3-4)-①</p> <p>② 全身的疾患、外的要因による異常を説明できる。 I-1-A-(3-4)-②</p> <p>③ 受精から出生、成長と発育、成熟と加齢の正常と異常を説明できる。 I-1-A-(3-4)-③</p> <p>④ 疾患、症候の病態を説明できる。 I-1-A-(3-4)-④</p>	<p>① 診断の過程を説明し実践できる。 I-1-B-(3-4)-①</p> <p>② 適切な治療法とその根拠を説明できる。 I-1-B-(3-4)-②</p> <p>③ 疾病予防・健康維持・公衆衛生の方法を説明できる。 I-1-B-(3-4)-③</p>	<p>① 基本的医療技能を示すことができる。 I-1-C-(3-4)-①</p> <p>② 医療安全に必要な配慮を示すことができる。 I-1-C-(3-4)-②</p>	<p>① 問題の優先度および重要度を判断できる。 I-2-A-(3-4)-①</p> <p>② 事例で診療上の心理的・社会的問題を明らかにできる。 I-2-A-(3-4)-②</p>	<p>① 問題の科学的な重要性を評価できる。 I-2-B-(3-4)-①</p> <p>② 基礎・病態・臨床を結びつけて考えられる。 I-2-B-(3-4)-②</p>	<p>① 事例から自分の知らないことを発見できる。 I-2-C-(3-4)-①</p> <p>② 未知の問題を解決する方法を見つけることができる。 I-2-C-(3-4)-②</p>
5,6年 ロードマップ	<p>① 患者の抱える異常とその病態を説明できる。 I-1-A-(5-6)-①</p>	<p>① 臨床推論を実践できる。 I-1-B-(5-6)-①</p> <p>② 患者にあわせた診断・治療の判断ができる。 I-1-B-(5-6)-②</p> <p>③ 患者に合わせた診療計画・経過観察計画を立てられる。 I-1-B-(5-6)-③</p>	<p>① 基本的医療技能を実践できる。 I-1-C-(5-6)-①</p> <p>② 安全に配慮して、医療を実践できる。 I-1-C-(5-6)-②</p>	<p>① 患者・家族が抱える心理的・社会的問題・不安を明らかにできる。 I-2-A-(5-6)-①</p> <p>② 患者の診療上の問題を明らかにできる。 I-2-A-(5-6)-②</p>	<p>① 患者の病態の原因を検索できる。 I-2-B-(5-6)-①</p> <p>② 患者の苦痛の原因を人体の構造と機能、および「ところ」から説明できる。 I-2-B-(5-6)-②</p>	<p>① 患者から新しいことを学べる。 I-2-C-(5-6)-①</p> <p>② 患者から自分の知らないことを発見できる。 I-2-C-(5-6)-②</p> <p>③ 自分の能力では解決できない問題を判断できる。 I-2-C-(5-6)-③</p>

		4. 情報を伝える力			
3. 問題解決に向け考え実行する力		A. 患者に情報を伝えることができる。	B. 医療情報を記録できる。	C. 医療者と情報交換ができる。	
アウトカム	A. 適切な情報を集め有効に活用できる。	B. 解決方法を選び実行できる。	C. 結果を評価できる。		
1、2年 ロードマップ	① 問題解決のための情報収集ができる。 I-3-A-(1-2)-① ② 仮説を証明する手順を説明できる。 I-3-A-(1-2)-②	① 情報に即して適切な解決方法を導くことができる。 I-3-B-(1-2)-① ② 複数の問題解決法を考へることができる。 I-3-B-(1-2)-②	① 問題解決結果の妥当性を評価できる。 I-3-C-(1-2)-① ② 結果に予想される誤差を考へられる。 I-3-C-(1-2)-②	① 結論とその根拠が明確な文書を作成できる。 I-4-B-(1-2)-① ② 研究・実習の報告書が作成できる。 I-4-B-(1-2)-② ③ 文書の要約を作成できる。 I-4-B-(1-2)-③	
3、4年 ロードマップ	① 事例に即した問題解決のための情報検索ができる。 I-3-A-(3-4)-① ② 適切な診療ガイドラインを選択できる。 I-3-A-(3-4)-②	① 病態を明らかにする方法を挙げることができる。 I-3-B-(3-4)-① ② 事例で診療上の問題を解決する方法・手段を明らかにできる。 I-3-B-(3-4)-②	① 適切な問題解決を行ったか検証できる。 I-3-C-(3-4)-① ② 結果の客観的評価ができる。 I-3-C-(3-4)-② ③ 結果の解釈の限界を明らかにできる。 I-3-C-(3-4)-③	① 研究・実習・症例などの要約が作成できる。 I-4-B-(3-4)-① ② POMR に基づく診療情報記録方法を説明できる。 I-4-B-(3-4)-②	
5、6年 ロードマップ	① 適切な診療ガイドラインを選択できる。 I-3-A-(5-6)-① ② 診療上の問題解決のために分析すべきことを明らかにできる。 I-3-A-(5-6)-② ③ 診療上の問題解決のための情報検索ができる。 I-3-A-(5-6)-③ ④ 異なる問題解決の方法を提示し、比較できる。 I-3-A-(5-6)-④	① 診療上の問題を解決する方法・手段を明らかにできる。 I-3-B-(5-6)-① ② 情報を活用し適切な解決方法を判断できる。 I-3-B-(5-6)-②	① 診療で得られた情報の信頼性を評価できる。 I-3-C-(5-6)-① ② 診療過程で予測される問題点を示せる。 I-3-C-(5-6)-② ③ 予想と異なる結果について原因を考察できる。 I-3-C-(5-6)-③	① 口頭で症例提示ができる。 I-4-C-(5-6)-① ② 患者の問題点を指導医に報告できる。 I-4-C-(5-6)-② ③ 必要な患者情報を要約して説明できる。 I-4-C-(5-6)-③ ④ 専門の異なる医療者に対して適切な情報交換を行える。 I-4-C-(5-6)-④	

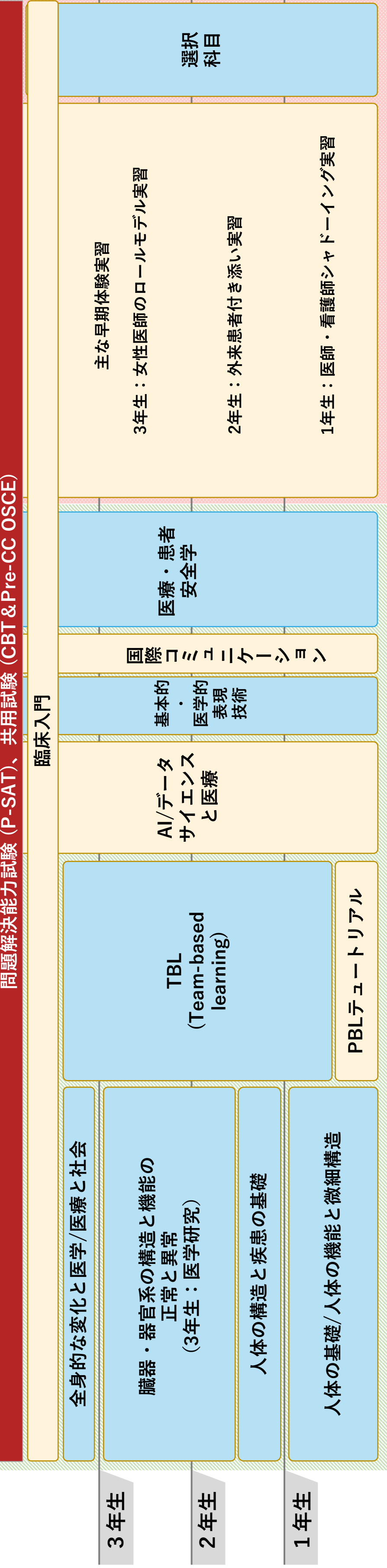
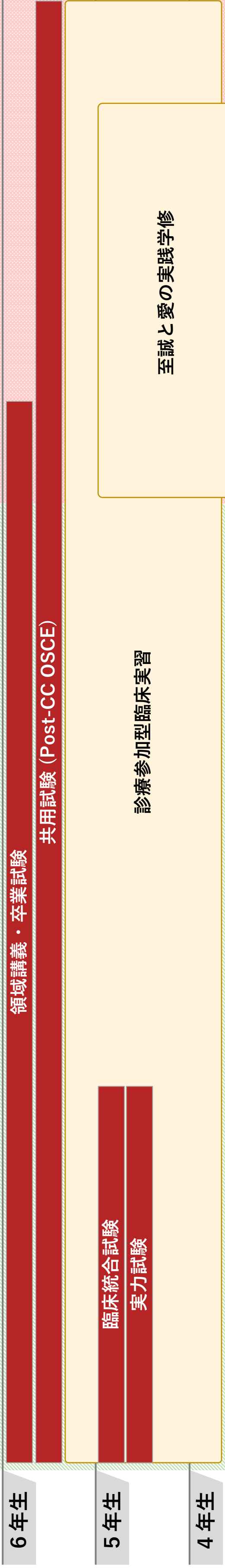
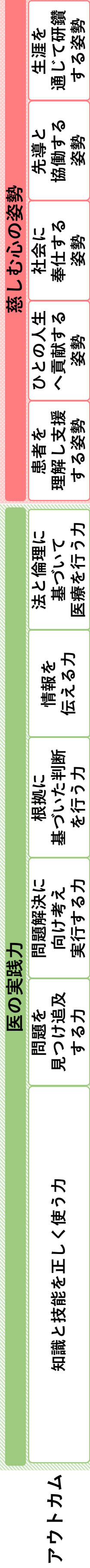
		6. 法と倫理に基づいて医療を行う力				
5. 根拠に基づいた判断を行う力		A. 医療者としての法的義務を理解し守れる。	B. 医療倫理を理解し実践できる。	C. 研究倫理を理解し実践できる。	D. 社会の制度に沿った診療を行える。	
アウトカム						
1,2年 ロードマップ	<p>A. 臨床・基礎医学の根拠を発見できる。</p> <p>① 現象の原因・機序を検索できる。 I-5-A-(1-2)-①</p> <p>② 実験・実習などで得られた結果を評価し予想との相違を明確にできる。 I-5-A-(1-2)-②</p> <p>③ 情報の信頼度を評価できる。 I-5-A-(1-2)-③</p>	<p>B. 根拠に基づいて診療を行える。</p> <p>① 根拠に基づいて解決法を判断できる。 I-5-B-(1-2)-①</p> <p>② 問題解決の適切性を評価できる。 I-5-B-(1-2)-②</p>	<p>A. 医療者としての法的義務を理解し守れる。</p> <p>① 社会的規範を守った生活ができる。 I-6-A-(1-2)-①</p> <p>② 学則を守った学生生活ができる。 I-6-A-(1-2)-②</p>	<p>B. 医療倫理を理解し実践できる。</p> <p>① 個人情報保護について説明できる。 I-6-B-(1-2)-①</p> <p>② 倫理の概念について説明することができる。 I-6-B-(1-2)-②</p>	<p>C. 研究倫理を理解し実践できる。</p> <p>① 研究倫理の概念について述べることができる。 I-6-C-(1-2)-①</p> <p>② 研究倫理に配慮して実験・実習の結果報告書を作成できる。 I-6-C-(1-2)-②</p>	
3,4年 ロードマップ	<p>① データ・結果の根拠を批判的に説明できる。 I-5-A-(3-4)-①</p> <p>② 結果・情報をもとに新たな仮説を立てられる。 I-5-A-(3-4)-②</p> <p>③ 根拠となる文献を検索できる。 I-5-A-(3-4)-③</p>	<p>① 診療上のエビデンスを選ぶことができる。 I-5-B-(3-4)-①</p>	<p>① 医学生における倫理の概念を説明できる。 I-6-B-(3-4)-①</p> <p>② 倫理的問題を明らかにできる。 I-6-B-(3-4)-②</p> <p>③ 患者情報が含まれる文書・電子媒体を適切に使用できる。 I-6-B-(3-4)-③</p>	<p>① 基礎研究における倫理指針を概説できる。 I-6-C-(3-4)-①</p> <p>② 利益相反(Conflict of interest)について説明できる。 I-6-C-(3-4)-②</p>	<p>① 社会保障を概説できる。 I-6-D-(3-4)-①</p> <p>② 医療に関する保証制度を概説できる。 I-6-D-(3-4)-②</p>	
5,6年 ロードマップ	<p>① 基礎的・臨床的観察を通じて新たな発見ができる。 I-5-A-(5-6)-①</p> <p>② 問題点に関わる臨床医学文献を検索できる。 I-5-A-(5-6)-②</p> <p>③ 検索した医学的情報の確かさを評価できる。 I-5-A-(5-6)-③</p>	<p>① 患者に合わせた診療上のエビデンスを選ぶことができる。 I-5-B-(5-6)-①</p>	<p>① 患者情報の守秘を励行して医療を行える。 I-6-B-(5-6)-①</p> <p>② 臨床倫理を実践できる。 I-6-B-(5-6)-②</p> <p>③ 立場の違いによる倫理観の違いを理解しながら倫理判断ができる。 I-6-B-(5-6)-③</p>	<p>① 臨床研究の倫理指針を概説できる。 I-6-C-(5-6)-①</p>	<p>① 患者に合わせて医療保険、医療補助制度を説明できる。 I-6-D-(5-6)-①</p>	

II 慈しむ心の姿勢—アウトカム/ロードマップ

		2. 生涯を通じて研鑽する姿勢				
1. 患者を理解し支持する姿勢		B. 社会のニーズに応えて研鑽できる。			C. 自分のライフサイクルのなかでキャリアを構築できる。	
アウトカム	A. 患者の意思と尊厳に配慮できる。	B. 家族・患者周囲に配慮できる。	C. 社会の患者支援機構を活用できる。	D. 自分の特性を生かした医療を行うために研鑽する。	E. 専門職として目標を持つ。	
1、2年 ロードマップ	① 他者の意思を聞き出すことができる。 II-1-A-(1-2)-① ② 他者を尊重して対話ができる。 II-1-A-(1-2)-② ③ 他者の自己決定を理解できる。 II-1-A-(1-2)-③	① 様々な年齢の他者と意思を交わすことができる。 II-1-B-(1-2)-①	① 社会支援制度を説明できる。 II-1-C-(1-2)-①	① 自分が期待する医師像を説明できる。 II-2-B-(1-2)-① ② 学習の目標を設定することができる。 II-2-A-(1-2)-① ③ 目標達成の手段を明らかにできる。 II-2-A-(1-2)-② ④ 省察(振り返り)を実践できる。 II-2-A-(1-2)-③ ⑤ 卒業までに学ぶべきことの概要を理解できる。 II-2-A-(1-2)-④	① 社会で活躍する女性の特性を述べられる。 II-2-C-(1-2)-① ② 学習のための時間を適切に自己管理できる。 II-2-C-(1-2)-②	① 自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。 II-2-D-(1-2)-① ② 真摯に学びを励行できる。 II-2-D-(1-2)-②
3、4年 ロードマップ	① 傾聴できる。 II-1-A-(3-4)-① ② 患者の人権・尊厳を説明できる。 II-1-A-(3-4)-②	① 他者の気持ちに配慮して意志を交わすことができる。 II-1-B-(3-4)-① ② 患者・家族の心理を説明できる。 II-1-B-(3-4)-②	① 社会の支援制度を利用する方法を明らかにできる。 II-1-C-(3-4)-①	① 卒業までの学習目標を立て、自分の達成度を評価できる。 II-2-A-(3-4)-① ② 医師として必要な知識、技能、態度を述べることができる。 II-2-A-(3-4)-②	① 学習の特性を活かして学習できる。 II-2-D-(3-4)-① ② 学習の中で興味を持ったことを自ら学ぶ。 II-2-D-(3-4)-②	① 自分のモデルとなる先輩を示すことができる。 II-2-E-(3-4)-①
5、6年 ロードマップ	① 患者の自己決定を支援し、必要な情報が提供できる。 II-1-A-(5-6)-① ② 患者の意思を聞き出すことができる。 II-1-A-(5-6)-② ③ 患者の尊厳に配慮した診察が行える。 II-1-A-(5-6)-③	① 患者・家族の解釈を理解し、対応できる。 II-1-B-(5-6)-① ② 患者・家族の信頼を得る振る舞いができる。 II-1-B-(5-6)-② ③ 患者・家族への説明の場に配慮できる。 II-1-B-(5-6)-③	① 患者支援制度を探索し利用法を説明できる。 II-1-C-(5-6)-①	① 研修(実習)する地域社会での医療ニーズから、学ぶべきことを明らかにできる。 II-2-B-(5-6)-①	① 自分の目指す医師像を達成するための計画を示せる。 II-2-D-(5-6)-①	① 自分の特性を活かしてどのような医師を目指すかを述べることができる。 II-2-E-(5-6)-①

アウトカム	3. 社会に奉仕する姿勢			4. 先導と協働する姿勢			5. ひとの人生へ貢献する姿勢		
	A. 社会・地域で求められる医療を実践できる。	B. 医学研究を通じた社会貢献ができる。	A. 自分の判断を説明できる。	B. グループを先導できる。	C. 医療チームのなかで協働できる。	A. 患者に希望を与えられる。	B. 後輩を育てることができる。		
1,2年 ロードマップ	① 社会・地域に奉仕する姿勢を持つ。 II-3-A-(1-2)-①	① 医学研究の重要性について概説できる。 II-3-B-(1-2)-①	① 自分の考えの根拠を説明できる。 II-4-A-(1-2)-①	① 共通の目標を設定できる。 II-4-B-(1-2)-① ② 活動向上のための評価ができる。 II-4-B-(1-2)-② ③ 意見の異なる他者の意見を尊重し対応できる。 II-4-B-(1-2)-③	① 他者の話を聴くことができる。 II-4-C-(1-2)-① ② 対話の中で相手の述べたことを要約できる。 II-4-C-(1-2)-② ③ 役割分担を確実に実践できる。 II-4-C-(1-2)-③	① 医学の進歩が人に希望を与えらる。 II-5-A-(1-2)-① ② 困難な状況にあっても、希望を見いだすことができる。 II-5-A-(1-2)-②	① 学生として適切な振る舞いで行動できる。 II-5-B-(1-2)-① ② 学んだことを他者に説明できる。 II-5-B-(1-2)-②		
3,4年 ロードマップ	① 医療を通じた社会・地域への貢献を説明できる。 II-3-A-(3-4)-①	① 基礎医学研究の意義と現在の動向を概説できる。 II-3-B-(3-4)-① ② 医学研究成果の意義と応用・将来性を説明できる。 II-3-B-(3-4)-② ③ 臨床や医学研究の動向に目を向け概説できる。 II-3-B-(3-4)-③	① 自分の選択・判断の根拠を説明できる。 II-4-A-(3-4)-① ② 他者の考えを聞いて自分の選択を判断し説明できる。 II-4-A-(3-4)-②	① 討論・話し合いを促せる。 II-4-B-(3-4)-① ② 自分の方針を説明し同意を得ることができ。 II-4-B-(3-4)-② ③ 活動向上のための評価に基づく行動をグループに導入できる。 II-4-B-(3-4)-③	① グループ目標達成のために行動できる。 II-4-C-(3-4)-① ② 講成員の役割と考えを尊重してグループの目標を立てられる。 II-4-C-(3-4)-②	① 学習する事例について医学の貢献を説明できる。 II-5-A-(3-4)-① ② 問題を解決できたときの状況を考え説明できる。 II-5-A-(3-4)-②	① 自分が目標をどのように達成したかを他者に説明できる。 II-5-B-(3-4)-① ② 相手の知識・技能に合わせて質問に答えることができる。 II-5-B-(3-4)-②		
5,6年 ロードマップ	① 臨床実習の中で医療に参加し社会・地域に貢献する。 II-3-A-(5-6)-①	① 診療のなかで医学研究の課題を見つけることができる。 II-3-B-(5-6)-①	① 講成員の特性に合わせて個人と全体の活動を統括できる。 II-4-B-(5-6)-①	① 自分が所属する医療チーム構成員の役割を説明できる。 II-4-C-(5-6)-① ② 与えられた医療の役割について責任を持ち確実に実施できる。 II-4-C-(5-6)-①	① 医療の限界のなかで可能なことを説明できる。 II-5-A-(5-6)-① ② 患者に医療が行うことのできる望ましい結果を説明できる。 II-5-A-(5-6)-②	① 適切な振る舞いで診療に参加できる。 II-5-B-(5-6)-① ② 他者の疑問を共に解決することができる。 II-5-B-(5-6)-② ③ 医療の中で他者に教えることを実践できる。 II-5-B-(5-6)-③			

卒業時	ディプロマ・ポリシー	DP5 生涯にわたり女性医師として「至誠と愛」の理念を持ち、振る舞い、自立して社会に貢献する意思を持つ。
		DP4 安全な医療を行える能力を有する。
		DP3 医学の発展、変化する地域や国際的な医療に適応する科学的および臨床的思考力を持つ。
		DP2 自ら問題を発見し解決する能力を持つ
		DP1 医師としての基本的診療能力を持ち、考え、行動することができる。



□：形成的評価 □：総括的評価

カリキュラムの構造

カリキュラム（教育計画）は、学生が実践力を持つ医師になるために限られた時間のなかで最大の学修を得られるように構築されている。学生には、全てのカリキュラムに参加して最終目標を達成することが求められる。

医学部カリキュラムの全体構造は、初めに人体の基本構造と機能を2年前期までに学び、次に医療を行うために必要な臓器・器官系の正常と異常、臓器系をまたいでおこる全身的異常、人の発生・出産・出生・成長・発育・成熟・加齢の正常と異常を3年後期までに学ぶ。4年前期は、全身的な変化と、社会・法律・衛生・公衆衛生と医学の関わり、臨床推論の進め方などの臨床的思考力、麻酔・救急などの全身管理に係わる医学を学び、医療を取り巻く環境を理解する。そして4年後期は、臨床実習に備えた臨床入門を学ぶ。臨床入門は、基本的臨床技能を学ぶだけでなく、画像・検査などの臨床的理解を学び、4年後半から医療の中に入って臨床実習を行えるようになるための仕上げとなる。臨床実習への準備は、総合試験（共用試験 CBT および問題解決能力試験）、共用試験 OSCE などで評価される。4年後半から6年前半の臨床実習では、見学するのではなく参加する意識で実習を行って欲しい。臨床実習では、地域医療・プライマリケアなど現代の日本の医療に求められる領域、国外留学など国際的医療に係わる機会、基礎医学を学ぶ機会などが設けられ、且つ学生が自分のキャリアを考えて学修の場を選べるようになっている。6年後期は、6年間の学修の総括と卒業認定のための評価に充てられる。

学年毎に進むカリキュラムとは別に縦断的カリキュラムがある。これは、学生が4もしくは6年間で継続して自己開発する必要のある科目で、縦断教育科目と呼ぶ。

6年間のカリキュラム全体図

1年	前期 (4月～7月)	セグメント1	人体の基礎	人体の基本的構造と機能/ 人体の防御機構	テュートリアル・TBL	「至誠と愛」の実践学修	医療・患者安全学	基本的・医学的表現技術	国際コミュニケーション	AI・データサイエンスと医療教育	選択科目	研究プロジェクト
	後期 (9月～3月)	セグメント2	人体の機能と微細構造									
2年	前期	セグメント3	人体の構造と疾患の基礎	人体の発生と全体構造								
	後期	セグメント4	臓器・器官系の構造と機能の正常と異常1 疾患の成り立ちと治療の基礎/循環器系 呼吸器系/腎尿路系/生殖器/妊娠と分娩									
3年	前期	セグメント5	臓器・器官系の構造と機能の正常と異常2/ 人の一生	消化器系/内分泌系/栄養・代謝系 新生児・小児・思春期/加齢と老化、臨終								
	後期	セグメント6	臓器・器官系の構造と機能の正常と異常3/ 医学研究									
4年	前期	セグメント7	全身的な変化と医学/ 医療と社会	全身的な変化/医学と社会								
	後期	セグメント8	臨床入門									
5年	前期	セグメント9	医療と医学の 実践	診療参加型臨床実習(研究実習)								
	後期											
6年	前期	セグメント10	全体統合・ 総合達成度評価	卒業試験								
	後期											

週間の授業予定

学生は全ての授業に出席し能動的に学ぶ事が求められる。

医学部の時間割の特徴は、テュートリアル・TBL を中心に十分な自己学修の時間が確保されていることである。自ら目標を定め能動的に学ぶことで医師となっても使い続けることのできる知識の活用を修得するように、授業・実習のない学修時間が確保されている。

セグメント 2

「人体の基礎」

令和 8 年 8 月 24 日～令和 9 年 2 月 24 日

I セグメント2 の学修内容

セグメント2 は「人体の機能と微細構造」を中心テーマとして学修する。セグメント1 が「人体の基礎」を中心テーマとした学修内容で、医学学修のための準備期間であるのに対して、セグメント2 は基礎医科学（モデル・コア・カリキュラムC 医学一般）を基幹科目とした統合的な医学学修の本格的な開始点となる。具体的には、組織の成り立ち、生体物質の代謝、細胞と情報伝達、生体システムと制御機構、遺伝と遺伝子、生体と微生物、生体防御・免疫、などの項目で構成される。ここでの知識や論理的理解力は、セグメント3 以降の基礎医科学、臨床医学、社会医学を学ぶ上で、重要な基盤となる（下図参照）。

現代の医学・生命科学において人体と疾患の理解には様々なアプローチがとられる。医学研究では、しばしば疾患について症状、病歴、様々な検査を通じて診断を行い、さらに発症メカニズムを理解し治療しようとする。しかし予備知識が少ない低学年でこれらの作業を行うのは容易ではない。そこで本学においては、まず生体を構成する分子や細胞の特性を理解することから始める。学生諸君は、セグメント2 における基礎医科学の講義、実習、Team Based Learning (TBL) の内容が、どのように疾患に関わるかを絶えず問いかけながら、学修を進めてほしい。セグメント2 の後半には、分子・細胞レベルから個体レベルへと生命現象の階層を変えて理解するトレーニングを行う。これらの知識と理解はセグメント3 以降のより複雑な全身を俯瞰する基礎医科学や臨床医学へと発展する。もちろんこれらの内容は第4学年で受験するComputer Based Testing (CBT) の範囲にも含まれる。

セグメント2 では、基礎医科学基幹科目と並行して、グローバルな社会で活躍する上で重要な内容を学年縦断型科目で学ぶ。これにより、将来、医師として患者さんや医療チームメンバーに対して適切なコミュニケーションができることを目指している。セグメント2 の講義、実習、Team Based Learning (TBL) を通じておおいに学び、医学的知識、思考力、コミュニケーション能力をぜひ磨いていただきたい。

系統的に見た「人体の機能と微細構造」の学修テーマ

[基礎医科学]

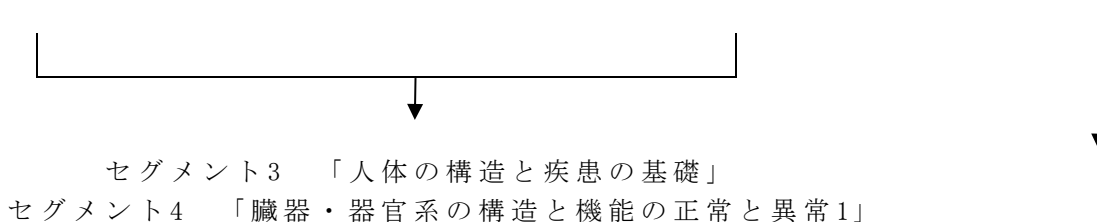
[TBL]

[学年縦断型科目等]

生体の構造
組織の成り立ち

生体の機能
生体物質の代謝
細胞と情報伝達
生体システムと制御機構
遺伝と遺伝子
生体と微生物
生体防御・免疫

「至誠と愛」の実践学修
国際コミュニケーション
基本的・医学的表現技術
医療・患者安全学
健康管理
選択科目



Ⅱ 到達目標

A. 包括的到達目標（セグメント2）

1. 各基幹科目および学年縦断型科目を統合的に学修することにより、次のような能力を獲得する。
 - 1) データを読み、解釈できる。
 - 2) 人体の正常な構造と機能を説明できる。
 - 3) 実習に必要な技術を安全に配慮して実践できる。
 - 4) 現象から学ぶべきことを発見できる。
 - 5) 問題解決のための情報を収集できる。
 - 6) 仮説を導く事ができ、得られた結果との相違を明確にできる。
 - 7) 問題解決結果の妥当性を評価できる。
 - 8) 結論と根拠を明確にして報告書を作成できる。
 - 9) 倫理の概念について説明できる。

2. 細胞集団としての組織・臓器の構造と機能の分化を理解する。顕微鏡像を通して、組織の構造の特徴を説明できる。
 - 1) 組織を構成する細胞と細胞外物質
 - 2) 上皮組織と腺の構造と機能
 - 3) 支持組織の構造と機能
 - 4) 筋組織の構造と機能
 - 5) 神経組織の構造と機能

3. 生体物質の代謝過程、それらの反応を制御する分子機構について説明できる。
 - 1) 酵素の機能と調節
 - 2) 糖質の代謝
 - 3) 脂質の代謝
 - 4) アミノ酸・タンパク質の代謝
 - 5) 核酸の代謝
 - 6) 代謝の統合と異常

4. 人体における刺激受容、情報伝達、反応に関して、分子・細胞レベルで説明できる。
 - 1) 情報伝達の種類と機能
 - 2) 受容体による情報伝達の機序
 - 3) 細胞内シグナル伝達
 - 4) 活動電位の発生機構と伝導
 - 5) シナプス伝達の機能

5. 体の臓器が個体全体の中で統合された働きをするための制御機構を列挙できる。特に、細胞・臓器間の制御に関わる構造と機能を説明できる。
 - 1) 刺激に対する感覚受容
 - 2) 反射弓
 - 3) 骨格筋、心筋、平滑筋の構造と機能
 - 4) 個体レベルでの生体機能の制御機構
 - 5) 軸索輸送、軸索の変性と再生

6. 遺伝について、遺伝子からタンパク質への流れにもとづいて生命現象を学び、遺伝子操作技術の原理と応用やヒトゲノム解析の情報の利用の仕方を理解できることを目標とする。

- 1) 遺伝の仕組み
- 2) 染色体と遺伝子の構造
- 3) DNA の複製と修復
- 4) 遺伝子の発現（転写、翻訳、タンパク質の修飾と輸送）
- 5) 原核細胞の遺伝子
- 6) 遺伝子解析の手法（原理と応用）
- 7) 遺伝子と疾患（診断、治療、倫理）
- 8) 遺伝と情報

7. 微生物の特徴について理解し、人体との相互作用について説明できる。

- 1) 微生物の種類、性状
- 2) 正常微生物叢と感染の成り立ち
- 3) 代表的な病原微生物の性状、病原因子
- 4) 感染症の国際的動向
- 5) 化学療法薬

8. 異物を排除するために働く免疫システムの機構を説明できる。

- 1) 免疫担当細胞の種類と働き
- 2) 自然免疫と獲得免疫
- 3) 自己寛容
- 4) 粘膜免疫
- 5) 免疫異常に基づく疾患

B 科目別シラバス

科目名
組織の成り立ち
科目責任者(所属)
石津 綾子

到達目標
<p>人体の構造を学ぶ解剖学はMicroanatomyとMacroanatomyとに二分され、Microanatomy（＝組織学）は人体のミクロレベルの構造を理解するための学問である。本科目は人体の様々な組織・器官の構造及び機能を細胞レベルで理解することを目的とする。顕微鏡下での正常組織構造の学習は、器官・組織・細胞の生理的機能の理解とともに、その破綻がもたらす病態を把握するのに必須であり、将来的に臨床医学を学習する上での基礎となる。講義・実習では、組織・細胞構造の基礎的学習を徹底するとともに、生体の構造・機能形成を裏打ちする分子生物学、細胞生物学、発生生物学の最新のトピックを紹介し、医学生物学研究の面白さを伝えたい。実習において、標本の顕微鏡下での組織・細胞観察とともに、正確に正常構造を認識し、自ら表現できることを目標とする。</p> <p>具体的には、以下のような点を主な到達目標として学修する。</p> <p>1)組織の研究法、観察方法を理解し、光学顕微鏡を正しく使用して組織観察ができる。</p> <p>2)顕微鏡による組織観察を通し、正常構造物の同定し、その特徴を表現できる。</p> <p>3)四大組織（上皮組織、支持組織、筋組織、神経組織）の構造の特徴を機能と関連づけて理解し、各種器官の組織標本上で鑑別することができる。</p>

アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号
<p>1) 人体の正常な構造と機能を説明できる。 I -1-A-(1-2)-①</p> <p>2) 実習に必要な技術を実践できる。 I -1-C-(1-2)-①</p> <p>3) 現象・事例から学ぶべきことを発見できる。 I -2-A-(1-2)-①</p> <p>4) 自分の考えを他者に伝えることができる。 I -4-A-(1-2)-①</p> <p>5) 実験・実習などで得られた結果を評価し予想との相違を明確にできる。 I -5-A-(1-2)-②</p> <p>6) 真摯に学びを励行できる。 II -2-D-(1-2)-②</p> <p>7) 自分の考えの根拠を説明できる。 II -4-A-(1-2)-①</p>

学修（教育）方法

講義・実習・TBL

<p>評価方法 (1)総括的評価の対象</p> <p>1) 実習への出席と実習参加の態度（全ての実習への参加と提出物の期限厳守）</p> <p>2) 実習試問：標本の観察及び正常構造の名称同定と特徴の説明</p> <p>3) 期末の定期試験(筆記試験)：下記の評価項目（到達目標）について実習を通じて修得した学識</p>

<p>評価方法 (2)評価項目</p> <p>1) 細胞の観察法を説明できる。 PS-01-01-01</p> <p>2) 細胞の全体像を図示できる。 PS-01-01-02</p> <p>3) 上皮組織と腺の構造と機能を説明できる。 PS-01-02-10</p> <p>4) 支持組織を構成する細胞と細胞間質（線維成分と基質）を説明できる。 PS-01-02-11</p> <p>5) 血管とリンパ管の微細構造と機能を説明できる。 PS-01-02-12</p> <p>6) 造血幹細胞から各血球への分化と成熟の過程を説明できる。 [別表]血液・造血器・リンパ系,PS-02-02-01</p> <p>7) 赤血球とヘモグロビンの構造と機能を説明できる。 [別表]血液・造血器・リンパ系,PS-02-02-01</p> <p>8) 白血球の種類と機能を説明できる。 [別表]血液・造血器・リンパ系,PS-02-02-01</p> <p>9) 血小板の機能と止血や凝固・線溶の機序を説明できる。 [別表]血液・造血器・リンパ系,PS-02-02-01</p> <p>10) 骨・軟骨・関節・靭帯の構成と機能を説明できる。 PS-02-05-01,[別表]運動器（筋骨格）系</p>

11) 骨の成長と骨形成・吸収の機序を説明できる。	PS-02-05-01,[別表]運動器(筋骨格)系			
12) 筋組織について、骨格筋、心筋、平滑筋の構造と機能を対比して説明できる。	PS-01-02-14			
13) 神経組織の微細構造を説明できる。	PS-01-02-13			
評価方法 (2)評価項目続き				
評価方法 (3)評価基準				
上記の評価項目について定期試験及び実習試験それぞれ100点満点にて点数化を行い、S.極めて良く理解している(90%以上) A.良く理解している(80%以上90%未満) B.平均的に理解している(70%以上80%未満) C.最低限は理解している(60%以上70%未満) D.理解が不十分である(60%未満)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。実習試験の評価においては、各実習への参加は必須である。最終的に実習試験、レポート、期末試験を加味した成績を算出する。				
事前・事後学修				
講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。				
伝達事項				
* 実習は大実習室3で二班に分かれて実施する場合がありますので、予め各自で自分のグループ、実習場所を確認しておくこと。 * 実習では、ご遺体からの標本や貴重な実験動物を使用するので、服装や身なりを整えるとともに、各御霊に対して失礼のないように感謝の気持ちを持って実習に臨むこと。				
実務経験				
教科書・参考図書				
No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『推薦図書』			
2.	『ジュンケイラ組織学(第5版)』	Mescher, A.L.(坂井、川上監訳)	丸善 2018	
3.	『Histology : a text and atlas(5th ed.)』	Ross,M,H.他	Williams & Wilkins 2006	
4.	『機能を中心とした図説組織学(第5版)』	B. Young, J.W.Heath(山田英智 他 訳)	医学書院 2009	
5.	『人体組織図譜(原書 第11版)』	Di Fiore, M.S.H.(藤田恒夫 他 訳)	南江堂 2011	
6.	『参考図書』			
7.	『標準組織学 総論』	藤田尚男, 藤田恒夫原著	医学書院 2015	9784260015318
8.	『標準組織学 各論』	藤田尚男, 藤田恒夫原著	医学書院 2017	9784260024044
9.	『組織学』	伊藤隆著：阿部和厚改訂	南山堂 2005	9784525110192
10.	『最新カラー組織学』	L.P.ガートナー, J.L.ハイアット著	西村書店 2003	4524236767
11.	『組織細胞生物学』	Abraham L. Kierszenbaum著；内山安男監訳	南江堂 2006	4524236767
12.	『トータル人体の構造と機能』	Gerard J. Tortora, Bryan Derrickson [著]；桑木共之 [ほか] 編訳	丸善 2012	9784621085769
13.	『実習人体組織学図譜』	Ulrich Welsch [著]：藤田尚男, 石村和敬訳	医学書院 2005	4260100785
14.	『人体組織図譜』	Victor P. Eroschenko著：藤田恒夫訳	南江堂	4524235175

			2003	
15.	『ガートナー/ハイアット組織学カラーアトラス』	レスリー・P・ガートナー, ジェームズ・L・ハイアット著; 松村讓兒 [ほか] 訳	メディカル・サイエンス・インターナショナル	9784895924832
			2007	

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/08/25(火)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	四大組織とその起源			
	担当者 (所属)	石津 綾子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-10,11,12,13,14			
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2026/08/25(火)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	上皮組織-1 定義			
	担当者 (所属)	望月 牧子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-10			
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2026/08/25(火)	3 時限	実習	大実習室 3	12:30-13:40
	タイトル	上皮組織-1			
	担当者 (所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-10			
	講義資料番号/連番(LMS)				22

4.	2026/08/25(火)	4 時限	実習	大実習室 3	13:55-15:05
	タイトル	上皮組織-1			
	担当者 (所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-10			
	講義資料番号/連番(L MS)				23
5.	2026/08/25(火)	5 時限	実習	大実習室 3	15:15-16:25
	タイトル	上皮組織-1			
	担当者 (所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-10			
	講義資料番号/連番(L MS)				24
6.	2026/08/26(水)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	上皮組織-2 分類と特徴			
	担当者 (所属)	望月 牧子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-10			
	講義資料番号/連番(L MS)				3
7.	2026/08/26(水)	4 時限	講義	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	上皮組織-3 機能と特殊構造			
	担当者 (所属)	望月 牧子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-10			
	講義資料番号/連番(L MS)				4

8.	2026/08/31(月)	3 時限	実習	大実習室 3	12:30-13:40
	タイトル	上皮組織-2			
	担当者 (所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-10			
	講義資料番号/連番(L MS)				25
9.	2026/08/31(月)	4 時限	実習	大実習室 3	13:55-15:05
	タイトル	上皮組織-2			
	担当者 (所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-10			
	講義資料番号/連番(L MS)				26
10.	2026/08/31(月)	5 時限	実習	大実習室 3	15:15-16:25
	タイトル	上皮組織-2			
	担当者 (所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-10			
	講義資料番号/連番(L MS)				27
11.	2026/09/01(火)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	腺組織-1 定義と概要			
	担当者 (所属)	矢作 綾野			

	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-10			
	講義資料番号/連番(L MS)				5
1 2.	2026/09/01(火)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	腺組織-2 基本構造			
	担当者(所属)	矢作 綾野			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-10			
	講義資料番号/連番(L MS)				6
1 3.	2026/09/01(火)	3 時限	実習	大実習室 3	12:30-13:40
	タイトル	腺組織-1			
	担当者(所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-10			
	講義資料番号/連番(L MS)				28
1 4.	2026/09/01(火)	4 時限	実習	大実習室 3	13:55-15:05
	タイトル	腺組織-1			
	担当者(所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-10			
	講義資料番号/連番(L MS)				29
1 5.	2026/09/01(火)	5 時限	実習	大実習室 3	15:15-16:25
	タイトル	腺組織-1			
	担当者(所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄			

		石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-10			
	講義資料番号/連番(L MS)				30
1 6.	2026/09/07(月)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	腺組織-3 分類 (腺の形状と分泌物の性状)			
	担当者 (所属)	矢作 綾野			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-10			
	講義資料番号/連番(L MS)				7
1 7.	2026/09/07(月)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	腺組織-4 分類 (分泌様式)			
	担当者 (所属)	矢作 綾野			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-10,12,PS-02-14-01,[別表]内内分泌・栄養・代謝系			
	講義資料番号/連番(L MS)				8
1 8.	2026/09/07(月)	3 時限	実習	大実習室 3	12:30-13:40
	タイトル	腺組織-2			
	担当者 (所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-10,12,PS-02-14-01,[別表]内内分泌・栄養・代謝系			
	講義資料番号/連番(L MS)				31
1 9.	2026/09/07(月)	4 時限	実習	大実習室 3	13:55-15:05
	タイトル	腺組織-2			
	担当者 (所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子			

		望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-10,12,PS-02-14-01,[別表]内分泌・栄養・代謝系			
	講義資料番号/連番(L MS)				32
2 0.	2026/09/07(月)	5 時限	実習	大実習室 3	15:15-16:25
	タイトル	腺組織-2			
	担当者 (所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-10,12,PS-02-14-01,[別表]内分泌・栄養・代謝系			
	講義資料番号/連番(L MS)				33
2 1.	2026/09/08(火)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	結合組織-1 定義と概要			
	担当者 (所属)	菊田 幸子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-11,12			
	講義資料番号/連番(L MS)				9
2 2.	2026/09/08(火)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	結合組織-2 分類 (細胞成分)			
	担当者 (所属)	菊田 幸子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-11,12			
	講義資料番号/連番(L MS)				10
2 3.	2026/09/09(水)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	血液・リンパ-1			
	担当者 (所属)	望月 牧子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-11,[別表]血液・造血器・リンパ系,PS-02-02-01			

	講義資料番号/連番(LMS)				11
2 4.	2026/09/09(水)	4 時限	講義	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	血液・リンパ-2			
	担当者 (所属)	石津 綾子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-11,[別表]血液・造血器・リンパ系,PS-02-02-01			
	講義資料番号/連番(LMS)				12
2 5.	2026/09/10(木)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	結合組織-3 分類 (細胞外成分)			
	担当者 (所属)	菊田 幸子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-11,12			
	講義資料番号/連番(LMS)				13
2 6.	2026/09/10(木)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	方法論 : 染色法			
	担当者 (所属)	菊田 幸子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-01-01			
	講義資料番号/連番(LMS)				14
2 7.	2026/09/10(木)	3 時限	実習	大実習室 3	12:30-13:40
	タイトル	結合組織			
	担当者 (所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-11,12			
	講義資料番号/連番(LMS)				34
2 8.	2026/09/10(木)	4 時限	実習	大実習室 3	13:55-15:05
	タイトル	結合組織			

	担当者（所属）	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-11,12			
	講義資料番号/連番(L MS)				35
2 9.	2026/09/10(木)	5 時限	実習	大実習室 3	15:15-16:25
	タイトル	結合組織			
	担当者（所属）	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-11,12			
	講義資料番号/連番(L MS)				36
3 0.	2026/09/14(月)	3 時限	実習	大実習室 1 大実習室 3	12:30-13:40
	タイトル	方法／染色法・血液観察法			
	担当者（所属）	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-01-01,02			
	講義資料番号/連番(L MS)				37
3 1.	2026/09/14(月)	4 時限	実習	大実習室 1 大実習室 3	13:55-15:05
	タイトル	方法／染色法・血液観察法			
	担当者（所属）	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子			

		横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-01-01,02		
	講義資料番号/連番(L MS)			38
3 2.	2026/09/14(月)	5 時限	実習	大実習室 1 大実習室 3 15:15-16:25
	タイトル	方法/染色法・血液観察法		
	担当者 (所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-01-01,02		
	講義資料番号/連番(L MS)			39
3 3.	2026/09/14(月)	6 時限	実習	大実習室 1 大実習室 3 16:35-17:45
	タイトル	血液・リンパ組織		
	担当者 (所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-11,12,[別表]血液・造血器・リンパ系,PS-02-02-01		
	講義資料番号/連番(L MS)			40
3 4.	2026/09/15(火)	3 時限	実習	大実習室 1 大実習室 3 12:30-13:40
	タイトル	方法/染色法・血液観察法		
	担当者 (所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子		

	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-01-01,02		
	講義資料番号/連番(L MS)	41		
3 5.	2026/09/15(火)	4 時限	実習	大実習室 1 大実習室 3 13:55-15:05
	タイトル	方法/染色法・血液観察法		
	担当者(所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-01-01,02		
	講義資料番号/連番(L MS)	42		
3 6.	2026/09/15(火)	5 時限	実習	大実習室 1 大実習室 3 15:15-16:25
	タイトル	方法/染色法・血液観察法		
	担当者(所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-01-01,02		
	講義資料番号/連番(L MS)	43		
3 7.	2026/09/15(火)	6 時限	実習	大実習室 1 大実習室 3 16:35-17:45
	タイトル	血液・リンパ組織		
	担当者(所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-11,12,[別表]血液・造血器・リンパ系,PS-02-02-01		

	講義資料番号/連番(LMS)				44
38.	2026/09/17(木)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	軟骨組織			
	担当者 (所属)	浦瀬 香子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-11,PS-02-05-01,[別表]運動器 (筋骨格) 系			
	講義資料番号/連番(LMS)				15
39.	2026/09/17(木)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	骨組織			
	担当者 (所属)	浦瀬 香子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-11,PS-02-05-01,[別表]運動器 (筋骨格) 系			
	講義資料番号/連番(LMS)				16
40.	2026/09/17(木)	3 時限	実習	大実習室 3	12:30-13:40
	タイトル	軟骨組織/骨組織			
	担当者 (所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-11,PS-02-05-01,[別表]運動器 (筋骨格) 系			
	講義資料番号/連番(LMS)				45
41.	2026/09/17(木)	4 時限	実習	大実習室 3	13:55-15:05
	タイトル	軟骨組織/骨組織			
	担当者 (所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-11,PS-02-05-01,[別表]運動器 (筋骨格) 系			

	講義資料番号/連番(LMS)				46
4 2.	2026/09/17(木)	5 時限	実習	大実習室 3	15:15-16:25
	タイトル	軟骨組織/骨組織			
	担当者 (所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-11,PS-02-05-01,[別表]運動器 (筋骨格) 系			
	講義資料番号/連番(LMS)				47
4 3.	2026/09/24(木)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	骨の発生・成長・改造			
	担当者 (所属)	浦瀬 香子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-11,PS-02-05-01,[別表]運動器 (筋骨格) 系			
	講義資料番号/連番(LMS)				17
4 4.	2026/09/24(木)	2 時限	実習	大実習室 3	10:25-11:35
	タイトル	骨の発生・成長・改造			
	担当者 (所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-11,PS-02-05-01,[別表]運動器 (筋骨格) 系			
	講義資料番号/連番(LMS)				48
4 5.	2026/09/24(木)	3 時限	実習	大実習室 3	12:30-13:40
	タイトル	骨の発生・成長・改造			
	担当者 (所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅			

		矢作 綾野 駒井 恭子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-11,PS-02-05-01,[別表]運動器(筋骨格)系			
	講義資料番号/連番(L MS)				49
4 6.	2026/09/24(木)	4 時限	実習	大実習室 3	13:55-15:05
	タイトル	骨の発生・成長・改造			
	担当者(所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-11,PS-02-05-01,[別表]運動器(筋骨格)系			
	講義資料番号/連番(L MS)				50
4 7.	2026/09/24(木)	5 時限	実習	大実習室 3	15:15-16:25
	タイトル	骨の発生・成長・改造			
	担当者(所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-11,PS-02-05-01,[別表]運動器(筋骨格)系			
	講義資料番号/連番(L MS)				51
4 8.	2026/09/28(月)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	筋組織-1			
	担当者(所属)	望月 牧子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-14,PS-02-06-01,[別表]循環器系			
	講義資料番号/連番(L MS)				18
4 9.	2026/09/28(月)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	筋組織-2			

	担当者(所属)	望月 牧子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-14,PS-02-06-01,[別表]循環器系			
	講義資料番号/連番(L MS)				19
5 0.	2026/09/28(月)	3 時限	実習	大実習室 3	12:30-13:40
	タイトル	筋組織			
	担当者(所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-14,PS-02-06-01,[別表]循環器系			
	講義資料番号/連番(L MS)				52
5 1.	2026/09/28(月)	4 時限	実習	大実習室 3	13:55-15:05
	タイトル	筋組織			
	担当者(所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-14,PS-02-06-01,[別表]循環器系			
	講義資料番号/連番(L MS)				53
5 2.	2026/09/28(月)	5 時限	実習	大実習室 3	15:15-16:25
	タイトル	筋組織			
	担当者(所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-14,PS-02-06-01,[別表]循環器系			
	講義資料番号/連番(L MS)				

	講義資料番号/連番(LMS)				54
5 3.	2026/10/05(月)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	神経組織-1			
	担当者 (所属)	石津 綾子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-13,PS-02-03-01,[別表]神経系			
	講義資料番号/連番(LMS)				20
5 4.	2026/10/05(月)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	神経組織-2			
	担当者 (所属)	石津 綾子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-13,PS-02-03-01,[別表]神経系			
	講義資料番号/連番(LMS)				21
5 5.	2026/10/05(月)	3 時限	実習	大実習室 3	12:30-13:40
	タイトル	神経組織			
	担当者 (所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-13,PS-02-03-01,[別表]神経系			
	講義資料番号/連番(LMS)				55
5 6.	2026/10/05(月)	4 時限	実習	大実習室 3	13:55-15:05
	タイトル	神経組織			
	担当者 (所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-13,PS-02-03-01,[別表]神経系			

	講義資料番号/連番(LMS)				56
57.	2026/10/05(月)	5 時限	実習	大実習室 3	15:15-16:25
	タイトル	神経組織			
	担当者 (所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-13,PS-02-03-01,[別表]神経系			
	講義資料番号/連番(LMS)				57
58.	2026/10/08(木)	3 時限	実習	大実習室 3	12:30-13:40
	タイトル	実習まとめ			
	担当者 (所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-16,PS-01-02-22,PS-02-08-01,[別表]消化器系			
	講義資料番号/連番(LMS)				58
59.	2026/10/08(木)	4 時限	実習	大実習室 3	13:55-15:05
	タイトル	実習まとめ			
	担当者 (所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-16,PS-01-02-22,PS-02-08-01,[別表]消化器系			
	講義資料番号/連番(LMS)				59
60.	2026/10/08(木)	5 時限	実習	大実習室 3	15:15-16:25
	タイトル	実習まとめ			

	担当者（所属）	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-16,PS-01-02-22,PS-02-08-01,[別表]消化器系			
	講義資料番号/連番(L MS)			60	
6 1.	2026/10/20(火)	1 時限	試験	-	09:00-10:10
	タイトル	本試験・実習試問(9 : 00-11 : 35)/PC室1			
	担当者（所属）	菊田 幸子 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				61
6 2.	2026/10/20(火)	2 時限	試験	-	10:25-11:35
	タイトル	本試験・実習試問(9 : 00-11 : 35)/PC室1			
	担当者（所属）	菊田 幸子 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				62
6 3.	2026/10/20(火)	6 時限	実習	講義室 301	16:35-17:45
	タイトル	自己演習			
	担当者（所属）	-			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				63
6 4.	2026/12/11(金)	5 時限	追・再試験	-	15:15-16:25

	タイトル	追・再試験(15 : 15-17 : 45)/301・302講義室			
	担当者 (所属)	石津 綾子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				64
6 5.	2026/12/11(金)	6時限	追・再試験	-	16:35-17:45
	タイトル	追・再試験(15 : 15-17 : 45)/301・302講義室			
	担当者 (所属)	石津 綾子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				65

科目名	
細胞と情報伝達	
科目責任者(所属)	
宮田 麻理子	
到達目標	
<p>生体は受容した内部および外部環境の変化を生体独自の信号に変換して、細胞内あるいは他の細胞へと信号を伝えて生体機能を調節する。生体信号として代表的なものとしては、ホルモン等の生体活性物質による化学的（体液性）信号と、神経・筋などで使われるイオンの移動と膜電位の変化を介する電気信号が挙げられる。この科目の第一の到達目標は、細胞間の情報伝達の種類とその時に使われる伝達物質を分類し、説明できることである。第二に、信号を伝えるための基本的な分子の作用を列挙し、説明できることである。第三に、活動電位やシナプス電位などの電気信号に関わる受容体やイオンチャネルの動作原理を理解し、説明できることである。本科目の学修によって、個体全体として生体を理解する科目「生体システムと制御機構」へと理解が深まり易くなることも重要である。</p>	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	
<p>人体の正常な構造と機能を説明できる。 実習に必要な技術を実践できる。 安全に配慮して実習・研修を行える。 研究・実習の報告書が作成できる。 真摯に学びを励行できる。</p>	<p>I -1-A- (1-2) -① I -1-C- (1-2) -① I -1-C- (1-2) -② I -4-B- (1-2) -② II -2-D- (1-2) -②</p>
学修（教育）方法	
講義・実習・TBL	
<p>評価方法 (1)総括的評価の対象</p> <p>期末科目試験の点数と講義内に行う小テストの成績（平常点）で科目の評価点とする。小テストは最終成績の10%とし、期末試験の成績を90%として、合計100%として評価する。ただし、期末科目試験を受けるには当該科目の授業に3分の2以上の出席が必要であり、全ての実習への参加とレポートの提出するものとする（実習等を疾病等やもえない理由で欠席の場合は、別途対応とする）。その他の期末科目受験資格要件については、学生便覧に記載されている規程等に従う。</p>	
<p>評価方法 (2)評価項目</p>	
<p>1) 膜のイオンチャネル、ポンプ、受容体と酵素の機能を概説できる。 2) 情報伝達の種類と機能を説明できる。 3) 受容体による情報伝達の機序を説明できる。 4) 細胞内シグナル伝達過程を説明できる。 5) 活動電位の発生機構と伝導を説明できる。 6) シナプス(神経筋接合部を含む)の形態とシナプス伝達の機能(興奮性、抑制性)と可塑性を説明できる。 7) 液性因子による細胞間情報伝達（自己分泌、傍分泌、内分泌）を説明できる</p>	<p>PS-01-02-02 PS-01-02-04 PS-01-02-05 PS-01-02-05 PS-01-02-03 PS-01-02-01 PS-01-02-03 PS-01-02-06</p>
<p>評価方法 (2)評価項目続き</p>	
<p>評価方法 (3)評価基準</p> <p>上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S.極めて良く理解している（90%以上）、A.良く理解している（80%以上90%未満）、B.平均的に理解している（70%以上80%未満）、C.最低限は理解している（60%以上70%未満）、D.理解が不十分である（60%未満）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。</p>	
事前・事後学修	
講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。	
伝達事項	

形成的評価（最終成績には使用しないが、学生の成長のためのフィードバックとしての評価）は知識・技能・態度全般にわたって実習（レポートを含む）やTBLの際に随時行うので、学修のヒントにしていきたい。

実務経験

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『細胞の分子生物学』	Bruce Alberts [ほか] 著；青山聖子 [ほか] 翻訳	ニュートンプレス 2017	9784315520620
2.	『細胞内シグナル伝達（Bio Science新用語ライブラリー）』	山本雅編	羊土社 1999	9784897062624
3.	『標準生理学』	河合康明 [ほか] 編集	医学書院 2019	9784260034296
4.	『人体機能生理学』	杉晴夫編著	南江堂 2009	9784524253647
5.	『新生理学』	小幡邦彦 [ほか] 著	文光堂 2003	483060221X
6.	『Berne and Levy principles of physiology』	Matthew N. Levy, Bruce M. Koeppe n, Bruce A. Stanton	Elsevier Mosby 2006	0323031951
7.	『生理学』	バーン, レヴィ [編]	西村書店 1996	4890132465
8.	『カラー基本生理学』	バーン, レヴィ編；有田順 [ほか] 訳	西村書店 2003	4890133062
9.	『Ganong's review of medical physiology』	Kim E. Barrett, William F. Ganong [et al.]	McGraw-Hill Edu cation 2019	9781260122404
10.	『ギャング生理学』	William F. Ganong [著]；稲田仁 [ほか] 訳	丸善出版 2022	9784621307083
11.	『レーニンジャーの新生化学 上』	レーニンジャー, ネルソン, コックス [著]；中山和久編集	廣川書店 2019	9784567244084, 9784567244077
12.	『レーニンジャーの新生化学 下』	レーニンジャー, ネルソン, コックス [著]；中山和久編集	廣川書店 2019	9784567244091, 9784567244077
13.	『イラストレイテッドハーパー・生化学』	ハーパー [原著]；Victor W. Rodwell [ほか著]；五十嵐和彦 [ほか訳]	丸善出版 2024	9784621310236
14.	『医歯薬系学生のためのビジュアル生化学・分子生物学』	大塚吉兵衛, 安孫子宜光共著	日本医事新報社 2008	9784784930623
15.	『ストライヤー生化学』	Jeremy M. Berg [ほか] 著	東京化学同人 2018	9784807909292
16.	『エリオット生化学・分子生物学』	William H. Elliott, Daphne C. Elliott [ほか著]；村上誠, 原俊太郎, 中村元直訳	東京化学同人 2016	9784807908608
17.	『Textbook of endocrine physiology』	Willaim J. Kovacs, Sergio R. Ojeda	Oxford Universit y Press 2012	9780199744121
18.	『Molecular Biology of the Cell』	Bruce Alberts [et al.]	W.W. Norton an d Company 2022	9780393884852
19.	『Robbins and Cotran pathologic basis of disease』	Vinay Kumar, Abul K. Abbas, Nelso n Fausto	Elsevier Saunde rs 2005	0721601871
20.	『Lewin's genes XI』	Benjamin Lewin	Jones & Bartlett Learning 2014	9781449659059

21.	『図説分子病態学』	一瀬白帝, 鈴木宏治編著	中外医学社 2014	978449800848 9
22.	『医学のための基礎分子細胞生物学』	平賀紘一 [ほか] 編	南山堂 2003	4525130032
23.	『医科分子生物学』	村松正實, 谷口維紹編集	南江堂 1997	452420914X
24.	『ライフサイエンス物理学』	Morton M.Sternheim, Joseph W.Kane [著]; 石井千穎監訳	廣川書店 1991	4567750012
25.	『電気・磁気と光 (物理科学のコンセプト;4)』	Paul G. Hewitt, John Suchocki, Leslie A. Hewitt著; 本田建訳	共立出版 1997	978432003355 9
26.	『光と電磁気 (プロジェクト物理 4)』	渡邊正雄, 笠耐監修	コロナ社 1982	4339065137
27.	『電磁気学 上 (医系の物理 3a)』	ベネディック, ビラース共著; 松原武生訳	吉岡書店 1981	4842702001
28.	『電磁気学 下 (医系の物理 3b)』	ベネディック, ビラース共著; 松原武生訳	吉岡書店 1981	484270201X
29.	『生理学アトラス』	S.Silbernagl, A.Despopoulos [著]; 福原武彦, 入来正躬訳	文光堂 1992	4830602104
30.	『アトラスで学ぶ生理学』	高田明和編	丸善 1996	4621042343
31.	『カラー図解よくわかる生理学の基礎』	Agamemnon Despopoulos, Stefan Silbernagl [著]	メディカル・サイエンス・インターナショナル 2017	978489592893 9
32.	『生物のスーパーセンサー(シリーズ・ニューバイオフィジックス 6)』	津田基之担当編集	共立出版 1997	4320054695
33.	『ニューロトランスミッター・トゥデイ(神経精神薬理; 第19巻増刊号(通巻205号))』	神経精神薬理誌編集委員会	星和書店 1997	
34.	『カルシウムイオンとシグナル伝達 (蛋白質核酸酵素; 1998年9月号増刊 vol.43,no.12 通巻582号)』	御子柴克彦 [ほか] 編	共立出版 1998	978432005550 6
35.	『イラストで徹底理解するシグナル伝達キーワード事典』	山本雅, 仙波憲太郎, 山梨裕司編集	羊土社 2012	978475812033 3
36.	『シグナル伝達: 生命システムの情報ネットワーク』	Bastien D. Gomperts, IJsbrand M. Kramer, Peter E.R. Tatham著	メディカル・サイエンス・インターナショナル 2011	978489592692 8
37.	『シグナル伝達ができる (わかる実験医学シリーズ: 基本&トピックス;3)』	秋山徹編集	羊土社 2001	4897069874
38.	『細胞膜・核内リセプターと脂溶性シグナル分子: 分子機構から疾患とのかかわりまで(実験医学, 増刊 vol.18; no.2 (2000))』	加藤茂明, 清水孝雄編集	羊土社 2000	978489706075 0
39.	『サイトカイン・増殖因子(実験医学; 別冊・Bio Science用語ライブラリー)』	宮園浩平, 菅村和夫編	羊土社 1998	978489706261 7
40.	『分子から見た脳』	川合述史著	講談社 1994	406153534X
41.	『精神活動の流れを遡る: 機能・構造・物質』	早石修, 伊藤正男編	メディカル・ジャーナル 1995	978494401216 9
42.	『細胞内シグナル伝達ができる (イラスト医学&サイエンスシリーズ)』	山本雅, 秋山徹編集	羊土社 2000	4897065739

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/09/29(火)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	科目の概要、教科書の紹介			
	担当者(所属)	宮田 麻理子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-02,PS-01-02-04,PS-01-02-05,PS-01-02-03			
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2026/09/29(火)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	細胞間情報伝達			
	担当者(所属)	河村 寿子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-04,PS-01-02-05			
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2026/09/30(水)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	細胞膜受容体を介する情報伝達の種類			
	担当者(所属)	中村 史雄			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-04,PS-01-02-05			
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2026/09/30(水)	4 時限	講義	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	Gタンパク質を介する情報伝達			
	担当者(所属)	中村 史雄			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-04,PS-01-02-05			
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2026/10/01(木)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	チロシンリン酸化を介する受容体と情報伝達			
	担当者(所属)	中村 史雄			

	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-04,PS-01-02-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				5
6.	2026/10/01(木)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	膜から核への情報伝達			
	担当者(所属)	中村 史雄			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-04,PS-01-02-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				6
7.	2026/10/06(火)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	経膜シグナルの生理作用			
	担当者(所属)	河村 寿子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-04,PS-01-02-05,PS-02-03-01,PS-02-14-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				7
8.	2026/10/06(火)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	カルシウムと二次メッセンジャー			
	担当者(所属)	河村 寿子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-01,PS-01-02-02,PS-01-02-04,PS-01-02-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				8
9.	2026/10/07(水)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	イオンチャネル I			
	担当者(所属)	河村 寿子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-02,PS-01-02-04,PS-01-02-05,PS-01-02-03			
	講義資料番号/連番(L MS)				9
1 0.	2026/10/07(水)	4 時限	講義	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	イオンチャネル II			
	担当者(所属)	河村 寿子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-02,PS-01-02-04,PS-01-02-05,PS-01-02-03			

	講義資料番号/連番(LMS)				10
1 1.	2026/10/08(木)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	興奮性細胞と細胞膜の電氣的性質			
	担当者(所属)	宮田 麻理子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-03			
	講義資料番号/連番(LMS)				11
1 2.	2026/10/09(金)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	容積導体			
	担当者(所属)	辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-03			
	講義資料番号/連番(LMS)				12
1 3.	2026/10/13(火)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	細胞周期の制御と異常 I			
	担当者(所属)	橋本 浩次			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-04,PS-01-02-05,PS-01-02-33,PS-01-03-10,PS-01-03-11,PS-01-04-15,PS-01-04-16,PS-01-04-19,PS-01-04-20,PS-01-04-21,PS-01-04-22,PS-01-04-23,PS-03-04-06,PS-03-04-01,PS-03-04-07			
	講義資料番号/連番(LMS)				13
1 4.	2026/10/13(火)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	細胞周期の制御と異常 II			
	担当者(所属)	橋本 浩次			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-04,PS-01-02-05,PS-01-02-33,PS-01-03-10,PS-01-03-11,PS-01-04-15,PS-01-04-16,PS-01-04-19,PS-01-04-20,PS-01-04-21,PS-01-04-22,PS-01-04-23,PS-03-04-06,PS-03-04-01,PS-03-04-07			
	講義資料番号/連番(LMS)				14
1 5.	2026/10/14(水)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	神経伝達物質 I			
	担当者(所属)	末廣 勇司			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-04,PS-01-02-03,PS-02-03-01			

	講義資料番号/連番(LMS)				15
16.	2026/10/14(水)	4 時限	講義	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	神経伝達物質 II			
	担当者 (所属)	未廣 勇司			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-05,PS-02-03-01			
	講義資料番号/連番(LMS)				16
17.	2026/10/15(木)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	シナプス伝達 I			
	担当者 (所属)	植田 禎史			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-02,PS-01-02-04,PS-01-02-05,PS-01-02-03			
	講義資料番号/連番(LMS)				17
18.	2026/10/15(木)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	シナプス伝達 II			
	担当者 (所属)	植田 禎史			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-02,PS-01-02-04,PS-01-02-05,PS-01-02-03			
	講義資料番号/連番(LMS)				18
19.	2026/10/15(木)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	活動電位 I			
	担当者 (所属)	宮田 麻理子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-03			
	講義資料番号/連番(LMS)				19
20.	2026/10/15(木)	4 時限	講義	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	活動電位 II			
	担当者 (所属)	宮田 麻理子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-04,PS-01-02-05,PS-01-02-03			
	講義資料番号/連番(LMS)				20

2 1.	2026/10/19(月)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	細胞と疾患（疾患の発生に関わる細胞内情報伝達の異常）			
	担当者（所属）	橋本 浩次			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-04,PS-01-02-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				21
2 2.	2026/10/26(月)	3 時限	実習	大実習室 2 大実習室 3 アカデミックコモンズ	12:30-13:40
	タイトル	誘発筋電図と脊髄反射、感覚生理学実習（内容：味覚及び皮膚感覚実験と重量弁別）、信号伝達と生体制御			
	担当者（所属）	山口 俊夫 中村 佐和子 宮田 麻理子 辻野 賢治 末廣 勇司 出嶋 克史 植田 禎史 吉田 慶太 河村 寿子 丸山 拓真 児玉 貴史 加世堂 竜太郎 伊豆原 郁月			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-03, PS-01-02-04, PS-01-02-17, PS-02-03-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				22
2 3.	2026/10/26(月)	4 時限	実習	大実習室 2 大実習室 3 アカデミックコモンズ	13:55-15:05
	タイトル	誘発筋電図と脊髄反射、感覚生理学実習（内容：味覚及び皮膚感覚実験と重量弁別）、信号伝達と生体制御			
	担当者（所属）	山口 俊夫 中村 佐和子 宮田 麻理子 辻野 賢治 末廣 勇司 出嶋 克史 植田 禎史 吉田 慶太 河村 寿子 丸山 拓真 児玉 貴史 加世堂 竜太郎 伊豆原 郁月			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-03, PS-01-02-04, PS-01-02-17, PS-02-03-01			

	講義資料番号/連番(LMS)				23
2 4.	2026/10/26(月)	5 時限	実習	大実習室 2 大実習室 3 アカデミックコモンズ	15:15-16:25
	タイトル	誘発筋電図と脊髄反射、感覚生理学実習（内容：味覚及び皮膚感覚実験と重量弁別）、信号伝達と生体制御			
	担当者（所属）	山口 俊夫 中村 佐和子 宮田 麻理子 辻野 賢治 末廣 勇司 出嶋 克史 植田 禎史 吉田 慶太 河村 寿子 丸山 拓真 児玉 貴史 加世堂 竜太郎 伊豆原 郁月			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-03, PS-01-02-04, PS-01-02-17, PS-02-03-01			
	講義資料番号/連番(LMS)				24
2 5.	2026/10/29(木)	3 時限	実習	大実習室 2 大実習室 3 アカデミックコモンズ	12:30-13:40
	タイトル	誘発筋電図と脊髄反射、感覚生理学実習（内容：味覚及び皮膚感覚実験と重量弁別）、信号伝達と生体制御			
	担当者（所属）	山口 俊夫 中村 佐和子 宮田 麻理子 辻野 賢治 末廣 勇司 出嶋 克史 植田 禎史 吉田 慶太 河村 寿子 丸山 拓真 児玉 貴史 加世堂 竜太郎 伊豆原 郁月			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-03, PS-01-02-04, PS-01-02-17, PS-02-03-01			
	講義資料番号/連番(LMS)				25
2 6.	2026/10/29(木)	4 時限	実習	大実習室 2 大実習室 3 アカデミックコモンズ	13:55-15:05
	タイトル	誘発筋電図と脊髄反射、感覚生理学実習（内容：味覚及び皮膚感覚実験と重量弁別）、信号伝達と生体制御			

	担当者（所属）	山口 俊夫 中村 佐和子 宮田 麻理子 辻野 賢治 末廣 勇司 出嶋 克史 植田 禎史 吉田 慶太 河村 寿子 丸山 拓真 児玉 貴史 加世堂 竜太郎 伊豆原 郁月		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-03, PS-01-02-04, PS-01-02-17, PS-02-03-01		
	講義資料番号/連番(L MS)			26
2 7.	2026/10/29(木)	5 時限	実習	大実習室 2 大実習室 3 アカデミックcommons 15:15-16:25
	タイトル	誘発筋電図と脊髄反射、感覚生理学実習（内容：味覚及び皮膚感覚実験と重量弁別）、信号伝達と生体制御		
	担当者（所属）	山口 俊夫 中村 佐和子 宮田 麻理子 辻野 賢治 末廣 勇司 出嶋 克史 植田 禎史 吉田 慶太 河村 寿子 丸山 拓真 児玉 貴史 加世堂 竜太郎 伊豆原 郁月		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-03, PS-01-02-04, PS-01-02-17, PS-02-03-01		
	講義資料番号/連番(L MS)			27
2 8.	2026/11/02(月)	3 時限	実習	大実習室 2 大実習室 3 アカデミックcommons 12:30-13:40
	タイトル	誘発筋電図と脊髄反射、感覚生理学実習（内容：味覚及び皮膚感覚実験と重量弁別）、信号伝達と生体制御		
	担当者（所属）	山口 俊夫 中村 佐和子 宮田 麻理子 辻野 賢治 末廣 勇司 出嶋 克史 植田 禎史 吉田 慶太 河村 寿子 丸山 拓真		

	児玉 貴史 加世堂 竜太郎 伊豆原 郁月				
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-03, PS-01-02-04, PS-01-02-17, PS-02-03-01			
	講義資料番号/連番(L MS)			28	
2 9.	2026/11/02(月)	4 時限	実習	大実習室 2 大実習室 3 アカデミックコモンズ	13:55-15:05
	タイトル	誘発筋電図と脊髄反射、感覚生理学実習（内容：味覚及び皮膚感覚実験と重量弁別）、信号伝達と生体制御			
	担当者（所属）	山口 俊夫 中村 佐和子 宮田 麻理子 辻野 賢治 未廣 勇司 出嶋 克史 植田 禎史 吉田 慶太 河村 寿子 丸山 拓真 児玉 貴史 加世堂 竜太郎 伊豆原 郁月			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-03, PS-01-02-04, PS-01-02-17, PS-02-03-01			
	講義資料番号/連番(L MS)			29	
3 0.	2026/11/02(月)	5 時限	実習	大実習室 2 大実習室 3 アカデミックコモンズ	15:15-16:25
	タイトル	誘発筋電図と脊髄反射、感覚生理学実習（内容：味覚及び皮膚感覚実験と重量弁別）、信号伝達と生体制御			
	担当者（所属）	山口 俊夫 中村 佐和子 宮田 麻理子 辻野 賢治 未廣 勇司 出嶋 克史 植田 禎史 吉田 慶太 河村 寿子 丸山 拓真 児玉 貴史 加世堂 竜太郎 伊豆原 郁月			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-03, PS-01-02-04, PS-01-02-17, PS-02-03-01			
	講義資料番号/連番(L MS)			30	

3 1.	2026/11/05(木)	3 時限	実習	大実習室 2 大実習室 3 アカデミックコモンズ	12:30-13:40
	タイトル	誘発筋電図と脊髄反射、感覚生理学実習（内容：味覚及び皮膚感覚実験と重量弁別）、信号伝達と生体制御			
	担当者（所属）	山口 俊夫 中村 佐和子 宮田 麻理子 辻野 賢治 末廣 勇司 出嶋 克史 植田 禎史 吉田 慶太 河村 寿子 丸山 拓真 児玉 貴史 加世堂 竜太郎 伊豆原 郁月			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-03, PS-01-02-04, PS-01-02-17, PS-02-03-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				31
3 2.	2026/11/05(木)	4 時限	実習	大実習室 2 大実習室 3 アカデミックコモンズ	13:55-15:05
	タイトル	誘発筋電図と脊髄反射、感覚生理学実習（内容：味覚及び皮膚感覚実験と重量弁別）、信号伝達と生体制御			
	担当者（所属）	山口 俊夫 中村 佐和子 宮田 麻理子 辻野 賢治 末廣 勇司 出嶋 克史 植田 禎史 吉田 慶太 河村 寿子 丸山 拓真 児玉 貴史 加世堂 竜太郎 伊豆原 郁月			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-03, PS-01-02-04, PS-01-02-17, PS-02-03-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				32
3 3.	2026/11/05(木)	5 時限	実習	大実習室 2 大実習室 3 アカデミックコモンズ	15:15-16:25
	タイトル	誘発筋電図と脊髄反射、感覚生理学実習（内容：味覚及び皮膚感覚実験と重量弁別）、信号伝達と生体制御			
	担当者（所属）	山口 俊夫 中村 佐和子 宮田 麻理子			

		辻野 賢治 末廣 勇司 出嶋 克史 植田 禎史 吉田 慶太 河村 寿子 丸山 拓真 児玉 貴史 加世堂 竜太郎 伊豆原 郁月			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-03, PS-01-02-04, PS-01-02-17, PS-02-03-01			
	講義資料番号/連番(L MS)			33	
3 4.	2026/11/09(月)	3 時限	実習	大実習室 2 大実習室 3 アカデミックコモンズ	12:30-13:40
	タイトル	誘発筋電図と脊髄反射、感覚生理学実習（内容：味覚及び皮膚感覚実験と重量弁別）、信号伝達と生体制御			
	担当者（所属）	山口 俊夫 中村 佐和子 宮田 麻理子 辻野 賢治 末廣 勇司 出嶋 克史 植田 禎史 吉田 慶太 河村 寿子 丸山 拓真 児玉 貴史 加世堂 竜太郎 伊豆原 郁月			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-03, PS-01-02-04, PS-01-02-17, PS-02-03-01			
	講義資料番号/連番(L MS)			34	
3 5.	2026/11/09(月)	4 時限	実習	大実習室 2 大実習室 3 アカデミックコモンズ	13:55-15:05
	タイトル	誘発筋電図と脊髄反射、感覚生理学実習（内容：味覚及び皮膚感覚実験と重量弁別）、信号伝達と生体制御			
	担当者（所属）	山口 俊夫 中村 佐和子 宮田 麻理子 辻野 賢治 末廣 勇司 出嶋 克史 植田 禎史 吉田 慶太 河村 寿子 丸山 拓真 児玉 貴史 加世堂 竜太郎 伊豆原 郁月			

	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-03, PS-01-02-04, PS-01-02-17, PS-02-03-01			
	講義資料番号/連番(L MS)	35			
3 6.	2026/11/09(月)	5 時限	実習	大実習室 2 大実習室 3 アカデミックコモンズ	15:15-16:25
	タイトル	誘発筋電図と脊髄反射、感覚生理学実習（内容：味覚及び皮膚感覚実験と重量弁別）、信号伝達と生体制御			
	担当者（所属）	山口 俊夫 中村 佐和子 宮田 麻理子 辻野 賢治 末廣 勇司 出嶋 克史 植田 禎史 吉田 慶太 河村 寿子 丸山 拓真 児玉 貴史 加世堂 竜太郎 伊豆原 郁月			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-03, PS-01-02-04, PS-01-02-17, PS-02-03-01			
	講義資料番号/連番(L MS)	36			
3 7.	2026/11/12(木)	3 時限	実習	大実習室 2 大実習室 3 アカデミックコモンズ	12:30-13:40
	タイトル	誘発筋電図と脊髄反射、感覚生理学実習（内容：味覚及び皮膚感覚実験と重量弁別）、信号伝達と生体制御			
	担当者（所属）	山口 俊夫 中村 佐和子 宮田 麻理子 辻野 賢治 末廣 勇司 出嶋 克史 植田 禎史 吉田 慶太 河村 寿子 丸山 拓真 児玉 貴史 加世堂 竜太郎 伊豆原 郁月			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-03, PS-01-02-04, PS-01-02-17, PS-02-03-01			
	講義資料番号/連番(L MS)	37			
3 8.	2026/11/12(木)	4 時限	実習	大実習室 2 大実習室 3 アカデミックコモンズ	13:55-15:05

	タイトル	誘発筋電図と脊髄反射、感覚生理学実習（内容：味覚及び皮膚感覚実験と重量弁別）、信号伝達と生体制御		
	担当者（所属）	山口 俊夫 中村 佐和子 宮田 麻理子 辻野 賢治 末廣 勇司 出嶋 克史 植田 禎史 吉田 慶太 河村 寿子 丸山 拓真 児玉 貴史 加世堂 竜太郎 伊豆原 郁月		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-03, PS-01-02-04, PS-01-02-17, PS-02-03-01		
	講義資料番号/連番(LMS)			38
3 9.	2026/11/12(木)	5 時限	実習	大実習室 2 大実習室 3 アカデミックコモンズ 15:15-16:25
	タイトル	誘発筋電図と脊髄反射、感覚生理学実習（内容：味覚及び皮膚感覚実験と重量弁別）、信号伝達と生体制御		
	担当者（所属）	山口 俊夫 中村 佐和子 宮田 麻理子 辻野 賢治 末廣 勇司 出嶋 克史 植田 禎史 吉田 慶太 河村 寿子 丸山 拓真 児玉 貴史 加世堂 竜太郎 伊豆原 郁月		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-03, PS-01-02-04, PS-01-02-17, PS-02-03-01		
	講義資料番号/連番(LMS)			39
4 0.	2027/01/22(金)	1 時限	試験	- 10:00-11:30
	タイトル	本試験(10:00-11:30)/202・203講義室		
	担当者（所属）	宮田 麻理子		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準			
	講義資料番号/連番(LMS)			40

4 1.	2027/01/22(金)	2 時限	試験	—	10:00-11:30
	タイトル	本試験(10 : 00-11 : 30)/202・203講義室			
	担当者 (所属)	宮田 麻理子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				41
4 2.	2027/02/17(水)	1 時限	追・再試験	—	10:00-11:30
	タイトル	追・再試験(10 : 00-11 : 30)/202・203講義室			
	担当者 (所属)	宮田 麻理子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				42
4 3.	2027/02/17(水)	2 時限	追・再試験	—	10:00-11:30
	タイトル	追・再試験(10 : 00-11 : 30)/202・203講義室			
	担当者 (所属)	宮田 麻理子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				43

科目名	
生体システムと制御機構	
科目責任者(所属)	
宮田 麻理子	
到達目標	
<p>生体の最小単位である細胞が集合し、一連の機能を果たすために器官を形成し、さらに、それぞれ機能の異なる器官が集まり人体を構成する。このような生体のシステムとしての働きと制御機能を学ぶことが、人体を理解するうえで大切である。「生体システムと制御機構」では、「細胞と情報伝達」を基盤に、人体で個々の機能がシステムとしてどのように統合制御されているか学ぶ。さらに、生体の調節機構として重要である神経系について、上級セグメントで学ぶ神経系の基礎的な知識を獲得出来るように配慮されている。</p>	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	
<p>人体の正常な構造と機能を説明できる。 実習に必要な技術を実践できる。 安全に配慮して実習・研修を行える。 研究・実習の報告書が作成できる。 真摯に学びを励行できる。</p>	<p>I-1-A-(1-2)-① I-1-C-(1-2)-① I-1-C-(1-2)-② I-4-B-(1-2)-② II-2-D-(1-2)-②</p>
学修(教育)方法	
講義・実習・TBL	
<p>評価方法 (1)総括的評価の対象</p> <p>期末科目試験の点数と講義内に行う小テストの成績(平常点)で科目の評価点とする。小テストは最終成績の10%とし、期末試験の成績を90%として、合計100%として評価する。ただし、期末科目試験を受けるには当該科目の授業に3分の2以上の出席が必要であり、全ての実習への参加とレポートの提出するものとする(実習等を疾病等やもえない理由で欠席の場合は、別途対応とする)。その他の期末科目受験資格要件については、学生便覧に記載されている規程等に従う。</p>	
<p>評価方法 (2)評価項目</p>	
<p>1)受容体による情報伝達の機序を説明できる。 2)シナプス(神経筋接合部を含む)の形態とシナプス伝達の機能(興奮性、抑制性)と可塑性を説明できる。 3)刺激に対する感覚受容の種類と機序を説明できる。 4)反射を説明できる 5)運動生理学など、身体活動時の神経・骨格筋、循環器、代謝系の変化を説明できる。 6)中枢神経系と末梢神経系の構成を概説できる。 7)脊髄反射(伸張反射、屈筋反射)と筋の相反神経支配を説明できる。 8)脊髄神経と神経叢(頸神経叢、腕神経叢、腰神経叢、仙骨神経叢)の構成及び主な骨格筋支配と皮膚分布(デルマトーム)を概説できる。 9)痛覚、温度覚、触覚と深部感覚の受容機序と伝導路を説明できる。 10)交感神経系と副交感神経系の中枢内局在、末梢分布、機能と伝達物質を概説できる。 11)神経系の電気生理学的検査(脳波検査、筋電図、末梢神経伝導検査)で得られる情報を説明できる。 12)心筋細胞の電気現象と心臓の興奮(刺激)伝導系を説明できる。 13)興奮収縮連関を概説できる。 14)ホルモンを構造から分類し作用機序と分泌調節機能を説明できる。 15)各内分泌器官の位置を図示し、そこから分泌されるホルモンを列挙できる。</p>	<p>PS-01-02-05 PS-01-02-03 PS-01-02-17 PS-01-02-18,PS-02-05-01,PS-02-03-01 PS-01-02-36,PS-02-05-01 PS-02-03-01,PS-02-03-02 PS-02-03-01, PS-02-03-01,[別表]神経系 PS-02-03-01,[別表]神経系 PS-02-03-01,[別表]神経系 PS-02-03-03,[別表]神経系 PS-02-06-01,[別表]循環器系 PS-02-06-01,[別表]循環器系 PS-02-14-01,[別PS-02-14-01表] 内分泌・栄養・代謝系 [別表]内分泌・栄養・代謝系</p>
<p>評価方法 (2)評価項目続き</p>	
<p>評価方法 (3)評価基準</p>	

上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S.極めて良く理解している（90%以上）、A.良く理解している（80%以上90%未満）、B.平均的に理解している（70%以上80%未満）、C.最低限は理解している（60%以上70%未満）、D.理解が不十分である（60%未満）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

伝達事項

形成的評価は実習、TBL、小テスト等で知識、技能、態度の全般にわたって行うものであり、その後の個々の学修や医学生としての適切な行動・節度を促すために行うものである。ただし講義中に小テストを行った場合は、その提出をもって出席とみなす。

TBLにおいてはポータルに表記された事項について十分に予習すること。

教科書はおもに下記の1～3の教科書を講義で用いている。講義資料とともに教科書を読んで学習をすすめることが肝要である。

実務経験

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『ガイドン生理学』	John E. Hall	エルゼビア・ジャパン株式会社 2018	978-4860347741
2.	『ギヤノン生理学 原書26版』	キム・イー・バレット (著), スーザン・エム・パーマン (著), ヘドウェン・エル・ブルックス (著), & 4 その他	丸善出版 2022	978-4-621307083
3.	『生理学テキスト』	大地陸男著	文光堂 2022	978-4830602313
4.	『カラー図解 人体の正常構造と機能 改訂第3版 全10巻縮刷版』	坂井建雄, 河原克雅総編集	日本医事新報社 2017	9784784931804
5.	『脳・神経科学入門講座 改訂版 (前編)』	渡辺雅彦編・著	羊土社 2008	9784758107297
6.	『最新内分泌代謝学』	中尾一和編集	診断と治療社 2013	9784787819376
7.	『標準薬理学』	飯野正光, 鈴木秀典編集	医学書院 2015	9784260017503
8.	『人体機能生理学』	杉晴夫編著; 宮崎俊一 [ほか] 共著	南江堂 2009	9784524253647
9.	『新生理学』	小幡邦彦 [ほか] 著	文光堂 2003	483060221X
10.	『カラー基本生理学』	バーン, レヴィ編; 有田順 [ほか] 訳	西村書店 2003	4890133062
11.	『標準組織学 総論』	藤田尚男, 藤田恒夫原著	医学書院 2015	9784260015318
12.	『新訂・生理学実習書』	日本生理学会教育委員会 監修	南江堂 2013	9784524262588
13.	『カラー版 ボロン プールペーヴ 生理学』	W.F.ボロン, E.L.プールペーヴ編; 青木史暁 [ほか] 訳	西村書店 2011	9784890134137
14.	『Williams Textbook of Endocrinology 14TH EDITION』	Shlomo Melmed, Richard J. Aucus, Allison B. Goldfine, Ronald J. Koenig, Clifford J. Rosen	Elsevier 2020	9780323555968
15.	『Principles of Physiology』	Matthew N. Levy, Bruce A. Stanton, Bruce M. Koeppen	Elsevier Mosby 2006	0323031951
16.	『Molecular Biology of the Cell, Chapter 13&17』	Bruce Alberts	Garland Science 2014	9780815344643
17.	『Ganong's Review of Medical Physiology』	Kim E. Barrett	McGraw-Hill 2015	9781260122404

18.	『Textbook of Medical Physiology』	John E. Hall	Saunders	978145577
			2015	0052
19.	『筋電図・誘発電位マニュアル』	藤原哲司著	金芳堂	476531145
			2004	7
20.	『神経病理を学ぶ人のために』	平野朝雄著 富安斉著	医学書院	426010360
			2003	1

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/10/09(金)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	科目の概要			
	担当者 (所属)	宮田 麻理子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-03,PS-01-02-17,PS-02-03-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				1
2.	2026/10/15(木)	5 時限	講義	講義室 301	15:15-16:25
	タイトル	生体システム基礎解剖 (I)			
	担当者 (所属)	本多 祥子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-02-03-01, PS-02-05-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				2
3.	2026/10/15(木)	6 時限	講義	講義室 301	16:35-17:45
	タイトル	生体システム基礎解剖 (II)			
	担当者 (所属)	本多 祥子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-18,PS-02-03-01,PS-02-15-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				3
4.	2026/10/16(金)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	刺激受容機構I			

	担当者(所属)	加世堂 竜太郎			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-03,PS-01-02-17,PS-01-02-04,PS-01-02-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				4
5.	2026/10/16(金)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	刺激受容機構II			
	担当者(所属)	加世堂 竜太郎			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-02-03-01,PS-01-02-03,PS-01-02-17			
	講義資料番号/連番(L MS)				5
6.	2026/10/19(月)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	筋収縮機構I			
	担当者(所属)	末廣 勇司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-04,PS-01-02-05,PS-01-02-36,PS-01-02-14			
	講義資料番号/連番(L MS)				6
7.	2026/10/19(月)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	筋収縮機構II (平滑筋含む)			
	担当者(所属)	末廣 勇司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-04,PS-01-02-05,PS-01-02-36,PS-01-02-14			
	講義資料番号/連番(L MS)				7
8.	2026/10/19(月)	4 時限	講義	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	運動の基本単位			
	担当者(所属)	宮田 麻理子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-02-03-01,PS-01-02-03,PS-01-02-09,PS-01-02-17,PS-01-02-18			
	講義資料番号/連番(L MS)				8
9.	2026/10/19(月)	5 時限	講義	講義室 301	15:15-16:25
	タイトル	内分泌系による調節機構(総論)			
	担当者(所属)	大月 道夫			

	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-02-14-01,PS-02-14-02			
	講義資料番号/連番(L MS)				9
1 0.	2026/10/19(月)	6 時限	講義	講義室 301	16:35-17:45
	タイトル	実習の説明			
	担当者 (所属)	植田 禎史 河村 寿子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-04,PS-01-02-03,PS-01-02-17			
	講義資料番号/連番(L MS)				10
1 1.	2026/10/20(火)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	生体信号の記録方法(生体の電気信号)			
	担当者 (所属)	児玉 貴史			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-02-03-03			
	講義資料番号/連番(L MS)				11
1 2.	2026/10/20(火)	4 時限	講義	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	脊髄反射機構			
	担当者 (所属)	宮田 麻理子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-02-03-01,PS-01-02-03,PS-01-02-09,PS-01-02-17,PS-01-02-18,PS-02-14-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				12
1 3.	2026/10/20(火)	5 時限	講義	講義室 301	15:15-16:25
	タイトル	内分泌系による調節機構			
	担当者 (所属)	大月 道夫			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-02-14-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				13
1 4.	2026/10/21(水)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	心筋の興奮と収縮			
	担当者 (所属)	松浦 勝久			

	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-14,PS-01-02-04,PS-01-02-05,PS-01-02-36,PS-02-06-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				14
1 5.	2026/10/21(水)	4 時限	講義	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	心筋の興奮と心電図			
	担当者(所属)	松浦 勝久			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-02-06-01,PS-02-06-03			
	講義資料番号/連番(L MS)				15
1 6.	2026/10/26(月)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	痛覚の受容と調節機構			
	担当者(所属)	児玉 貴史			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-02-03-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				16
1 7.	2026/10/26(月)	3 時限	実習	大実習室 2 大実習室 3 アカデミックコモンズ	12:30-13:40
	タイトル	誘発筋電図と脊髄反射、感覚生理学実習(内容: 味覚及び皮膚感覚実験と重量弁別)、信号伝達と生体制御			
	担当者(所属)	山口 俊夫 中村 佐和子 宮田 麻理子 辻野 賢治 末廣 勇司 出嶋 克史 植田 禎史 吉田 慶太 河村 寿子 丸山 拓真 児玉 貴史 加世堂 竜太郎 伊豆原 郁月			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-03, PS-01-02-04, PS-01-02-17, PS-02-03-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				23
1 8.	2026/10/26(月)	4 時限	実習	大実習室 2 大実習室 3 アカデミックコモンズ	13:55-15:05
	タイトル	誘発筋電図と脊髄反射、感覚生理学実習(内容: 味覚及び皮膚感覚実験と重量弁別)、信号伝達と生体制御			

	担当者（所属）	山口 俊夫 中村 佐和子 宮田 麻理子 辻野 賢治 末廣 勇司 出嶋 克史 植田 禎史 吉田 慶太 河村 寿子 丸山 拓真 児玉 貴史 加世堂 竜太郎 伊豆原 郁月			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-03, PS-01-02-04, PS-01-02-17, PS-02-03-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				24
1 9.	2026/10/26(月)	5 時限	実習	大実習室 2 大実習室 3 アカデミックコモンズ	15:15-16:25
	タイトル	誘発筋電図と脊髄反射、感覚生理学実習（内容：味覚及び皮膚感覚実験と重量弁別）、信号伝達と生体制御			
	担当者（所属）	山口 俊夫 中村 佐和子 宮田 麻理子 辻野 賢治 末廣 勇司 出嶋 克史 植田 禎史 吉田 慶太 河村 寿子 丸山 拓真 児玉 貴史 加世堂 竜太郎 伊豆原 郁月			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-03, PS-01-02-04, PS-01-02-17, PS-02-03-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				25
2 0.	2026/10/27(火)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	自律神経系による調節機構I			
	担当者（所属）	丸山 拓真			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-02-03-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				17
2 1.	2026/10/27(火)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	自律神経系による調節機構II			

	担当者(所属)	丸山 拓真			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-02-03-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				18
2 2.	2026/10/28(水)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	性差の科学			
	担当者(所属)	宮田 麻理子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-03,PS-01-02-17,PS-02-03-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				19
2 3.	2026/10/28(水)	4 時限	講義	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	中枢神経および循環器系の役割			
	担当者(所属)	倉田 厚			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-02-03-01,PS-02-03-02			
	講義資料番号/連番(L MS)				20
2 4.	2026/10/29(木)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	中枢神経系の制御と統合機能			
	担当者(所属)	加世堂 竜太郎			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-02-03-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				21
2 5.	2026/10/29(木)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	生体システムのまとめ			
	担当者(所属)	宮田 麻理子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-03,PS-01-02-17,PS-02-03-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				22
2 6.	2026/10/29(木)	3 時限	実習	大実習室 2 大実習室 3 アカデミックコモンズ	12:30-13:40
	タイトル	誘発筋電図と脊髄反射、感覚生理学実習(内容: 味覚及び皮膚感覚実験と重量弁別)、信号伝達と生体制御			

	担当者(所属)	山口 俊夫 中村 佐和子 宮田 麻理子 辻野 賢治 末廣 勇司 出嶋 克史 植田 禎史 吉田 慶太 河村 寿子 丸山 拓真 児玉 貴史 加世堂 竜太郎 伊豆原 郁月		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-03, PS-01-02-04, PS-01-02-17, PS-02-03-01		
	講義資料番号/連番(L MS)			26
2 7.	2026/10/29(木)	4 時限	実習	大実習室 2 大実習室 3 アカデミックcommons 13:55-15:05
	タイトル	誘発筋電図と脊髄反射、感覚生理学実習(内容: 味覚及び皮膚感覚実験と重量弁別)、信号伝達と生体制御		
	担当者(所属)	山口 俊夫 中村 佐和子 宮田 麻理子 辻野 賢治 末廣 勇司 出嶋 克史 植田 禎史 吉田 慶太 河村 寿子 丸山 拓真 児玉 貴史 加世堂 竜太郎 伊豆原 郁月		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-03, PS-01-02-04, PS-01-02-17, PS-02-03-01		
	講義資料番号/連番(L MS)			27
2 8.	2026/10/29(木)	5 時限	実習	大実習室 2 大実習室 3 アカデミックcommons 15:15-16:25
	タイトル	誘発筋電図と脊髄反射、感覚生理学実習(内容: 味覚及び皮膚感覚実験と重量弁別)、信号伝達と生体制御		
	担当者(所属)	山口 俊夫 中村 佐和子 宮田 麻理子 辻野 賢治 末廣 勇司 出嶋 克史 植田 禎史 吉田 慶太 河村 寿子 丸山 拓真		

	児玉 貴史 加世堂 竜太郎 伊豆原 郁月				
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-03, PS-01-02-04, PS-01-02-17, PS-02-03-01			
	講義資料番号/連番(L MS)			28	
2 9.	2026/11/02(月)	3 時限	実習	大実習室 2 大実習室 3 アカデミックコモンズ	12:30-13:40
	タイトル	誘発筋電図と脊髄反射、感覚生理学実習（内容：味覚及び皮膚感覚実験と重量弁別）、信号伝達と生体制御			
	担当者（所属）	山口 俊夫 中村 佐和子 宮田 麻理子 辻野 賢治 未廣 勇司 出嶋 克史 植田 禎史 吉田 慶太 河村 寿子 丸山 拓真 児玉 貴史 加世堂 竜太郎 伊豆原 郁月			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-03, PS-01-02-04, PS-01-02-17, PS-02-03-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				29
3 0.	2026/11/02(月)	4 時限	実習	大実習室 2 大実習室 3 アカデミックコモンズ	13:55-15:05
	タイトル	誘発筋電図と脊髄反射、感覚生理学実習（内容：味覚及び皮膚感覚実験と重量弁別）、信号伝達と生体制御			
	担当者（所属）	山口 俊夫 中村 佐和子 宮田 麻理子 辻野 賢治 未廣 勇司 出嶋 克史 植田 禎史 吉田 慶太 河村 寿子 丸山 拓真 児玉 貴史 加世堂 竜太郎 伊豆原 郁月			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-03, PS-01-02-04, PS-01-02-17, PS-02-03-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				30

3 1.	2026/11/02(月)	5 時限	実習	大実習室 2 大実習室 3 アカデミックコモンズ	15:15-16:25
	タイトル	誘発筋電図と脊髄反射、感覚生理学実習（内容：味覚及び皮膚感覚実験と重量弁別）、信号伝達と生体制御			
	担当者（所属）	山口 俊夫 中村 佐和子 宮田 麻理子 辻野 賢治 末廣 勇司 出嶋 克史 植田 禎史 吉田 慶太 河村 寿子 丸山 拓真 児玉 貴史 加世堂 竜太郎 伊豆原 郁月			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-03, PS-01-02-04, PS-01-02-17, PS-02-03-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				31
3 2.	2026/11/05(木)	3 時限	実習	大実習室 2 大実習室 3 アカデミックコモンズ	12:30-13:40
	タイトル	誘発筋電図と脊髄反射、感覚生理学実習（内容：味覚及び皮膚感覚実験と重量弁別）、信号伝達と生体制御			
	担当者（所属）	山口 俊夫 中村 佐和子 宮田 麻理子 辻野 賢治 末廣 勇司 出嶋 克史 植田 禎史 吉田 慶太 河村 寿子 丸山 拓真 児玉 貴史 加世堂 竜太郎 伊豆原 郁月			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-03, PS-01-02-04, PS-01-02-17, PS-02-03-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				32
3 3.	2026/11/05(木)	4 時限	実習	大実習室 2 大実習室 3 アカデミックコモンズ	13:55-15:05
	タイトル	誘発筋電図と脊髄反射、感覚生理学実習（内容：味覚及び皮膚感覚実験と重量弁別）、信号伝達と生体制御			
	担当者（所属）	山口 俊夫 中村 佐和子 宮田 麻理子			

		辻野 賢治 末廣 勇司 出嶋 克史 植田 禎史 吉田 慶太 河村 寿子 丸山 拓真 児玉 貴史 加世堂 竜太郎 伊豆原 郁月			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-03, PS-01-02-04, PS-01-02-17, PS-02-03-01			
	講義資料番号/連番(L MS)			33	
3 4.	2026/11/05(木)	5 時限	実習	大実習室 2 大実習室 3 アカデミックコモンズ	15:15-16:25
	タイトル	誘発筋電図と脊髄反射、感覚生理学実習（内容：味覚及び皮膚感覚実験と重量弁別）、信号伝達と生体制御			
	担当者（所属）	山口 俊夫 中村 佐和子 宮田 麻理子 辻野 賢治 末廣 勇司 出嶋 克史 植田 禎史 吉田 慶太 河村 寿子 丸山 拓真 児玉 貴史 加世堂 竜太郎 伊豆原 郁月			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-03, PS-01-02-04, PS-01-02-17, PS-02-03-01			
	講義資料番号/連番(L MS)			34	
3 5.	2026/11/09(月)	3 時限	実習	大実習室 2 大実習室 3 アカデミックコモンズ	12:30-13:40
	タイトル	誘発筋電図と脊髄反射、感覚生理学実習（内容：味覚及び皮膚感覚実験と重量弁別）、信号伝達と生体制御			
	担当者（所属）	山口 俊夫 中村 佐和子 宮田 麻理子 辻野 賢治 末廣 勇司 出嶋 克史 植田 禎史 吉田 慶太 河村 寿子 丸山 拓真 児玉 貴史 加世堂 竜太郎 伊豆原 郁月			

	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-03, PS-01-02-04, PS-01-02-17, PS-02-03-01			
	講義資料番号/連番(L MS)	35			
3 6.	2026/11/09(月)	4 時限	実習	大実習室 2 大実習室 3 アカデミックコモンズ	13:55-15:05
	タイトル	誘発筋電図と脊髄反射、感覚生理学実習（内容：味覚及び皮膚感覚実験と重量弁別）、信号伝達と生体制御			
	担当者（所属）	山口 俊夫 中村 佐和子 宮田 麻理子 辻野 賢治 末廣 勇司 出嶋 克史 植田 禎史 吉田 慶太 河村 寿子 丸山 拓真 児玉 貴史 加世堂 竜太郎 伊豆原 郁月			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-03, PS-01-02-04, PS-01-02-17, PS-02-03-01			
	講義資料番号/連番(L MS)	36			
3 7.	2026/11/09(月)	5 時限	実習	大実習室 2 大実習室 3 アカデミックコモンズ	15:15-16:25
	タイトル	誘発筋電図と脊髄反射、感覚生理学実習（内容：味覚及び皮膚感覚実験と重量弁別）、信号伝達と生体制御			
	担当者（所属）	山口 俊夫 中村 佐和子 宮田 麻理子 辻野 賢治 末廣 勇司 出嶋 克史 植田 禎史 吉田 慶太 河村 寿子 丸山 拓真 児玉 貴史 加世堂 竜太郎 伊豆原 郁月			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-03, PS-01-02-04, PS-01-02-17, PS-02-03-01			
	講義資料番号/連番(L MS)	37			
3 8.	2026/11/12(木)	3 時限	実習	大実習室 2 大実習室 3 アカデミックコモンズ	12:30-13:40

	タイトル	誘発筋電図と脊髄反射、感覚生理学実習（内容：味覚及び皮膚感覚実験と重量弁別）、信号伝達と生体制御			
	担当者（所属）	山口 俊夫 中村 佐和子 宮田 麻理子 辻野 賢治 末廣 勇司 出嶋 克史 植田 禎史 吉田 慶太 河村 寿子 丸山 拓真 児玉 貴史 加世堂 竜太郎 伊豆原 郁月			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-03, PS-01-02-04, PS-01-02-17, PS-02-03-01			
	講義資料番号/連番(LMS)				38
3 9.	2026/11/12(木)	4 時限	実習	大実習室 2 大実習室 3 アカデミックコモンズ	13:55-15:05
	タイトル	誘発筋電図と脊髄反射、感覚生理学実習（内容：味覚及び皮膚感覚実験と重量弁別）、信号伝達と生体制御			
	担当者（所属）	山口 俊夫 中村 佐和子 宮田 麻理子 辻野 賢治 末廣 勇司 出嶋 克史 植田 禎史 吉田 慶太 河村 寿子 丸山 拓真 児玉 貴史 加世堂 竜太郎 伊豆原 郁月			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-03, PS-01-02-04, PS-01-02-17, PS-02-03-01			
	講義資料番号/連番(LMS)				39
4 0.	2026/11/12(木)	5 時限	実習	大実習室 2 大実習室 3 アカデミックコモンズ	15:15-16:25
	タイトル	誘発筋電図と脊髄反射、感覚生理学実習（内容：味覚及び皮膚感覚実験と重量弁別）、信号伝達と生体制御			
	担当者（所属）	山口 俊夫 中村 佐和子 宮田 麻理子 辻野 賢治 末廣 勇司 出嶋 克史 植田 禎史			

		吉田 慶太 河村 寿子 丸山 拓真 児玉 貴史 加世堂 竜太郎 伊豆原 郁月			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-03, PS-01-02-04, PS-01-02-17, PS-02-03-01			
	講義資料番号/連番(L MS)			40	
4 1.	2027/01/25(月)	1 時限	試験	-	10:00-11:30
	タイトル	本試験(10 : 00-11 : 30)/202・203講義室			
	担当者 (所属)	宮田 麻理子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				41
4 2.	2027/01/25(月)	2 時限	試験	-	10:00-11:30
	タイトル	本試験(10 : 00-11 : 30)/202・203講義室			
	担当者 (所属)	宮田 麻理子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				42
4 3.	2027/02/17(水)	3 時限	追・再試験	-	13:00-14:30
	タイトル	追・再試験(13 : 00-14 : 30)/202・203講義室			
	担当者 (所属)	宮田 麻理子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				43
4 4.	2027/02/17(水)	4 時限	追・再試験	-	13:00-14:30
	タイトル	追・再試験(13 : 00-14 : 30)/202・203講義室			
	担当者 (所属)	宮田 麻理子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				44

科目名
遺伝と遺伝子
科目責任者(所属)
赤川 浩之

到達目標
ヒトが単一細胞の受精卵からおよそ60兆個の細胞で構成される成体に至るまでのダイナミックな個体発生を行うにあたり、多数の遺伝子の発現がゲノム情報として使われる。また、環境変化への適応や、生体の恒常性維持においても、遺伝子の発現を使った調節が重要な意義を持っている。ゲノム上の遺伝情報は親から子へ受け継がれる。ヒトをはじめとした多細胞生物で、ゲノム情報がどのように使われるかを理解することで、正常の生命機能や疾患の際の病態を理解することが可能となる。遺伝子は実験的手法によりその役割が明らかにされてきたため、本科目では基本的な遺伝子の働きを解説する。また、ヒトのゲノムの多様性と疾患との関連を理解することは医療の実践力に必須になりつつあり、遺伝情報の扱い方や倫理的な問題点を含めて基本的な考え方を解説する。
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号
<p>人体の構造と機能に異常が起こる原因と過程を概説できる。 I-1-A-(1-2)-②</p> <p>事象、現象、観察などからその原因について考えられる。 I-2-B-(1-2)-②</p> <p>個人情報保護について説明できる。 I-6-B-(1-2)-①</p> <p>倫理の概念について説明することができる。 I-6-B-(1-2)-②</p> <p>真摯に学びを励行できる。 II-2-D-(1-2)-②</p> <p>医学研究の重要性について概説できる。 II-3-B-(1-2)-①</p>
学修（教育）方法
講義・実習
<p>評価方法 (1)総括的評価の対象</p> <p>定期試験（筆記試験）の点数を90%、講義および実習の出席や態度・レポート評価を10%で評価する。ただし、定期試験を受けるには当該科目の授業に3分の2以上の出席、かつ、すべての実習への参加とレポートの提出が必要である。</p>
<p>評価方法 (2)評価項目</p>
<p>得られたエビデンスの批判的吟味ができる。 GE-01-04-04</p> <p>患者の個別性や状況を考慮してエビデンスの適用について考えることができる。 GE-01-04-06</p> <p>ロールモデルとしての研究者の生き方に触れる。 RE-01-02-02</p> <p>自身の関心を問いにすることができる。 RE-03-01-01</p> <p>基礎医学の実習から基本的な実験手技を体得する。 RE-03-03-01</p> <p>社会医学（行動科学を含む）の実習から基本的な研究方法論を体得する。 RE-03-03-02</p> <p>研究室配属等で医学研究の基本的な研究手法を修得する。 RE-03-03-03</p> <p>人を対象とした研究（治験、特定臨床研究を含む）に関するルールの概要を理解し、遵守する。 RE-05-02-01</p> <p>核とリボソーム、小胞体、ゴルジ体、リソソーム等の細胞内膜系、ミトコンドリア、葉緑体、細胞骨格の種類とその構造と機能について概要を理解している。 PS-01-01-03</p> <p>メンデルの法則、ミトコンドリア遺伝、エピゲノム修飾(インプリンティングを含む)及び多因子遺伝について理解している。 PS-01-01-06</p> <p>遺伝型と表現型の関係について理解している。 PS-01-01-07</p> <p>染色体の構造を理解し、ゲノムと染色体及び遺伝子の構造と関係性、体細胞分裂及び減数分裂における染色体の挙動について理解している。 PS-01-01-08</p> <p>DNAの複製と修復、DNAからRNAへの転写、タンパク質合成に至る翻訳を含む遺伝情報の発現及び調節（セントラルドグマ）について理解している。 PS-01-01-09</p> <p>染色体分析・DNA配列決定を含むゲノム解析技術について概要を理解している。 PS-01-01-10</p> <p>ゲノム編集技術とその応用について概要を理解している。 PS-01-01-11</p> <p>アミノ酸配列や塩基配列の比較による分子系統樹について概要を理解している。 PS-01-01-14</p> <p>糖質の構造、代謝と調節（解糖、クエン酸回路、電子伝達系と酸化的リン酸化、グリコーゲン代謝、糖新生、五炭糖リン酸回路）、生理的意義について理解している。 PS-01-02-28</p> <p>タンパク質の構造、代謝と調節、生理的意義、主要なアミノ酸の代謝、尿素回路を理解している。 PS-01-02-29</p> <p>ヌクレオチドの合成・異化・再利用経路について理解している。 PS-01-02-32</p> <p>酸化ストレス（フリーラジカル、活性酸素）について概要を理解している。 PS-01-02-33</p> <p>主なRNAウイルスの特徴、リスク因子、感染経路と病態を説明し、これらのウイルスが引き起こす疾患名を列挙できる。 PS-01-03-11</p> <p>補体及び自然免疫細胞が病原体により活性化し、炎症を引き起こす仕組みについて理解している。 PS-01-03-19</p>

免疫グロブリンとT細胞抗原レセプターの構造と反応様式、免疫グロブリンとT細胞抗原レセプター遺伝子の構造と遺伝子再構成に基づき、多様性獲得の機構について理解している。	PS-01-03-21
ヘルパーT細胞（Th1 cell, Th2 cell, Th17 cell）、細胞傷害性T細胞、制御性T細胞それぞれが担当する生体防御反応について理解している。	PS-01-03-22
B細胞の活性化による抗体産生の機構及び抗体の役割を理解している。	PS-01-03-23
自然免疫系を構成する主な細胞とそれらの活性化機構（TLR等）を理解している。	PS-01-03-24
抗原提示細胞の種類と役割、抗原提示機構について理解している。	PS-01-03-25
ゲノムの多様性に基づく個体の多様性について理解している。	PS-01-04-01
単一遺伝子疾患、染色体異常による疾患、ミトコンドリア遺伝子の変異による疾患を挙げ、遺伝様式を含め理解している。	PS-01-04-02
多因子疾患における遺伝要因と環境要因の関係について理解している。	PS-01-04-03
薬剤の有効性や安全性とゲノムの多様性との関係について概要を理解している。	PS-01-04-04
がんの原因や遺伝子変化について概要を理解している。	PS-01-04-20
集団遺伝学の基礎としてハーディ・ワインベルグの法則について概要を理解している。	PS-03-01-01
家系図を作成し、評価できる。	PS-03-01-02
生殖細胞系列変異と体細胞変異の違い、遺伝学的検査の目的と意義について理解している。	PS-03-01-03
遺伝情報の特性（不変性、予見性、共有性、あいまい性）について理解している。	PS-03-01-04
遺伝カウンセリングの意義と方法について理解している。	PS-03-01-05
遺伝医療における倫理的・法的・社会的配慮について理解している。	PS-03-01-06
遺伝医学関連情報にアクセスすることができる。	PS-03-01-07
遺伝情報に基づく治療や予防をはじめとする未発症者を含む患者・家族への適切な対処法について概要を理解している。	PS-03-01-08
腫瘍性疾患発症の遺伝的素因・基礎疾患・感染症・環境生活習慣等のリスク因子、腫瘍の予防・検診について理解している。	PS-03-04-03
放射線治療の生物学的原理と、放射線の遺伝子・細胞への作用と放射線による細胞死の機序、局所的・全身的影響について概要を理解している。	PS-03-06-08
主要な臨床・画像検査(表6)の目的と適応を理解し、解釈できる。	CS-02-03-07
分子標的薬・バイオ医薬の薬理作用と有害事象の概要を理解している。	CS-02-04-13

評価方法
(2)評価項目続き

評価方法
(3)評価基準

上記の評価項目について筆記試験および実習課題にて100点満点にて点数化を行い、S.極めて良く理解している（90%以上） A.良く理解している（80%以上90%未満） B.平均的に理解している（70%以上、80%未満） C.最低限は理解している（60%以上70%未満） D.理解が不十分である（60%未満）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

伝達事項

本科目は、最近の臨床医学的な知識と基礎医学的な知識の両方が必要とされる。学修の際には、両者の繋がりに注意して参考図書を選ぶこと。

実務経験

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『遺伝学：遺伝子から見た生物』	桂勲編	培風館 2017	97845630 78225
2.	『新遺伝医学やさしい系統講義19講』	櫻井晃洋, 古庄知己編集	メディカル・サイエンス・インターナショナル 2019	97848157 01666
3.	『遺伝医学への招待』	太田亨, 吉浦孝一郎, 三宅紀子著	南江堂 2020	97845242 49312
4.	『オンリーワン・ゲノム』	鎌谷直之著	星の環会 2009	97848929 44819
5.	『細胞の分子生物学』	Bruce Alberts [ほか] 著；中村桂子 監修；水島昇 [ほか] 翻訳	メディカル・サイエンス・インターナショナル 2025	97848157 31311

6.	『ゲノム医科学がわかる (わかる実験医学シリーズ)』	菅野純夫編集	羊土社 2001	48970698 90
7.	『ヒトゲノムとあなた：遺伝子を読み解く(Beyond the century)』	柳澤桂子著	集英社 2001	40878121 70
8.	『生命の暗号を解読せよ：ヒトの設計図 (驚異の小宇宙・人体 遺伝子 3.DNA 1)』	NHK「人体」プロジェクト著	日本放送出版協会 1999	41408042 2X
9.	『つきとめよ、ガン発生の謎：病気の設計図 (驚異の小宇宙・人体 遺伝子 3.DNA 2)』	NHK「人体」プロジェクト著	日本放送出版協会 1999	41408042 38
10.	『日本人のルーツを探れ：人類の設計図 (驚異の小宇宙・人体 遺伝子 3.DNA 3)』	NHK「人体」プロジェクト著	日本放送出版協会 1999	41408042 46
11.	『命を刻む時計の秘密：老化と死の設計図 (驚異の小宇宙・人体 遺伝子 3.DNA 4)』	NHK「人体」プロジェクト著	日本放送出版協会 1999	41408042 54
12.	『秘められたパワーを發揮せよ：精神の設計図 (驚異の小宇宙・人体 遺伝子 3.DNA 5)』	NHK「人体」プロジェクト著	日本放送出版協会 1999	41408042 62
13.	『パンドラの箱は開かれた：未来人の設計図 (驚異の小宇宙・人体 遺伝子 3.DNA 6)』	NHK「人体」プロジェクト著	日本放送出版協会 1999	41408042 70
14.	『ヒトゲノム：解読から応用・人間理解へ (岩波新書)』	榊佳之著	岩波書店 2001	40043072 87
15.	『トンプソン&トンプソン遺伝医学』	ロバート L. ナスバウム, ロデリック R. マキネス, ハンチントン F. ウィラード著；福嶋義光監訳	メディカル・サイエンス・インターナショナル 2025	97848157 31250
16.	『ゲノム：生命情報システムとしての理解』	T. A. Brown [著]	メディカル・サイエンス・インターナショナル 2018	97848157 01321
17.	『分子細胞生物学』	H. Lodish [ほか] 著；堅田利明 [ほか] 訳	東京化学同人 2023	97848079 20518
18.	『遺伝子』	Benjamin Lewin [著]；菊池韶彦 [ほか] 訳	東京化学同人 2006	48079063 05
19.	『ヴォート生化学 上』	Donald Voet, Judith G.Voet著；田宮信雄 [ほか] 訳	東京化学同人 2012	97848079 08073
20.	『ヴォート生化学 下』	Donald Voet, Judith G.Voet著；田宮信雄 [ほか] 訳	東京化学同人 2013	97848079 08080
21.	『ストライヤー生化学』	Jeremy M. Berg [ほか] 著	東京化学同人 2024	97848079 20778
22.	『レーニンジャーの新生化学 上』	レーニンジャー, ネルソン, コックス [著]	廣川書店 2019	97845672 44084
23.	『レーニンジャーの新生化学 下』	レーニンジャー, ネルソン, コックス [著]	廣川書店 2019	97845672 44091
24.	『イラストレイテッドハーパー生化学』	ハーパー [原著]	丸善出版 2024	97846213 10236
25.	『Molecular cloning : a laboratory manual vol.1～3』	Michael R. Green, Joseph Sambrook	Cold Spring Harbor 2012	97819361 13422
26.	『ヒトの分子遺伝学』	Tom Strachan, Andrew P. Read [著]	メディカル・サイエンス・インターナショナル 2021	97848157 30321
27.	『ヒトの分子生物学』	Richard J.Epstein [著]	丸善 2006	46210776 86
28.	『遺伝子発現：ジーンセクターから生命現象へ』	堀越正美編著	中外医学社 2001	44980084 05
29.	『ゲノムからの情報発現：転写因子とその機能 (Springer reviews)』	半田宏 [ほか] 共編	シブアリカ・フェアーク東京 2000	44317090 37

30.	『癌のシグナル伝達がわかる』	山本雅, 仙波憲太郎編集	羊土社 2005	48970696 7X
31.	『タンパク質科学イラストレイテッド』	竹縄忠臣編集	羊土社 2005	48970649 29
32.	『RNAi実験なるほどQ&A』	程久美子, 北條浩彦編集	羊土社 2006	47581080 72
33.	『遺伝子導入なるほどQ&A』	落谷孝広編集	羊土社 2005	48970648 13
34.	『PCR実験なるほどQ&A』	谷口武利編集	羊土社 2011	97847581 20241
35.	『もっと知りたい!PCR実験』	養王田正文編	羊土社 2010	97840615 38771
36.	『よくわかる遺伝子工学：ベーシックな技術から臨床応用まで(新臨床医のための分子医学シリーズ)』	村松正實編	羊土社 2000	48970655 18
37.	『ゲノムから個体へ：生命システムの理解に向けて(ポストシーケンスのゲノム科学；4)』	神佳之, 小原雄治編集	中山書店 2001	45216106 17
38.	『ワトソン組換えDNAの分子生物学：遺伝子とゲノム』	James D. Watson [ほか] 著	丸善 2009	97846210 80436
39.	『新遺伝子工学ハンドブック』	村松正實, 山本雅, 岡崎康司編集	羊土社 2010	97847581 01776
40.	『分離精製（新生化学実験講座 2 核酸 1）』	日本生化学会編	東京化学同人 1991	48079106 12
41.	『構造と性質（新生化学実験講座 2 核酸 2）』	日本生化学会編	東京化学同人 1991	48079106 39
42.	『組換えDNA技術（新生化学実験講座 2 核酸3）』	日本生化学会編	東京化学同人 1992	48079107 36

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/10/27(火)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	科目の概要、ゲノムと個人差			
	担当者(所属)	赤川 浩之			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-01-06,PS-01-01-07,PS-01-01-08,PS-01-01-09,PS-01-01-10,PS-01-04-01,PS-01-04-02,P S-01-04-03,PS-01-04-04			
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2026/10/27(火)	4 時限	講義	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	遺伝的多様性の生成：減数分裂とメンデルの法則			
	担当者(所属)	石井 泰雄			

	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PS-01-01-06,PS-01-01-07,PS-01-01-08,PS-01-04-03			
	講義資料番号/連番(L MS)	2			
3.	2026/10/27(火)	5 時限	講義	講義室 301	15:15-16:25
	タイトル	遺伝の基本概念：メンデルの法則からヒトの遺伝へ			
	担当者（所属）	石井 泰雄			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PS-01-01-06,PS-01-01-07,PS-01-01-08,PS-01-04-03			
	講義資料番号/連番(L MS)	3			
4.	2026/10/30(金)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	進化とは何か：自然選択から集団遺伝学へ			
	担当者（所属）	石井 泰雄			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PS-01-01-06,PS-01-01-07,PS-01-01-14,PS-03-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)	4			
5.	2026/10/30(金)	4 時限	講義	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	DNAの合成と複製			
	担当者（所属）	田中 正太郎			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PS-01-01-09,PS-01-02-28,PS-01-02-32			
	講義資料番号/連番(L MS)	5			
6.	2026/10/30(金)	5 時限	講義	講義室 301	15:15-16:25
	タイトル	遺伝と環境、変異原、ストレスと適応、DNAの修復			
	担当者（所属）	末廣 勇司			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PS-01-02-33,PS-01-03-11,PS-03-01-03,PS-03-06-08			
	講義資料番号/連番(L MS)	6			
7.	2026/11/02(月)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	DNAの転写と転写因子、スプライシング			
	担当者（所属）	田中 正太郎			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PS-01-01-05,PS-01-01-09			

	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2026/11/02(月)	2時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	エピゲノムによる遺伝子発現調節			
	担当者(所属)	吉田 慶太			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-01-06,PS-01-01-08,PS-01-01-09,PS-01-04-03			
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2026/11/05(木)	1時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	翻訳と蛋白質の合成			
	担当者(所属)	田中 正太郎			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-01-09			
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2026/11/05(木)	2時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	蛋白質の修飾・輸送・分解			
	担当者(所属)	田中 正太郎			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-29			
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2026/11/10(火)	1時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	分子細胞生物学実験・組換えDNA技術			
	担当者(所属)	田中 正太郎			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	RE-01-02-02,RE-05-02-01,RE-03-03-03,RE-03-03-02,RE-03-03-01,PS-01-01-10			
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2026/11/10(火)	2時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	多因子遺伝			
	担当者(所属)	岩崎 直子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-04-03,GE-01-04-06,PS-03-04-03			
	講義資料番号/連番(LMS)				12

1 3.	2026/11/12(木)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	ミトコンドリアと細胞質遺伝			
	担当者(所属)	岩崎 直子			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PS-01-01-07			
	講義資料番号/連番(L MS)				13
1 4.	2026/11/18(水)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	体細胞変異と生殖系列変異			
	担当者(所属)	東 剣虹			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PS-03-01-03			
	講義資料番号/連番(L MS)				14
1 5.	2026/11/18(水)	4 時限	講義	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	遺伝子の情報解析			
	担当者(所属)	赤川 浩之			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	GE-01-04-04,PS-01-01-06,PS-01-01-07,PS-01-01-08,PS-01-01-10,PS-03-01-02,PS-03-01-03, PS-03-01-07,PS-03-04-03			
	講義資料番号/連番(L MS)				15
1 6.	2026/11/27(金)	4 時限	講義	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	癌遺伝子と癌抑制遺伝子			
	担当者(所属)	本田 浩章			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PS-01-04-20,GE-01-04-06,PS-03-04-03			
	講義資料番号/連番(L MS)				16
1 7.	2026/11/27(金)	5 時限	講義	講義室 301	15:15-16:25
	タイトル	個体を用いた遺伝子改変実験			
	担当者(所属)	本田 浩章			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	RE-01-02-02,RE-05-02-01,RE-03-03-03,RE-03-03-02,RE-03-03-01,RE-03-01-01,PS-01-01-07, PS-01-01-11			
	講義資料番号/連番(L MS)				17
1 8.	2026/12/02(水)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	変異と染色体構造変化			

	担当者(所属)	山本 俊至			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PS-01-01-07,PS-01-01-08,PS-01-01-10,PS-01-04-02,PS-03-01-04,CS-02-03-07			
	講義資料番号/連番(L MS)				18
1 9.	2026/12/02(水)	4 時限	講義	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	家系図			
	担当者(所属)	山本 俊至			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PS-03-01-02,PS-03-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				19
2 0.	2026/12/09(水)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	遺伝子診断と生命倫理			
	担当者(所属)	山本 俊至			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PS-03-01-05,PS-03-01-06,PS-03-01-07			
	講義資料番号/連番(L MS)				20
2 1.	2026/12/09(水)	4 時限	講義	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	遺伝子治療と核酸医薬			
	担当者(所属)	松尾 真理			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PS-03-01-03,PS-03-01-08			
	講義資料番号/連番(L MS)				21
2 2.	2027/01/14(木)	1 時限	実習	PC室 1	09:00-10:10
	タイトル	遺伝情報学実習 1.ゲノム情報の収集と分析 2.疾患ゲノム解析のアプローチ			
	担当者(所属)	赤川 浩之 末廣 勇司 東 剣虹			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PS-01-01-06,PS-01-04-02,PS-01-04-03,PS-03-01-07			
	講義資料番号/連番(L MS)				22
2 3.	2027/01/14(木)	2 時限	実習	PC室 1	10:25-11:35
	タイトル	遺伝情報学実習 1.ゲノム情報の収集と分析			

		2.疾患ゲノム解析のアプローチ			
	担当者(所属)	赤川 浩之 末廣 勇司 東 剣虹			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PS-01-01-06,PS-01-04-02,PS-01-04-03,PS-03-01-07			
	講義資料番号/連番(L MS)				23
2 4.	2027/01/27(水)	1時限	試験	-	10:00-11:30
	タイトル	本試験(10:00-11:30)/202・203講義室			
	担当者(所属)	赤川 浩之			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				24
2 5.	2027/01/27(水)	2時限	試験	-	10:00-11:30
	タイトル	本試験(10:00-11:30)/202・203講義室			
	担当者(所属)	赤川 浩之			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				25
2 6.	2027/02/22(月)	1時限	追・再試験	-	10:00-11:30
	タイトル	追・再試験(10:00-11:30)/202・203講義室			
	担当者(所属)	赤川 浩之			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				26
2 7.	2027/02/22(月)	2時限	追・再試験	-	10:00-11:30
	タイトル	追・再試験(10:00-11:30)/202・203講義室			
	担当者(所属)	赤川 浩之			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				27

科目名
生体物質の代謝
科目責任者(所属)
中村 史雄

到達目標
<p>人体の生命活動の維持に必要な物質は、体外から栄養素として取り入れられ、体内でより小さな分子に分解（異化）される。これら小分子を材料として新たな分子や高エネルギー物質が生合成（同化）され、ヒトの体を構成し、生命活動を維持する。この異化と同化の過程を“代謝”と呼ぶ。さまざまな代謝の過程は化学反応の連続であり、各ステップに特異的な酵素が反応を制御している。</p> <p>生体物質の代謝の講義では、まず代謝酵素による化学反応の制御機構について学修する。次に生体を構成する主要成分である糖質、脂質、アミノ酸・タンパク質、ヌクレオチド・核酸について、その合成・分解などの代謝過程を学ぶ。さらに食後、飢餓状態、あるいは糖尿病などの疾患における代謝を統合的に学ぶ。</p> <p>実習では、グループ別に乳酸脱水素酵素について、アイソザイムの分析、酵素反応速度論的解析および遺伝学的解析を行い、酵素の作用および遺伝子発現とタンパク質発現の関連性について学ぶ。生体を構成している物質が体内で代謝される過程およびそれらの反応を制御している機構について説明できることを目標とする。</p>

アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号
<p>人体の正常な構造と機能を説明できる。 I -1-A- (1-2) -①</p> <p>実習に必要な技術を実践できる。 I -1-C- (1-2) -①</p> <p>安全に配慮して実習・研修を行える。 I -1-C- (1-2) -②</p> <p>研究・実習の報告書が作成できる。 I -4-B- (1-2) -②</p> <p>真摯に学びを励行できる。 II -2-D- (1-2) -②</p> <p>仮説を導くことができる。 I -2-B-(1-2)-①</p> <p>複数の問題解決法を考えることができる。 I -3-B-(1-2)-②</p> <p>実験・実習などで得られた結果を評価し予想との相違を明確にできる。 I -5-A-(1-2)-②</p>

学修（教育）方法

講義・実習・TBL

評価方法 (1)総括的評価の対象

定期試験（筆記試験）の点数を90%、実習レポート評価を10%で評価する。ただし、定期試験を受けるには当該科目の授業に3分の2以上の出席が定期試験の受験資格として必要である。実習については全ての時限の参加及びレポート提出が必要である。

評価方法 (2)評価項目

酵素の機能と調節について理解している。	PS-01-02-27
ヘム・ポルフィリンの代謝について概要を理解している。	PS-01-02-31
糖質の構造、代謝と調節（解糖、クエン酸回路、電子伝達系と酸化的リン酸化、グリコーゲン代謝、糖新生、五炭糖リン酸回路）、生理的意義について理解している。	PS-01-02-28
タンパク質の構造、代謝と調節、生理的意義、主要なアミノ酸の代謝、尿素回路を理解している。	PS-01-02-29
脂質の構造、代謝と調節、生理的意義、脂質の輸送（リポタンパク質）を理解している。	PS-01-02-30
ヌクレオチドの合成・異化・再利用経路について理解している。	PS-01-02-32
栄養素の相互変換とエネルギー代謝（エネルギーの定義、食品中のエネルギー値、エネルギー消費量、推定エネルギー必要量）について理解している。	PS-01-02-35
空腹時、飢餓時、食後、過食時と運動時における代謝について理解している。	PS-01-02-36
糖代謝異常の病態について理解している。	PS-01-04-07
核酸・ヌクレオチド代謝異常の病態について理解している。	PS-01-04-10
内分泌・栄養・代謝系の構造と機能について基本的事項を理解している。	PS-02-14-01
内分泌・栄養・代謝系の疾患・病態について病因、疫学、症候、検査、診断、治療法を理解している。	PS-02-14-05
	[別表]内分泌・栄養・代謝系

評価方法 (2)評価項目続き

評価方法
(3)評価基準

上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S.極めて良く理解している（90%以上）、A.良く理解している（80%以上90%未満）、B.平均的に理解している（70%以上80%未満）、C.最低限は理解している（60%以上70%未満）、D.理解が不十分である（60%未満）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

伝達事項

形成的評価（学生の成長のためのフィードバックとしての評価）は知識・技能・態度全般にわたって実習（レポートを含む）やTBLの際に随時行う。

実務経験

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『レーニンジャーの新生化学 上下』	レーニンジャー, ネルソン, コックス[著]; 中山和久編集	廣川書店 2019	9784567244084 9784567244091
2.	『イラストレイテッド生化学（リップンコットシリーズ）』	Alabi, EE	丸善 2023	9784621308523
3.	『ストライヤー生化学』	Jeremy M. Berg, John L. Tymoczko, Lubert Stryer著	東京化学同人 2025	9784807920778
4.	『ヴォート生化学 上下』	Donald Voet, Judith G.Voet著; 田宮信雄 [ほか] 訳	東京化学同人 2012~2013	9784807908073 9784807908080
5.	『イラストレイテッドハーパー生化学』	ハーパー [原著]; Victor W. Rodwell [ほか著]; 五十嵐和彦 [ほか訳].	丸善 2024	9784621310236
6.	『デブリン生化学』	Thomas M. Devlin, editor; 上代淑人, 澁谷正史, 井原康夫監訳	丸善出版 2012	9784621085615
7.	『カラー生化学』	マシューズ [ほか] 著; 相内敏弘 [ほか] 訳	西村書店 2015	9784890134502
8.	『Essential 細胞生物学 原書第5版』	中村桂子, 松原謙一 監訳	南江堂 2021	9784524226825
9.	『The Cell 細胞の分子生物学 第7版』	中村桂子, 松原謙一 監訳	Newton Press 2025	9784815731311
10.	『シンプル生化学』	野口正人, 五十嵐和彦編集	南江堂 2020	9784524246595
11.	『糖尿病の治療マニュアル第6版』	東京女子医科大学糖尿病センター編	医歯薬出版 2012	9784263235676
12.	『糖尿病治療ガイド2024』	日本糖尿病学会 編・著	文光堂 2024	9784830614019
13.	『糖尿病診療ガイドライン2024』	日本糖尿病学会 編・著	南江堂 2024	9784524204250

関連リンク

添付ファイル ※ 3つまで、1ファイルにつき5MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/08/31(月)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	科目の概要・生体における代謝と調節			
	担当者(所属)	中村 史雄			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-27,PS-01-02-28			
	講義資料番号/連番(L MS)				1
2.	2026/08/31(月)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	代謝の方向・速度を決めるもの			
	担当者(所属)	中村 史雄			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-27,PS-01-02-35			
	講義資料番号/連番(L MS)				2
3.	2026/09/02(水)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	酵素とその作用			
	担当者(所属)	新敷 信人			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-27,PS-01-02-29			
	講義資料番号/連番(L MS)				3
4.	2026/09/02(水)	4 時限	講義	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	酵素反応速度論			
	担当者(所属)	新敷 信人			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-27,PS-01-02-29			
	講義資料番号/連番(L MS)				4
5.	2026/09/03(木)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	解糖 I			
	担当者(所属)	千村 崇彦			

	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-27,PS-01-02-28,PS-01-02-36			
	講義資料番号/連番(L MS)				5
6.	2026/09/03(木)	4 時限	講義	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	解糖 II			
	担当者 (所属)	千村 崇彦			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-27,PS-01-02-28,PS-01-02-36			
	講義資料番号/連番(L MS)				6
7.	2026/09/03(木)	5 時限	講義	講義室 301	15:15-16:25
	タイトル	クエン酸回路			
	担当者 (所属)	新敷 信人			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-28、PS-01-02-36			
	講義資料番号/連番(L MS)				7
8.	2026/09/04(金)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	酸化的リソ酸化 I			
	担当者 (所属)	新敷 信人			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-28、PS-01-02-36			
	講義資料番号/連番(L MS)				8
9.	2026/09/04(金)	4 時限	講義	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	酸化的リソ酸化 II			
	担当者 (所属)	新敷 信人			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-28、PS-01-02-36			
	講義資料番号/連番(L MS)				9
1 0.	2026/09/08(火)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	糖新生			
	担当者 (所属)	越野 一朗			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-28、PS-01-02-36			

	講義資料番号/連番(LMS)				10
1 1.	2026/09/08(火)	4 時限	講義	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	グリコーゲンの代謝			
	担当者 (所属)	越野 一朗			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-28、PS-01-02-36、PS-01-04-07			
	講義資料番号/連番(LMS)				11
1 2.	2026/09/11(金)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	ペントースリン酸回路			
	担当者 (所属)	千村 崇彦			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-28、PS-01-02-36			
	講義資料番号/連番(LMS)				12
1 3.	2026/09/11(金)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	ヌクレオチドの代謝 I			
	担当者 (所属)	千村 崇彦			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-32,PS-01-04-10			
	講義資料番号/連番(LMS)				13
1 4.	2026/09/11(金)	4 時限	講義	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	ヌクレオチドの代謝 II			
	担当者 (所属)	千村 崇彦			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-32,PS-01-04-10			
	講義資料番号/連番(LMS)				14
1 5.	2026/09/14(月)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	脂質代謝 I			
	担当者 (所属)	榎原 弘子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-30			
	講義資料番号/連番(LMS)				15

1 6.	2026/09/14(月)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	脂質代謝 II			
	担当者 (所属)	槇原 弘子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-30			
	講義資料番号/連番(L MS)				16
1 7.	2026/09/15(火)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	脂質代謝 III			
	担当者 (所属)	槇原 弘子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-30			
	講義資料番号/連番(L MS)				17
1 8.	2026/09/15(火)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	アミノ酸代謝 I			
	担当者 (所属)	中村 史雄			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-29			
	講義資料番号/連番(L MS)				18
1 9.	2026/09/16(水)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	アミノ酸代謝 II			
	担当者 (所属)	中村 史雄			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-29			
	講義資料番号/連番(L MS)				19
2 0.	2026/09/16(水)	4 時限	講義	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	糖尿病			
	担当者 (所属)	中神 朋子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-02-14-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				20
2 1.	2026/09/25(金)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10

	タイトル	代謝の統合・異常 I		
	担当者 (所属)	中村 史雄		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-35,PS-01-02-36, PS-02-14-01,[別表]内分泌・栄養・代謝系		
	講義資料番号/連番(LMS)			21
2 2.	2026/09/25(金)	2 時限	講義	講義室 301 10:25-11:35
	タイトル	代謝の統合・異常 II		
	担当者 (所属)	中村 史雄		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-35,PS-01-02-36, PS-02-14-01,[別表]内分泌・栄養・代謝系		
	講義資料番号/連番(LMS)			22
2 3.	2026/12/14(月)	1 時限	実習	大実習室 1 大実習室 3 09:00-10:10
	タイトル	ウシ骨格筋より乳酸脱水素酵素 (LD) 精製、酵素反応速度論的解析 (17グループ)		
	担当者 (所属)	越野 一朗 田中 正太郎 新敷 信人 中村 史雄 瀧澤 光太郎 千村 崇彦 槇原 弘子		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	GE-01-04-04,LL-01-01-02,RE-03-03-01,PS-01-02-27,PS-01-02-28,PS-01-02-36,PS-01-01-09		
	講義資料番号/連番(LMS)			23
2 4.	2026/12/14(月)	2 時限	実習	大実習室 1 大実習室 3 10:25-11:35
	タイトル	ウシ骨格筋より乳酸脱水素酵素 (LD) 精製、酵素反応速度論的解析 (17グループ)		
	担当者 (所属)	越野 一朗 田中 正太郎 新敷 信人 中村 史雄 瀧澤 光太郎 千村 崇彦 槇原 弘子		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	GE-01-04-04,LL-01-01-02,RE-03-03-01,PS-01-02-27,PS-01-02-28,PS-01-02-36,PS-01-01-09		
	講義資料番号/連番(LMS)			24
2 5.	2026/12/14(月)	3 時限	実習	大実習室 1 大実習室 3 12:30-13:40

	タイトル	ウシ骨格筋より乳酸脱水素酵素 (LD) 精製、酵素反応速度論的解析 (17グループ)			
	担当者 (所属)	越野 一朗 田中 正太郎 新敷 信人 中村 史雄 瀧澤 光太郎 千村 崇彦 槇原 弘子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	GE-01-04-04,LL-01-01-02,RE-03-03-01,PS-01-02-27,PS-01-02-28,PS-01-02-36,PS-01-01-09			
	講義資料番号/連番(LMS)				25
2 6.	2026/12/14(月)	4 時限	実習	大実習室 1 大実習室 3	13:55-15:05
	タイトル	ウシ骨格筋より乳酸脱水素酵素 (LD) 精製、酵素反応速度論的解析 (17グループ)			
	担当者 (所属)	越野 一朗 田中 正太郎 新敷 信人 中村 史雄 瀧澤 光太郎 千村 崇彦 槇原 弘子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	GE-01-04-04,LL-01-01-02,RE-03-03-01,PS-01-02-27,PS-01-02-28,PS-01-02-36,PS-01-01-09			
	講義資料番号/連番(LMS)				26
2 7.	2026/12/14(月)	5 時限	実習	大実習室 1 大実習室 3	15:15-16:25
	タイトル	ウシ骨格筋より乳酸脱水素酵素 (LD) 精製、酵素反応速度論的解析 (17グループ)			
	担当者 (所属)	越野 一朗 田中 正太郎 新敷 信人 中村 史雄 瀧澤 光太郎 千村 崇彦 槇原 弘子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	GE-01-04-04,LL-01-01-02,RE-03-03-01,PS-01-02-27,PS-01-02-28,PS-01-02-36,PS-01-01-09			
	講義資料番号/連番(LMS)				27
2 8.	2026/12/15(火)	1 時限	実習	大実習室 1 大実習室 3	09:00-10:10
	タイトル	ウシ骨格筋より乳酸脱水素酵素 (LD) 精製、酵素反応速度論的解析 (17グループ)			
	担当者 (所属)	越野 一朗 田中 正太郎 新敷 信人 中村 史雄			

		瀧澤 光太郎 千村 崇彦 槇原 弘子		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	GE-01-04-04,LL-01-01-02,RE-03-03-01,PS-01-02-27,PS-01-02-28,PS-01-02-36,PS-01-01-09		
	講義資料番号/連番(LMS)			28
29.	2026/12/15(火)	2 時限	実習	大実習室 1 大実習室 3 10:25-11:35
	タイトル	ウシ骨格筋より乳酸脱水素酵素 (LD) 精製、酵素反応速度論的解析 (17グループ)		
	担当者 (所属)	越野 一朗 田中 正太郎 新敷 信人 中村 史雄 瀧澤 光太郎 千村 崇彦 槇原 弘子		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	GE-01-04-04,LL-01-01-02,RE-03-03-01,PS-01-02-27,PS-01-02-28,PS-01-02-36,PS-01-01-09		
	講義資料番号/連番(LMS)			29
30.	2026/12/15(火)	3 時限	実習	大実習室 1 大実習室 3 12:30-13:40
	タイトル	ウシ骨格筋より乳酸脱水素酵素 (LD) 精製、酵素反応速度論的解析 (17グループ)		
	担当者 (所属)	越野 一朗 田中 正太郎 新敷 信人 中村 史雄 瀧澤 光太郎 千村 崇彦 槇原 弘子		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	GE-01-04-04,LL-01-01-02,RE-03-03-01,PS-01-02-27,PS-01-02-28,PS-01-02-36,PS-01-01-09		
	講義資料番号/連番(LMS)			30
31.	2026/12/15(火)	4 時限	実習	大実習室 1 大実習室 3 13:55-15:05
	タイトル	ウシ骨格筋より乳酸脱水素酵素 (LD) 精製、酵素反応速度論的解析 (17グループ)		
	担当者 (所属)	越野 一朗 田中 正太郎 新敷 信人 中村 史雄 瀧澤 光太郎 千村 崇彦 槇原 弘子		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	GE-01-04-04,LL-01-01-02,RE-03-03-01,PS-01-02-27,PS-01-02-28,PS-01-02-36,PS-01-01-09		
	講義資料番号/連番(LMS)			

	講義資料番号/連番(LMS)				31
3 2.	2026/12/15(火)	5 時限	実習	大実習室 1 大実習室 3	15:15-16:25
	タイトル	ウシ骨格筋より乳酸脱水素酵素 (LD) 精製、酵素反応速度論的解析 (17グループ)			
	担当者 (所属)	越野 一朗 田中 正太郎 新敷 信人 中村 史雄 瀧澤 光太郎 千村 崇彦 槇原 弘子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	GE-01-04-04,LL-01-01-02,RE-03-03-01,PS-01-02-27,PS-01-02-28,PS-01-02-36,PS-01-01-09			
	講義資料番号/連番(LMS)				32
3 3.	2026/12/16(水)	1 時限	実習	大実習室 1 大実習室 3	09:00-10:10
	タイトル	ウシ骨格筋より乳酸脱水素酵素 (LD) 精製、酵素反応速度論的解析 (17グループ)			
	担当者 (所属)	越野 一朗 田中 正太郎 新敷 信人 中村 史雄 瀧澤 光太郎 千村 崇彦 槇原 弘子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	GE-01-04-04,LL-01-01-02,RE-03-03-01,PS-01-02-27,PS-01-02-28,PS-01-02-36,PS-01-01-09			
	講義資料番号/連番(LMS)				33
3 4.	2026/12/16(水)	2 時限	実習	大実習室 1 大実習室 3	10:25-11:35
	タイトル	ウシ骨格筋より乳酸脱水素酵素 (LD) 精製、酵素反応速度論的解析 (17グループ)			
	担当者 (所属)	越野 一朗 田中 正太郎 新敷 信人 中村 史雄 瀧澤 光太郎 千村 崇彦 槇原 弘子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	GE-01-04-04,LL-01-01-02,RE-03-03-01,PS-01-02-27,PS-01-02-28,PS-01-02-36,PS-01-01-09			
	講義資料番号/連番(LMS)				34
3 5.	2026/12/16(水)	3 時限	実習	大実習室 1 大実習室 3	12:30-13:40

	タイトル	ウシ骨格筋より乳酸脱水素酵素 (LD) 精製、酵素反応速度論的解析 (17グループ)			
	担当者 (所属)	越野 一朗 田中 正太郎 新敷 信人 中村 史雄 瀧澤 光太郎 千村 崇彦 槇原 弘子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	GE-01-04-04,LL-01-01-02,RE-03-03-01,PS-01-02-27,PS-01-02-28,PS-01-02-36,PS-01-01-09			
	講義資料番号/連番(LMS)				35
3 6.	2026/12/16(水)	4 時限	実習	大実習室 1 大実習室 3	13:55-15:05
	タイトル	ウシ骨格筋より乳酸脱水素酵素 (LD) 精製、酵素反応速度論的解析 (17グループ)			
	担当者 (所属)	越野 一朗 田中 正太郎 新敷 信人 中村 史雄 瀧澤 光太郎 千村 崇彦 槇原 弘子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	GE-01-04-04,LL-01-01-02,RE-03-03-01,PS-01-02-27,PS-01-02-28,PS-01-02-36,PS-01-01-09			
	講義資料番号/連番(LMS)				36
3 7.	2026/12/17(木)	1 時限	実習	大実習室 1 大実習室 3	09:00-10:10
	タイトル	ラット臓器における乳酸脱水素酵素 (LD) の発現解析、PCR法、活性染色法			
	担当者 (所属)	越野 一朗 田中 正太郎 新敷 信人 中村 史雄 瀧澤 光太郎 千村 崇彦 槇原 弘子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	GE-01-04-04,LL-01-01-02,RE-03-03-01,PS-01-02-27,PS-01-02-28,PS-01-02-36,PS-01-01-09			
	講義資料番号/連番(LMS)				37
3 8.	2026/12/17(木)	2 時限	実習	大実習室 1 大実習室 3	10:25-11:35
	タイトル	ラット臓器における乳酸脱水素酵素 (LD) の発現解析、PCR法、活性染色法			
	担当者 (所属)	越野 一朗 田中 正太郎 新敷 信人 中村 史雄			

		瀧澤 光太郎 千村 崇彦 槇原 弘子		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	GE-01-04-04,LL-01-01-02,RE-03-03-01,PS-01-02-27,PS-01-02-28,PS-01-02-36,PS-01-01-09		
	講義資料番号/連番(LMS)			38
3 9.	2026/12/17(木)	3 時限	実習	大実習室 1 大実習室 3 12:30-13:40
	タイトル	ラット臓器における乳酸脱水素酵素 (LD) の発現解析、PCR法、活性染色法		
	担当者 (所属)	越野 一朗 田中 正太郎 新敷 信人 中村 史雄 瀧澤 光太郎 千村 崇彦 槇原 弘子		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	GE-01-04-04,LL-01-01-02,RE-03-03-01,PS-01-02-27,PS-01-02-28,PS-01-02-36,PS-01-01-09		
	講義資料番号/連番(LMS)			39
4 0.	2026/12/17(木)	4 時限	実習	大実習室 1 大実習室 3 13:55-15:05
	タイトル	ラット臓器における乳酸脱水素酵素 (LD) の発現解析、PCR法、活性染色法		
	担当者 (所属)	越野 一朗 田中 正太郎 新敷 信人 中村 史雄 瀧澤 光太郎 千村 崇彦 槇原 弘子		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	GE-01-04-04,LL-01-01-02,RE-03-03-01,PS-01-02-27,PS-01-02-28,PS-01-02-36,PS-01-01-09		
	講義資料番号/連番(LMS)			40
4 1.	2026/12/17(木)	5 時限	実習	大実習室 1 大実習室 3 15:15-16:25
	タイトル	ラット臓器における乳酸脱水素酵素 (LD) の発現解析、PCR法、活性染色法		
	担当者 (所属)	越野 一朗 田中 正太郎 新敷 信人 中村 史雄 瀧澤 光太郎 千村 崇彦 槇原 弘子		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	GE-01-04-04,LL-01-01-02,RE-03-03-01,PS-01-02-27,PS-01-02-28,PS-01-02-36,PS-01-01-09		
	講義資料番号/連番(LMS)			

	講義資料番号/連番(LMS)				41
4 2.	2026/12/18(金)	1 時限	実習	大実習室 1 大実習室 3	09:00-10:10
	タイトル	生体物質の代謝・実習まとめ、発表報告会			
	担当者(所属)	越野 一朗 田中 正太郎 新敷 信人 中村 史雄 瀧澤 光太郎 千村 崇彦 槇原 弘子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	GE-01-04-04,LL-01-01-02,RE-03-03-01,PS-01-02-27,PS-01-02-28,PS-01-02-36,PS-01-01-09			
	講義資料番号/連番(LMS)				42
4 3.	2026/12/18(金)	2 時限	実習	大実習室 1 大実習室 3	10:25-11:35
	タイトル	生体物質の代謝・実習まとめ、発表報告会			
	担当者(所属)	越野 一朗 田中 正太郎 新敷 信人 中村 史雄 瀧澤 光太郎 千村 崇彦 槇原 弘子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	GE-01-04-04,LL-01-01-02,RE-03-03-01,PS-01-02-27,PS-01-02-28,PS-01-02-36,PS-01-01-09			
	講義資料番号/連番(LMS)				43
4 4.	2026/12/18(金)	3 時限	実習	講義室 301 大実習室 1 大実習室 3 PC室 1	12:30-13:40
	タイトル	生体物質の代謝・実習まとめ、発表報告会			
	担当者(所属)	越野 一朗 田中 正太郎 新敷 信人 中村 史雄 瀧澤 光太郎 千村 崇彦 槇原 弘子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	GE-01-04-04,LL-01-01-02,RE-03-03-01,PS-01-02-27,PS-01-02-28,PS-01-02-36,PS-01-01-09			
	講義資料番号/連番(LMS)				44

4 5.	2026/12/18(金)	4 時限	実習	講義室 301 大実習室 1 大実習室 3 PC室 1	13:55-15:05
	タイトル	生体物質の代謝・実習まとめ、発表報告会			
	担当者（所属）	越野 一朗 田中 正太郎 新敷 信人 中村 史雄 瀧澤 光太郎 千村 崇彦 槇原 弘子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	GE-01-04-04,LL-01-01-02,RE-03-03-01,PS-01-02-27,PS-01-02-28,PS-01-02-36,PS-01-01-09			
	講義資料番号/連番(L MS)				45
4 6.	2026/12/18(金)	5 時限	実習	講義室 301 大実習室 1 大実習室 3 PC室 1	15:15-16:25
	タイトル	生体物質の代謝・実習まとめ、発表報告会			
	担当者（所属）	越野 一朗 田中 正太郎 新敷 信人 中村 史雄 瀧澤 光太郎 千村 崇彦 槇原 弘子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	GE-01-04-04,LL-01-01-02,RE-03-03-01,PS-01-02-27,PS-01-02-28,PS-01-02-36,PS-01-01-09			
	講義資料番号/連番(L MS)				46
4 7.	2027/01/20(水)	1 時限	試験	-	10:00-11:30
	タイトル	本試験(10 : 00-11 : 30)/202・203講義室			
	担当者（所属）	中村 史雄			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				47
4 8.	2027/01/20(水)	2 時限	試験	-	10:00-11:30
	タイトル	本試験(10 : 00-11 : 30)/202・203講義室			
	担当者（所属）	中村 史雄			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				

	講義資料番号/連番(LMS)				48
49.	2027/02/16(火)	1 時限	追・再試験	-	10:00-11:30
	タイトル	追・再試験(10:00-11:30)/202・203講義室			
	担当者(所属)	中村 史雄			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				50
50.	2027/02/16(火)	2 時限	追・再試験	-	10:00-11:30
	タイトル	追・再試験(10:00-11:30)/202・203講義室			
	担当者(所属)	中村 史雄			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				49

科目名	
生体と微生物	
科目責任者(所属)	
柳澤 直子	
到達目標	
病原微生物は科学文明の進んだ今日でも生命にとって大きな恐れである。さらにこれまで想像されなかった新しい病原微生物の出現で世界は動揺させている。本科目では、個々の病原微生物についての知識、それらによる感染症の実態、さらに感染症治療のための化学療法剤等について学修する。本科目はほぼ同時に並行して講義がなされる「生体防御・免疫」と強い関連性を持つので、両科目について有機的、総合的な理解をするように努めてほしい。	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	
人体の正常な構造と機能を説明できる。	I-1-A-(1-2)-①
実習に必要な技術を実践できる。	I-1-C-(1-2)-①
安全に配慮して実習・研修を行える。	I-1-C-(1-2)-②
研究・実習の報告書が作成できる。	I-4-B-(1-2)-②
真摯に学びを励行できる。	II-2-D-(1-2)-②
世界の保険・医療問題、国際保健に関わる組織・計画・リソースについて概説できる。	I-1-A-(1-2)-④
学修（教育）方法	
講義・実習・TBL	
評価方法 (1)総括的評価の対象	
定期試験を80%、実習点を20%で成績とする。ただし、すべての実習への参加とレポートの提出が定期試験の受験資格として必要である。ただし、定期試験を受けるには当該科目の授業に3分の2以上の出席が定期試験の受験資格として必要である。	
評価方法 (2)評価項目	
原核細胞と真核細胞の特徴について理解している。	PS-01-01-05
DNAの複製と修復、DNAからRNAへの転写、タンパク質合成に至る翻訳を含む遺伝情報の発現及び調節（セントラルドグマ）について理解している。	PS-01-01-09
生体の恒常性維持における常在菌・腸内細菌と宿主との相互作用の重要性について理解している。	PS-01-02-21
原核生物としての細菌の構造と機能の違いについて真核生物と比較して理解している。	PS-01-03-01
細菌の感染経路を分類し、細菌が疾病を引き起こす機序について理解している。	PS-01-03-02
細菌の産生するタンパク質性毒素、非タンパク質性毒素の作用機序について理解している。	PS-01-03-03
主なグラム陽性球菌、グラム陽性桿菌、グラム陰性球菌、グラム陰性桿菌の細菌学的特徴、リスク因子、感染経路と病態を説明し、それが引き起こす疾患を列挙できる。	PS-01-03-04
抗酸菌の細菌学的特徴、リスク因子、感染経路と病態を説明し、それが引き起こす疾患を列挙できる。	PS-01-03-05
らせん状細菌、マイコプラズマ、リケッチア、クラミジアの微生物学的特徴とそれが引き起こす疾患を列挙できる。	PS-01-03-06
生体各部の細菌叢（マイクロバイーム）の構成菌、細菌叢の機能について概要を理解している。	PS-01-03-07
ウイルス粒子の構造と性状によりウイルスを分類できる。	PS-01-03-08
ウイルス感染の種特異性、組織特異性と吸着、侵入、複製、成熟と放出の各過程、ウイルス感染細胞に起こる変化について理解している。	PS-01-03-09
主なDNAウイルスの特徴、リスク因子、感染経路と病態を説明し、これらのウイルスが引き起こす疾患名を列挙できる。	PS-01-03-10
主なRNAウイルスの特徴、リスク因子、感染経路と病態を説明し、これらのウイルスが引き起こす疾患名を列挙できる。	PS-01-03-11
真菌（接合菌、子囊菌、担子菌、不完全菌）の微生物学的特徴、リスク因子、感染経路と病態を説明し、それが引き起こす疾患を列挙できる。	PS-01-03-12
寄生虫の分類、形態学的特徴、生活史、リスク因子、感染経路と病態、感染疫学的意義、寄生虫感染宿主の生体防御の特徴について理解している。	PS-01-03-13
微生物の特性に応じた治療薬の作用機序について概要を理解している。	PS-01-03-14
微生物感染症に対するワクチンの原理、種類とそれに対する問題点について理解している。	PS-01-03-15
人獣共通感染症の原因となる微生物について、その生活史、リスク因子、感染経路と病態、感染疫学的意義について理解している。	PS-01-03-16

媒介性感染症の原因となる微生物について、その生活史、リスク因子、感染経路と病態、感染疫学的意義を理解している。	PS-01-03-17
ウイルス、細菌、真菌と寄生虫に対する免疫応答の特徴の概要について理解している。	PS-01-03-26
薬剤耐性の現状、代表的な薬剤耐性菌（メチシリン耐性黄色ブドウ球菌等）と抗菌薬適正使用等の予防策について理解している。	PS-03-03-04
患者（宿主）、感染臓器・部位、原因微生物の関係について理解している。	PS-03-03-05
代表的な市中感染症のリスク因子、感染経路・侵入門戸、病態生理について理解している。	PS-03-03-06
代表的な医療関連感染のリスク因子、感染経路・侵入門戸、病態生理を理解している。	PS-03-03-07
国際的に取り組む必要のある医療・健康課題について、歴史・社会的背景を踏まえて、概要を理解している。	SO-05-02-01
ユニバーサル・ヘルス・カバレッジの意義を理解し、世界各国の医療制度が抱える問題を例示できる。	SO-05-02-02
保健関連の国連開発目標や国際機関・国際協力に関わる組織・団体について概要を理解している。	SO-05-02-03

評価方法
(2)評価項目続き

評価方法
(3)評価基準

上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S.極めてよく理解している(90%以上)、A.よく理解している(80%以上90%未満)、B.平均的に理解している(70%以上80%未満)、C.最低限は理解している(60%以上70%未満)、D.理解が不十分である(60%未満)のいずれかと判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

伝達事項

①準備学修（予習・復習）の具体的な内容およびおおよびこれに必要な時間：あらかじめ学生ポータルサイトに掲示される講義内容や実習書に目を通すことおよび連続的に行われる講義のつながりを意識して学修することで学識の理解に役立ててほしい。事前事後学修0.5～0.75時間+0.25時間 ②課題に対するフィードバックの方法：レポートは提出後、科学レポートの完成度や技術修得を評価し返却する。そして、全体として講評し、次の到達及び目標を伝達する。

実務経験

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『標準微生物学 第15版』	錫谷達夫, 松本哲哉編	医学書院 2024	978426005344 0
2.	『医科細菌学』	笹川千尋, 林哲也編	南江堂 2008	978452424204 7
3.	『シンプル微生物学』	小熊恵二, 堀田博, 若宮伸隆編	南江堂 2018	4524254838
4.	『病原微生物学：基礎と臨床』	荒川宜親, 神谷茂, 柳雄介編	東京化学同人 2014	978480790827 1
5.	『医科ウイルス学』	高田賢蔵編	南江堂 2009	978452424022 7
6.	『戸田新細菌学』	柳 雄介, 林 哲也, 山崎 晶編	南山堂 2025	978452516115 6
7.	『病気が見える Vol.6 免疫・膠原病・感染症』	医療情報科学研究所編	メディックメディア 2009	978489632309 2
8.	『NEW薬理学』	田中千賀子, 加藤隆一編集	南江堂 2011	978452426088 1
9.	『標準薬理学』	飯野正光, 鈴木秀典編	医学書院 2015	978426001750 3
10.	『臨床薬理学』	David E. Golan [ほか] 著 ; 荒井誠 [ほか] 訳	丸善出版 2015	978462108916 3

11.	『図説 人体寄生虫学 』	吉田幸雄, 有菌直樹著	南山堂 2016	978452517029 5
12.	『薬がみえる vol.3 第2版』	医療情報科学研究所編	メディックメディア 2023	978489632920 9
13.	『生命科学のためのウイルス学: 感染と宿主応答のしくみ, 医療への応用』	デ-ヴィド・R.ハ-パー-, 下遠野邦忠, 瀬谷司著	南江堂 2015	978452426837 5

関連リンク

添付ファイル ※ 3つまで、1ファイルにつき5MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/11/04(水)	3時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	総論-微生物の種類・基本構造・増殖様式			
	担当者(所属)	柳澤 直子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-01-05, PS-01-03-01, PS-01-03-02, PS-03-03-05, PS-03-03-06, CS-03-01-01			
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2026/11/06(金)	2時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	グラム陽性菌 (1)			
	担当者(所属)	大坂 利文			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-03-04			
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2026/11/11(水)	3時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	グラム陽性菌 (2)			
	担当者(所属)	大坂 利文			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-03-04			
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2026/11/11(水)	4時限	講義	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	芽胞形成菌 (通性、偏性嫌気性菌)			

	担当者（所属）	西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-03-04			
	講義資料番号/連番(L MS)				4
5.	2026/11/16(月)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	グラム陰性菌（1）			
	担当者（所属）	大坂 利文			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-03-04			
	講義資料番号/連番(L MS)				5
6.	2026/11/16(月)	2 時限	実習	大実習室 1	10:25-11:35
	タイトル	細菌実験の基本操作-1			
	担当者（所属）	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 譲 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-03-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				25
7.	2026/11/16(月)	3 時限	実習	大実習室 1	12:30-13:40
	タイトル	細菌実験の基本操作-1			
	担当者（所属）	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 譲 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-03-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				26
8.	2026/11/16(月)	4 時限	実習	大実習室 1	13:55-15:05
	タイトル	細菌実験の基本操作-1			
	担当者（所属）	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 譲 西田 隆司			

	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-03-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				27
9.	2026/11/16(月)	5 時限	実習	大実習室 1	15:15-16:25
	タイトル	細菌実験の基本操作-1			
	担当者 (所属)	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 譲 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-03-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				28
1 0.	2026/11/17(火)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	グラム陰性菌 (2)			
	担当者 (所属)	大坂 利文			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-03-04			
	講義資料番号/連番(L MS)				6
1 1.	2026/11/17(火)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	グラム陰性菌 (3)			
	担当者 (所属)	大坂 利文			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-03-04			
	講義資料番号/連番(L MS)				7
1 2.	2026/11/19(木)	2 時限	実習	大実習室 1	10:25-11:35
	タイトル	細菌実験の基本操作-2			
	担当者 (所属)	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 譲 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-03-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				29

1 3.	2026/11/19(木)	3 時限	実習	大実習室 1	12:30-13:40
	タイトル	常在細菌-1			
	担当者 (所属)	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 譲 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-02-03-02, CS-03-01-01, PS-01-03-07			
	講義資料番号/連番(L MS)				30
1 4.	2026/11/19(木)	4 時限	実習	大実習室 1	13:55-15:05
	タイトル	常在細菌-1			
	担当者 (所属)	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 譲 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-02-03-02, CS-03-01-01, PS-01-03-07			
	講義資料番号/連番(L MS)				31
1 5.	2026/11/19(木)	5 時限	実習	大実習室 1	15:15-16:25
	タイトル	常在細菌-1			
	担当者 (所属)	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 譲 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-02-03-02, CS-03-01-01, PS-01-03-07			
	講義資料番号/連番(L MS)				32
1 6.	2026/11/25(水)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	化学療法薬			
	担当者 (所属)	浅野 玲			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-03-02, PS-01-03-14, PS-03-03-04			
	講義資料番号/連番(L MS)				8
1 7.	2026/11/25(水)	4 時限	講義	講義室 301	13:55-15:05

	タイトル	抗菌薬と薬剤耐性			
	担当者(所属)	浅野 玲			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-03-14, PS-03-03-04			
	講義資料番号/連番(L MS)				9
1 8.	2026/11/26(木)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	真菌			
	担当者(所属)	上芝 秀博			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-03-12			
	講義資料番号/連番(L MS)				10
1 9.	2026/11/26(木)	2 時限	実習	大実習室 1	10:25-11:35
	タイトル	常在細菌-2			
	担当者(所属)	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 譲 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-02-03-02, CS-03-01-01, PS-01-03-07			
	講義資料番号/連番(L MS)				33
2 0.	2026/11/26(木)	3 時限	実習	大実習室 1	12:30-13:40
	タイトル	凝集と溶血			
	担当者(所属)	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 譲 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-02-03-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				34
2 1.	2026/11/26(木)	4 時限	実習	大実習室 1	13:55-15:05
	タイトル	ゲル内沈降-1			

	担当者（所属）	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 譲 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-03-02-03			
	講義資料番号/連番(L MS)				35
2 2.	2026/11/26(木)	5 時限	実習	大実習室 1	15:15-16:25
	タイトル	ゲル内沈降-1			
	担当者（所属）	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 譲 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-03-02-03			
	講義資料番号/連番(L MS)				36
2 3.	2026/11/27(金)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	ウイルス（1）			
	担当者（所属）	大坂 利文			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-03-08, PS-01-03-09, PS-01-03-10, PS-01-03-11			
	講義資料番号/連番(L MS)				11
2 4.	2026/11/30(月)	3 時限	実習	大実習室 1	12:30-13:40
	タイトル	抗体産生細胞（グループ1）			
	担当者（所属）	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 譲 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-03-23			
	講義資料番号/連番(L MS)				37
2 5.	2026/11/30(月)	4 時限	実習	大実習室 1	13:55-15:05
	タイトル	ゲル内沈降-2（グループ1）			
	担当者（所属）	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文			

		飯塚 讓 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-03-02-03			
	講義資料番号/連番(L MS)				38
2 6.	2026/11/30(月)	5 時限	実習	大実習室 1	15:15-16:25
	タイトル	ゲル内沈降-2 (グループ1)			
	担当者 (所属)	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 讓 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-03-02-03			
	講義資料番号/連番(L MS)				39
2 7.	2026/12/03(木)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	ウイルス (2)			
	担当者 (所属)	大坂 利文			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-03-08, PS-01-03-09, PS-01-03-10, PS-01-03-11			
	講義資料番号/連番(L MS)				12
2 8.	2026/12/03(木)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	スピロヘータ・マイコプラズマ			
	担当者 (所属)	西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-03-06, PS-01-03-16, PS-01-03-17			
	講義資料番号/連番(L MS)				13
2 9.	2026/12/03(木)	3 時限	実習	大実習室 1	12:30-13:40
	タイトル	抗体産生細胞 (グループ2)			
	担当者 (所属)	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 讓 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-03-23			

	講義資料番号/連番(LMS)				40
30.	2026/12/03(木)	4 時限	実習	大実習室 1	13:55-15:05
	タイトル	ゲル内沈降-2 (グループ2)			
	担当者 (所属)	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 譲 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-03-02-03			
	講義資料番号/連番(LMS)				41
31.	2026/12/03(木)	5 時限	実習	大実習室 1	15:15-16:25
	タイトル	ゲル内沈降-2 (グループ2)			
	担当者 (所属)	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 譲 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-03-02-03			
	講義資料番号/連番(LMS)				42
32.	2026/12/04(金)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	リケッチア・クラミジア			
	担当者 (所属)	西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-03-06, PS-01-03-16, PS-01-03-17			
	講義資料番号/連番(LMS)				14
33.	2026/12/04(金)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	抗酸菌・放線菌			
	担当者 (所属)	飯塚 譲			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-03-05			
	講義資料番号/連番(LMS)				15
34.	2026/12/07(月)	2 時限	実習	大実習室 1	10:25-11:35
	タイトル	薬剤耐性菌-1			

	担当者（所属）	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 譲 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-02-03-02			
	講義資料番号/連番(L MS)				43
3 5.	2026/12/07(月)	3 時限	実習	大実習室 1	12:30-13:40
	タイトル	インフルエンザウイルス			
	担当者（所属）	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 譲 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-03-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				44
3 6.	2026/12/07(月)	4 時限	実習	大実習室 1	13:55-15:05
	タイトル	インフルエンザウイルス			
	担当者（所属）	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 譲 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-03-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				45
3 7.	2026/12/07(月)	5 時限	実習	大実習室 1	15:15-16:25
	タイトル	インフルエンザウイルス			
	担当者（所属）	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 譲 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-03-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				46
3 8.	2026/12/08(火)	2 時限	実習	大実習室 1	10:25-11:35

	タイトル	殺菌・消毒と細菌の抵抗性-1			
	担当者（所属）	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 讓 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-03-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				47
3 9.	2026/12/08(火)	3 時限	実習	大実習室 1	12:30-13:40
	タイトル	薬剤耐性菌-2			
	担当者（所属）	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 讓 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-02-03-02			
	講義資料番号/連番(L MS)				48
4 0.	2026/12/08(火)	4 時限	実習	大実習室 1	13:55-15:05
	タイトル	薬剤耐性菌-2			
	担当者（所属）	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 讓 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-02-03-02			
	講義資料番号/連番(L MS)				49
4 1.	2026/12/08(火)	5 時限	実習	大実習室 1	15:15-16:25
	タイトル	薬剤耐性菌-2			
	担当者（所属）	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 讓 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-02-03-02			
	講義資料番号/連番(L MS)				50

4 2.	2026/12/10(木)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	レトロウイルス			
	担当者 (所属)	柳澤 直子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-02-02-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				16
4 3.	2026/12/10(木)	2 時限	実習	大実習室 1	10:25-11:35
	タイトル	殺菌・消毒と細菌の抵抗性-2			
	担当者 (所属)	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 讓 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-03-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				51
4 4.	2026/12/10(木)	3 時限	実習	大実習室 1	12:30-13:40
	タイトル	薬剤耐性菌-3			
	担当者 (所属)	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 讓 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-02-03-02			
	講義資料番号/連番(L MS)				52
4 5.	2026/12/10(木)	4 時限	実習	大実習室 1	13:55-15:05
	タイトル	真菌			
	担当者 (所属)	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 讓 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-03-12			
	講義資料番号/連番(L MS)				53
4 6.	2026/12/10(木)	5 時限	実習	大実習室 1	15:15-16:25

	タイトル	真菌			
	担当者（所属）	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 譲 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-03-12			
	講義資料番号/連番(L MS)				54
4 7.	2027/01/06(水)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	寄生虫学総論			
	担当者（所属）	凧 幸世			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-03-13			
	講義資料番号/連番(L MS)				17
4 8.	2027/01/06(水)	4 時限	講義	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	国際保健と感染症対策総論			
	担当者（所属）	凧 幸世			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	SO-05-02-01, SO-05-02-02, SO-05-02-03			
	講義資料番号/連番(L MS)				18
4 9.	2027/01/07(木)	1 時限	講義	講義室 301	9:00-10:10
	タイトル	肝炎ウイルス			
	担当者（所属）	柳澤 直子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-02-08-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				19
5 0.	2027/01/13(水)	4 時限	講義	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	ウイルス（3）・プリオン			
	担当者（所属）	大坂 利文			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-03-08, PS-01-03-09, PS-01-03-10, PS-01-03-11			
	講義資料番号/連番(L MS)				20

5 1.	2027/01/14(木)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	寄生虫学各論 (1)			
	担当者 (所属)	上芝 秀博			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-03-13			
	講義資料番号/連番(L MS)				21
5 2.	2027/01/14(木)	4 時限	講義	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	寄生虫学各論 (2)			
	担当者 (所属)	上芝 秀博			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-03-03			
	講義資料番号/連番(L MS)				22
5 3.	2027/01/15(金)	1 時限	講義	講義室 301	9:00-10:10
	タイトル	細菌遺伝子の伝達・バクテリオファージ			
	担当者 (所属)	柳澤 直子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-01-08, PS-03-03-04			
	講義資料番号/連番(L MS)				23
5 4.	2027/01/15(金)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	感染症の予防			
	担当者 (所属)	飯塚 譲			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-03-15, PS-03-03-07, PS-03-03-17, PS-03-03-18, CS-05-04-02			
	講義資料番号/連番(L MS)				24
5 5.	2027/02/02(火)	1 時限	試験	-	10:00-11:30
	タイトル	本試験(10 : 00-11 : 30)/202・203講義室			
	担当者 (所属)	柳澤 直子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				55
5 6.	2027/02/02(火)	2 時限	試験	-	10:00-11:30

	タイトル	本試験(10:00-11:30)/202・203講義室			
	担当者(所属)	柳澤 直子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				56
5 7.	2027/02/24(水)	1時限	追・再試験	-	10:00-11:30
	タイトル	追・再試験(10:00-11:30)/202・203講義室			
	担当者(所属)	柳澤 直子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				57
5 8.	2027/02/24(水)	2時限	追・再試験	-	10:00-11:30
	タイトル	追・再試験(10:00-11:30)/202・203講義室			
	担当者(所属)	柳澤 直子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				58

科目名	
生体防御・免疫	
科目責任者(所属)	
柳澤 直子	
到達目標	
生体のまわりには種々様々の侵襲因子が存在し、生体に傷害的に作用しようとしている。しかし、注意深く観察すると、傷害物質は生体の内部にも生理的代謝の結果として、あるいは病的反応の結果として常に生じている。この「生体防御・免疫」ではマクロファージによる異物の捕捉とリンパ球による異物の排除、および腫瘍免疫、自己免疫、移植免疫等多岐にわたる免疫現象や炎症反応について学ぶ。さらに粘膜、皮膚および内分泌系と生体防御の関わりについて理解する。	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	
人体の正常な構造と機能を説明できる。	I -1-A-(1-2)-①
実習に必要な技術を実践できる。	I -1-C-(1-2)-①
安全に配慮して実習・研修を行える。	I -1-C-(1-2)-②
研究・実習の報告書が作成できる。	I -4-B-(1-2)-②
真摯に学びを励行できる。	II -2-D-(1-2)-②
学修（教育）方法	
講義・実習・TBL	
評価方法 (1)総括的評価の対象	
定期試験を80%、実習点を20%で成績とする。ただし、すべての実習への参加とレポートの提出が定期試験の受験資格として必要である。ただし、定期試験を受けるには当該科目の授業に3分の2以上の出席が定期試験の受験資格として必要である。	
評価方法 (2)評価項目	
生体の恒常性維持における常在菌・腸内細菌と宿主との相互作用の重要性について理解している。	PS-01-02-21
微生物感染症に対するワクチンの原理、種類とそれに対する問題点について理解している。	PS-01-03-15
免疫反応に関わる組織と細胞について理解している。	PS-01-03-18
補体及び自然免疫細胞が病原体により活性化し、炎症を引き起こす仕組みについて理解している。	PS-01-03-19
主要組織適合遺伝子複合体クラスIとクラスIIの基本構造と機能、抗原提示によるT細胞活性化の仕組みについて理解している。	PS-01-03-20
免疫グロブリンとT細胞抗原レセプターの構造と反応様式、免疫グロブリンとT細胞抗原レセプター遺伝子の構造と遺伝子再構成に基づき、多様性獲得の機構について理解している。	PS-01-03-21
ヘルパーT細胞（Th1 cell、Th2 cell、Th17 cell）、細胞傷害性T細胞、制御性T細胞それぞれが担当する生体防御反応について理解している。	PS-01-03-22
B細胞の活性化による抗体産生の機構及び抗体の役割を理解している。	PS-01-03-23
自然免疫系を構成する主な細胞とそれらの活性化機構（TLR等）を理解している。	PS-01-03-24
抗原提示細胞の種類と役割、抗原提示機構について理解している。	PS-01-03-25
ウイルス、細菌、真菌と寄生虫に対する免疫応答の特徴の概要について理解している。	PS-01-03-26
原発性免疫不全症候群と後天性免疫不全症候群の概要について理解している。	PS-01-03-27
免疫寛容の維持機構とその破綻による自己免疫疾患の発症について理解している。	PS-01-03-28
アレルギー発症の機序について理解している。	PS-01-03-29
がん免疫に関わる細胞性機序について理解している。	PS-01-03-30
がんの免疫系による排除機構について概要を理解している。	PS-01-04-24
血液・造血器・リンパ系の構造と機能について基本的事項を理解している。	PS-02-02-01
皮膚系の構造と機能について基本的事項を理解している。	PS-02-04-01
妊娠と分娩に関する構造と機能について基本的事項を理解している。	PS-02-11-01
膠原病、血管炎、リウマチ性疾患、アレルギー性疾患、自己免疫疾患の概念を区別して理解し、それぞれに含まれる疾患を列挙できる(表1)。	PS-03-02-01
代表的な免疫不全患者の罹患しやすい微生物について概要を理解している。	PS-03-03-03
評価方法 (2)評価項目続き	

評価方法
(3)評価基準

上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S.極めてよく理解している(90%以上)、A.よく理解している(80%以上90%未満)、B.平均的に理解している(70%以上80%未満)、C.最低限は理解している(60%以上70%未満)、D.理解が不十分である(60%未満)のいずれかと判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

伝達事項

①準備学修（予習・復習）の具体的な内容およびおおよびこれに必要な時間：あらかじめ学生ポータルサイトに掲示される講義内容や実習書に目を通すことおよび連続的に行われる講義のつながりを意識して学修することで学識の理解に役立ててほしい。事前事後学修0.5～0.75時間+0.25時間 ②課題に対するフィードバックの方法：レポートは提出後、科学レポートの完成度や技術修得を評価し返却する。そして、全体として講評し、次の到達及び目標を伝達する。

実務経験

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『標準免疫学』	宮坂昌之, 小安重夫編	医学書院 2013	9784260009 324
2.	『医系免疫学』	矢田純一著	中外医学社 2016	9784498106 055
3.	『医科免疫学』	菊地浩吉, 上出利光, 小野江和則編集	南江堂 2008	9784524240 630
4.	『分子細胞免疫学』	Abul K. Abbas, Andrew H. Lichtman, Shiv Pillai原著 ; 松島綱治, 山田幸宏監訳	エルゼビア・ジャパン 2014	9784860342 982
5.	『エッセンシャル免疫学』	笹月健彦	メディカルサイエンスインター ナショナル 2016	9784895926 515
6.	『イラストレイテッド免疫学』	矢田純一 監訳、高橋秀実 監訳	丸善出版 2013	9784621087 572
7.	『免疫学コア講義』	熊ノ郷淳 編集、阪口薫雄 編集、竹田 潔 編集、吉田裕樹 編集	南山堂 2017	9784525167 547
8.	『病気が見える Vol.6 免疫・膠原病・感染症』	医療情報科学研究所編	メディックメディア 2009	9784896323 092
9.	『標準産婦人科学 第5版』	綾部琢哉、板倉敦夫編集	医学書院 2021	9784260042 659
10.	『標準組織学 各論』	藤田尚男, 藤田恒夫原著	医学書院 2017	9784260024 044
11.	『標準皮膚科学』	橋本隆, 岩月啓氏, 照井正編集	医学書院 2013	9784260016 162
12.	『あたらしい皮膚科学』	清水宏著	中山書店 2011	9784521733 647
13.	『薬がみえる vol.2 第2版』	医療情報科学研究所編集	メディックメディア 2023	9784896329 193

関連リンク

添付ファイル ※ 3つまで、1ファイルにつき5MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/11/04(水)	4 時限	講義	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	総論—生体防御・免疫系			
	担当者 (所属)	柳澤 直子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-12, PS-01-03-18			
	講義資料番号/連番(L MS)				1
2.	2026/11/09(月)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	抗原と抗体			
	担当者 (所属)	飯塚 讓			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-03-21			
	講義資料番号/連番(L MS)				2
3.	2026/11/09(月)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	自然免疫(1)			
	担当者 (所属)	大坂 利文			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-03-19, PS-01-03-24			
	講義資料番号/連番(L MS)				3
4.	2026/11/12(木)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	自然免疫(2)			
	担当者 (所属)	大坂 利文			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-03-19, PS-01-03-24			
	講義資料番号/連番(L MS)				4
5.	2026/11/13(金)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	液性免疫			
	担当者 (所属)	大坂 利文			

	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-03-23			
	講義資料番号/連番(L MS)				5
6.	2026/11/16(月)	2 時限	実習	大実習室 1	10:25-11:35
	タイトル	細菌実験の基本操作-1			
	担当者 (所属)	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 譲 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-03-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				23
7.	2026/11/16(月)	3 時限	実習	大実習室 1	12:30-13:40
	タイトル	細菌実験の基本操作-1			
	担当者 (所属)	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 譲 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-03-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				24
8.	2026/11/16(月)	4 時限	実習	大実習室 1	13:55-15:05
	タイトル	細菌実験の基本操作-1			
	担当者 (所属)	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 譲 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-03-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				25
9.	2026/11/16(月)	5 時限	実習	大実習室 1	15:15-16:25
	タイトル	細菌実験の基本操作-1			

	担当者（所属）	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 讓 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-03-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				26
1 0.	2026/11/19(木)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	細胞性免疫			
	担当者（所属）	飯塚 讓			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-03-22			
	講義資料番号/連番(L MS)				6
1 1.	2026/11/19(木)	2 時限	実習	大実習室 1	10:25-11:35
	タイトル	細菌実験の基本操作-2			
	担当者（所属）	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 讓 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-03-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				27
1 2.	2026/11/19(木)	3 時限	実習	大実習室 1	12:30-13:40
	タイトル	常在細菌-1			
	担当者（所属）	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 讓 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-02-03-02, CS-03-01-01, PS-01-03-07			
	講義資料番号/連番(L MS)				28
1 3.	2026/11/19(木)	4 時限	実習	大実習室 1	13:55-15:05
	タイトル	常在細菌-1			
	担当者（所属）	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文			

		飯塚 讓 西田 隆司		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-02-03-02, CS-03-01-01, PS-01-03-07		
	講義資料番号/連番(L MS)	29		
1 4.	2026/11/19(木)	5 時限	実習	大実習室 1 15:15-16:25
	タイトル	常在細菌-1		
	担当者 (所属)	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 讓 西田 隆司		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-02-03-02, CS-03-01-01, PS-01-03-07		
	講義資料番号/連番(L MS)	30		
1 5.	2026/11/20(金)	2 時限	講義	講義室 301 10:25-11:35
	タイトル	主要組織適合抗原		
	担当者 (所属)	柳澤 直子		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-03-20		
	講義資料番号/連番(L MS)	7		
1 6.	2026/11/24(火)	1 時限	講義	講義室 301 09:00-10:10
	タイトル	免疫系の多様性獲得機序		
	担当者 (所属)	柳澤 直子		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-03-21		
	講義資料番号/連番(L MS)	8		
1 7.	2026/11/24(火)	2 時限	講義	講義室 301 10:25-11:35
	タイトル	免疫系の制御		
	担当者 (所属)	柳澤 直子		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-03-28		
	講義資料番号/連番(L MS)	9		

1 8.	2026/11/26(木)	2 時限	実習	大実習室 1	10:25-11:35
	タイトル	常在細菌-2			
	担当者 (所属)	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 譲 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-02-03-02, CS-03-01-01, PS-01-03-07			
	講義資料番号/連番(L MS)				31
1 9.	2026/11/26(木)	3 時限	実習	大実習室 1	12:30-13:40
	タイトル	凝集と溶血			
	担当者 (所属)	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 譲 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-02-03-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				32
2 0.	2026/11/26(木)	4 時限	実習	大実習室 1	13:55-15:05
	タイトル	ゲル内沈降-1			
	担当者 (所属)	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 譲 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-03-02-03			
	講義資料番号/連番(L MS)				33
2 1.	2026/11/26(木)	5 時限	実習	大実習室 1	15:15-16:25
	タイトル	ゲル内沈降-1			
	担当者 (所属)	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 譲 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-03-02-03			
	講義資料番号/連番(L MS)				34

2 2.	2026/11/27(金)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	サイトカインとケモカイン			
	担当者 (所属)	柳澤 直子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-05, PS-01-03-18			
	講義資料番号/連番(L MS)				10
2 3.	2026/11/30(月)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	アレルギー			
	担当者 (所属)	柳澤 直子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-03-29, PS-03-02-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				11
2 4.	2026/11/30(月)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	移植免疫			
	担当者 (所属)	柳澤 直子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-02-04-43, CS-02-04-44			
	講義資料番号/連番(L MS)				12
2 5.	2026/11/30(月)	3 時限	実習	大実習室 1	12:30-13:40
	タイトル	抗体産生細胞 (グループ1)			
	担当者 (所属)	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 讓 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-03-23			
	講義資料番号/連番(L MS)				35
2 6.	2026/11/30(月)	4 時限	実習	大実習室 1	13:55-15:05
	タイトル	ゲル内沈降-2 (グループ1)			
	担当者 (所属)	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 讓 西田 隆司			

	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-03-02-03			
	講義資料番号/連番(L MS)				36
2 7.	2026/11/30(月)	5 時限	実習	大実習室 1	15:15-16:25
	タイトル	ゲル内沈降-2 (グループ1)			
	担当者 (所属)	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 譲 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-03-02-03			
	講義資料番号/連番(L MS)				37
2 8.	2026/12/01(火)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	自己免疫疾患			
	担当者 (所属)	柳澤 直子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-03-28, PS-03-02-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				13
2 9.	2026/12/01(火)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	粘膜免疫(1)			
	担当者 (所属)	大坂 利文			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-03-23, PS-02-02-01, PS-02-08-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				14
3 0.	2026/12/03(木)	3 時限	実習	大実習室 1	12:30-13:40
	タイトル	抗体産生細胞 (グループ2)			
	担当者 (所属)	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 譲 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-03-23			
	講義資料番号/連番(L MS)				38

3 1.	2026/12/03(木)	4 時限	実習	大実習室 1	13:55-15:05
	タイトル	ゲル内沈降-2 (グループ2)			
	担当者 (所属)	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 讓 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-03-02-03			
	講義資料番号/連番(L MS)				39
3 2.	2026/12/03(木)	5 時限	実習	大実習室 1	15:15-16:25
	タイトル	ゲル内沈降-2 (グループ2)			
	担当者 (所属)	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 讓 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-03-02-03			
	講義資料番号/連番(L MS)				40
3 3.	2026/12/07(月)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	生殖免疫			
	担当者 (所属)	中林 章			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-02-10-04			
	講義資料番号/連番(L MS)				15
3 4.	2026/12/07(月)	2 時限	実習	大実習室 1	10:25-11:35
	タイトル	薬剤耐性菌-1			
	担当者 (所属)	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 讓 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-02-03-02			
	講義資料番号/連番(L MS)				41
3 5.	2026/12/07(月)	3 時限	実習	大実習室 1	12:30-13:40

	タイトル	インフルエンザウイルス			
	担当者（所属）	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 譲 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-03-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				42
3 6.	2026/12/07(月)	4 時限	実習	大実習室 1	13:55-15:05
	タイトル	インフルエンザウイルス			
	担当者（所属）	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 譲 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-03-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				43
3 7.	2026/12/07(月)	5 時限	実習	大実習室 1	15:15-16:25
	タイトル	インフルエンザウイルス			
	担当者（所属）	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 譲 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-03-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				44
3 8.	2026/12/08(火)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	免疫不全			
	担当者（所属）	柳澤 直子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-03-27, PS-03-03-03			
	講義資料番号/連番(L MS)				16
3 9.	2026/12/08(火)	2 時限	実習	大実習室 1	10:25-11:35
	タイトル	殺菌・消毒と細菌の抵抗性-1			

	担当者（所属）	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 讓 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-03-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				45
4 0.	2026/12/08(火)	3 時限	実習	大実習室 1	12:30-13:40
	タイトル	薬剤耐性菌-2			
	担当者（所属）	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 讓 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-02-03-02			
	講義資料番号/連番(L MS)				46
4 1.	2026/12/08(火)	4 時限	実習	大実習室 1	13:55-15:05
	タイトル	薬剤耐性菌-2			
	担当者（所属）	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 讓 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-02-03-02			
	講義資料番号/連番(L MS)				47
4 2.	2026/12/08(火)	5 時限	実習	大実習室 1	15:15-16:25
	タイトル	薬剤耐性菌-2			
	担当者（所属）	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 讓 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-02-03-02			
	講義資料番号/連番(L MS)				48
4 3.	2026/12/10(木)	2 時限	実習	大実習室 1	10:25-11:35

	タイトル	殺菌・消毒と細菌の抵抗性-2			
	担当者（所属）	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 讓 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-03-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				49
4 4.	2026/12/10(木)	3 時限	実習	大実習室 1	12:30-13:40
	タイトル	薬剤耐性菌-3			
	担当者（所属）	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 讓 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-02-03-02			
	講義資料番号/連番(L MS)				50
4 5.	2026/12/10(木)	4 時限	実習	大実習室 1	13:55-15:05
	タイトル	真菌			
	担当者（所属）	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 讓 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-03-12			
	講義資料番号/連番(L MS)				51
4 6.	2026/12/10(木)	5 時限	実習	大実習室 1	15:15-16:25
	タイトル	真菌			
	担当者（所属）	上芝 秀博 柳澤 直子 大坂 利文 飯塚 讓 西田 隆司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-03-12			
	講義資料番号/連番(L MS)				52

4 7.	2026/12/11(金)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	腫瘍免疫			
	担当者(所属)	柳澤 直子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-03-30, PS-01-04-24			
	講義資料番号/連番(L MS)				17
4 8.	2027/01/05(火)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	粘膜免疫(2)			
	担当者(所属)	大坂 利文			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-03-07, PS-01-03-23, PS-02-02-01, PS-02-08-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				18
4 9.	2027/01/07(木)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	皮膚における生体防御			
	担当者(所属)	梅垣 知子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-02-04-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				19
5 0.	2027/01/12(火)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	免疫系組織の機能分化と微細構造 (1)			
	担当者(所属)	石津 綾子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-12, PS-01-03-18, PS-02-02-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				20
5 1.	2027/01/12(火)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	免疫系組織の機能分化と微細構造 (2)			
	担当者(所属)	石津 綾子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-12, PS-01-03-18, PS-02-02-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				21
5 2.	2027/01/13(水)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40

	タイトル	感染症の免疫応答			
	担当者（所属）	大坂 利文			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-03-26			
	講義資料番号/連番(L MS)				22
5 3.	2027/01/29(金)	1 時限	試験	-	10:00-11:30
	タイトル	本試験(10 : 00-11 : 30)/202・203講義室			
	担当者（所属）	柳澤 直子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				53
5 4.	2027/01/29(金)	2 時限	試験	-	10:00-11:30
	タイトル	本試験(10 : 00-11 : 30)/202・203講義室			
	担当者（所属）	柳澤 直子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				54
5 5.	2027/02/22(月)	3 時限	追・再試験	-	13:00-14:30
	タイトル	追・再試験(10 : 00-11 : 30)/202・203講義室			
	担当者（所属）	柳澤 直子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				55
5 6.	2027/02/22(月)	4 時限	追・再試験	-	13:00-14:30
	タイトル	追・再試験(10 : 00-11 : 30)/202・203講義室			
	担当者（所属）	柳澤 直子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				56

縦断教育科目

科目名	
医療・患者安全学	
科目責任者(所属)	
清水 優子	
到達目標	
<p>現代医学における科学的発見により医療成績は大いに改善された一方で、さまざまな研究によりこの医療の発展の陰で患者安全が重大に危険に曝されていることが明らかにされている。医療に関与する全員が患者安全の原則と概念を熟知し、それらの応用に習熟しておくことが不可欠である。</p> <p>患者安全学では世界標準の患者安全教育カリキュラム（WHO患者安全カリキュラムガイド多職種版）を基盤として、ヒューマンファクターズ、システム思考、リスク管理から質改善などを通じて「組織人」としての医療者への成長を目標とし、知識・技能・行動・態度に渡って包括的かつ体系的に学んでいく。</p> <p>一年次（S2）では、患者安全の原則とその意義の理解、ヒューマンファクターズと患者安全の関係性の理解、医療提供システムの複雑性および患者管理にもたらす影響、そしてエラーの本質の理解と患者安全改善方法の理解を目標とする。</p>	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	
医療安全に必要な配慮を示すことができる。	I -1-C-(3-4)-②
現象・事例から学ぶべきことを発見できる。	I -2-A-(1-2)-①
仮説を導くことができる。	I -2-B-(1-2)-①
事象、現象、観察などからその原因について考えられる。	I -2-B-(1-2)-②
既知と未知の問題を明らかにできる。	I -2-C-(1-2)-①
事例から自分の知らないことを発見できる。	I -2-C-(3-4)-①
未知の問題を解決する方法を見つけることができる。	I -2-C-(3-4)-②
問題解決のための情報収集ができる。	I -3-A-(1-2)-①
仮説を証明する手順を説明できる。	I -3-A-(1-2)-②
情報に即して適切な解決方法を導くことができる。	I -3-B-(1-2)-①
複数の問題解決法を考えることができる。	I -3-B-(1-2)-②
問題解決結果の妥当性を評価できる。	I -3-C-(1-2)-①
結果に予想される誤差を考えられる。	I -3-C-(1-2)-②
自分の考えを他者に伝えることができる。	I -4-A-(1-2)-①
簡潔で要点が明確な質問と回答ができる。	I -4-C-(1-2)-①
相手の理解に合わせて、説明できる。	I -4-C-(1-2)-②
自己学習の結果を適切に伝えられる。	I -4-C-(1-2)-③
他者の意志を聞き出すことができる。	II -1-A-(1-2)-①
他者を尊重して対話ができる。	II -1-A-(1-2)-②
他者の自己決定を理解できる。	II -1-A-(1-2)-③
様々な年齢の他者と意志を交わすことができる。	II -1-B-(1-2)-①
学習上の目標を設定することができる。	II -2-A-(1-2)-①
卒業までに学ぶべきことの概要を理解できる。	II -2-A-(1-2)-④
意見の異なる他者の意見を尊重し対処できる。	II -4-B-(1-2)-③
他者の話を聴くことができる。	II -4-C-(1-2)-①
対話の中で相手の述べることを要約できる。	II -4-C-(1-2)-②
役割分担を確実に実践できる。	II -4-C-(1-2)-③
学修（教育）方法	
講義、演習	
評価方法 (1)総括的評価の対象	
講義の出席とレポートの提出および筆記試験により通年で評価する。 レポートは適宜、筆記試験は全ての講義終了後に実施する。	
評価方法 (2)評価項目	
医師の役割を多職種及び他の医療系学部の学生に説明できる。	IP-02-03-01

基本的予防策（患者確認、ダブルチェック、チェックリスト法、類似名称薬への注意喚起、フェイルセーフやフルプルーフの考え方等）を実践できる。	CS-05-05-01
医療の安全性に関する情報（薬剤等の副作用、薬害、転倒・転落、医療過誤、やってはいけないこと、優れた取組事例等）を共有し、事後に役立つための分析ができる。	CS-05-05-02
個人及び組織における患者安全管理の重要性を理解し、行動できる。	CS-05-06-01
診療録の重要性を理解し、適切に記載し取り扱うことができる。	CS-05-06-02
真摯に疑義に応じることができる。	CS-05-06-03

評価方法
(2)評価項目続き

評価方法
(3)評価基準

講義の出席とレポートの提出を50%、筆記試験による試験結果を50%の割合とし、100点満点にて点数化を行い、S.極めて良く理解している（90点以上）
A.良く理解している（80点以上90点未満） B.平均的に理解している（70点以上80点未満） C.最低限は理解している（60点以上70点未満） D.理解が不十分である（60点未満）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

伝達事項

形成的評価（学生の成長のためのフィードバックとしての評価）は知識・技能・態度全般にわたって講義・演習や実習（レポートを含む）の際に随時行う。

実務経験

大学病院の医師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『WHO 患者安全カリキュラムガイド 多職種版』	世界保健機関著、 (学)東京医科大学訳	 2011	9789241501958
2.	『参考図書』			
3.	『これだけは知っておきたいWHO 患者安全カリキュラムガイド』	相馬孝博	メディカ出版 2013	9784840445245
4.	『医療におけるヒューマンエラー（第2版）』	河野龍太郎	医学書院 2014	9784260019378

関連リンク

1.	東京医科大学医学教育学分野 WHO患者安全カリキュラムガイド多職種版について 2013/3/8	http://meded.tokyo-med.ac.jp/who%E6%82%A3%E8%80%85%E5%AE%89%E5%85%A8%E3%82%AB%E3%83%AA%E3%82%AD%E3%83%A5%E3%83%A9%E3%83%A0%E3%82%AC%E3%82%A4%E3%83%89%E5%A4%9A%E8%81%B7%E7%A8%AE%E7%89%88%E3%81%AB%E3%81%A4%E3%81%84%E3%81%A6/
----	-------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

--

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/09/03(木)	1 時限	講義・ワークショップ	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	エラーに学び, 害を防止する			
	担当者 (所属)	清水 優子 松村 剛毅 世川 修 吉武 久美子 南 龍馬 中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	IP-02-03-01,CS-05-05-01,CS-05-05-02,CS-05-06-01,CS-05-06-02,CS-05-06-03			
	講義資料番号/連番(L MS)				1
2.	2026/09/03(木)	2 時限	講義・ワークショップ	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	ケーススタディー演習			
	担当者 (所属)	清水 優子 松村 剛毅 世川 修 吉武 久美子 南 龍馬 中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	IP-02-03-01,CS-05-05-01,CS-05-05-02,CS-05-06-01,CS-05-06-02,CS-05-06-03			
	講義資料番号/連番(L MS)				2
3.	2027/01/07(木)	3 時限	講義・ワークショップ	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	患者安全とは			
	担当者 (所属)	清水 優子 松村 剛毅 世川 修 吉武 久美子 南 龍馬 中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	IP-02-03-01,CS-05-05-01,CS-05-05-02,CS-05-06-01,CS-05-06-02,CS-05-06-03			
	講義資料番号/連番(L MS)				3
4.	2027/01/07(木)	4 時限	講義・ワークショップ	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	患者安全におけるヒューマンファクターズの重要性			
	担当者 (所属)	清水 優子 松村 剛毅 世川 修 吉武 久美子			

		南 龍馬 中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	IP-02-03-01,CS-05-05-01,CS-05-05-02,CS-05-06-01,CS-05-06-02,CS-05-06-03			
	講義資料番号/連番(L MS)			4	
5.	2027/01/07(木)	5 時限	講義・ワークショップ	講義室 301	15:15-16:25
	タイトル	システムとその複雑さが患者管理にもたらす影響を理解する			
	担当者 (所属)	清水 優子 松村 剛毅 世川 修 吉武 久美子 南 龍馬 中島 範宏			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	IP-02-03-01,CS-05-05-01,CS-05-05-02,CS-05-06-01,CS-05-06-02,CS-05-06-03			
	講義資料番号/連番(L MS)			5	
6.	2027/01/18(月)	4 時限	試験	-	13:55-15:05
	タイトル	まとめ試験/講義室202・203			
	担当者 (所属)	清水 優子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)			6	
7.	2027/02/05(金)	4 時限	追・再試験	-	13:55-15:05
	タイトル	まとめ試験 追・再試験/講義室202・203			
	担当者 (所属)	清水 優子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)			7	

科目名
健康管理
科目責任者(所属)
横田 仁子

到達目標

医師という職業選択をすでにすませている皆さんは職業上、医師として患者さんの健康管理に携わることになります。そのためには、自身の健康管理を学生中に身につけておくことが大変重要です。また自身の健康管理することは、たとえばいつも机を並べる友人達、実習班の友人、同学年、医学部全体、大学全体、しいては、病院を守ることに繋がります。健康管理の重要性を学ぶと同時に、皆さんのカリキュラムに沿った健康管理についてセグメントごとに講義を行い、皆さんに自身の健康管理について、予定されている健康管理行事の意義を理解し積極的に参加してほしいと考えています。

また、昨今では大学生のメンタルヘルスの重要性が社会で問われていますが、医学部では、共用試験が医師国家試験前に在学中に施されるようになり、大変ストレスのかかりやすい状況です。そうであっても、大学に理念にありますように社会に貢献できる女性医師となるためには、在学中に身体だけでなく、心の健康についても6年間かけて自身でコントロールできるようになっていくべきと考えています。

アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号

1) 自己の認識ができることにより他者をうけいれることができる	I -4-A-(1-2)-①, I -6-B-(5-6)-③, II -2-D-(3-4)-①, II -2-E-(5-6)-①, II -4-A-(3-4)-①, II -4-A-(3-4)-②
2) 自分の生活のリズムと食生活を整えることができその方法や必要性を説明できる	
3) 医学部学生としての感染管理の必要性を理解した上で実践できる	I -6-A-(1-2)-①
4) リーダーとしてメンバーとしての役割を認識し実践できる	I -4-A-(1-2)-①, II -4-B-(1-2)-③, II -4-C-(1-2)-①, II -4-C-(1-2)-②, II -4-C-(1-2)-③, II -4-C-(3-4)-①, II -4-C-(3-4)-②
5) ストレスへの対処方を理解し実践できる	II -4-A-(1-2)-①
6) 病院実習における健康管理を理解し実践できる	I -1-C-(3-4)-②, I -6-A-(5-6)-①
7) 女性としての心と身体の健康管理について理解し実践できる	I -4-A-(1-2)-①, II -2-C-(1-2)-①
8) 医療従事者としての健康管理について理解し説明できる	I -1-C-(3-4)-②, I -6-A-(5-6)-①
9) 女性のキャリアと健康について理解できる	II -2-C-(1-2)-①, II -2-C-(3-4)-②, II -2-C-(3-4)-③, II -2-E-(3-4)-①, II -2-C-(5-6)-①, II -2-D-(5-6)-①
10) 学生健康管理行事の必要性について理解し実践できる	I -1-B-(3-4)-③, I -6-A-(1-2)-①, II -5-B-(1-2)-①

学修（教育）方法

講義・健康管理行事・学生健康管理室の受診

評価方法
(1)総括的評価の対象

講義・健康管理行事・学生健康管理室の受診において、出席や態度で100%評価する。

評価方法
(2)評価項目

自身の想像力の限界を認識した上で、他者を理解することに努める。	PR-02-02-01
身体・心理・社会の問題を統合したアプローチを理解している。	GE-01-02-01
ライフステージやライフイベントの視点で、健康管理と環境・生活習慣改善を検討できる。	GE-03-01-02
成人期と関連する課題（メンタルヘルス、仕事、運動習慣、不妊等に関わる課題）について理解している。	GE-03-04-04
患者の健康観や病いに対する価値観を理解するうえで、健康に関わる知識（定義、健康寿命、健康生成論、ウェルビーイング、QOL、SDH、ICF、UHC等）を活用し、健康問題に対する包括的アプローチが実践できる。	GE-04-01-01
健康の社会的決定要因とアドボカシーの概要について理解している。	GE-04-01-07

自らの心身を大切にできる。	LL-01-02-02
ワクチン予防可能な疾患について理解している(表1)。	PS-03-03-16
職業感染対策(ワクチン接種、針刺切創・体液曝露、結核曝露等)について理解している。	PS-03-03-17
針刺切創、体液曝露等に遭遇した際、適切に対処できる。	CS-05-04-03
学校保健安全法、学校医の役割、学校感染症等、学校保健の意義と概要を理解している。	SO-01-03-06
女性やLGBTQに対する差別等のジェンダー不平等をなくすために積極的な行動をとることができる。	SO-04-02-01

評価方法
(2)評価項目続き

評価方法
(3)評価基準

講義・健康管理行事・学生健康管理室の受診において、出席や態度で100%評価する。

事前・事後学修

-

伝達事項

健康管理行事に理由無く欠席しないこと。

実務経験

○ 大学病院の医師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『健康行動と健康教育』	【訳】曾根智史ら	医学書院 2006年	978-4-260-00350-6
2.	『近代日本の女性専門職教育』	渡邊洋子	明石書店 2014年	978-4-7503-4097-5
3.	『吉岡弥生 吉岡弥生伝』	吉岡弥生女史伝記編纂委員会	日本図書センター 1998年	4-8205-4308-3
4.	『最新 行動科学からみた健康と病気』	宗像恒次	メヂカルフレンド社 1996年	978-4-8392-1025-0
5.	『最新 保健学講座(別巻1)健康教育論』	宮坂忠夫・川田智恵子・吉田亨	メヂカルフレンド社 2006年	978-4-8392-1282-7
6.	『学生のための健康管理学(改訂2版)』	木村康一・熊澤幸子・近藤陽一	南山堂 2007年	978-4-525-62052-3
7.	『最新 女性心身医学』	本庄英雄監修、女性心身医学会編	ぱーそん書房 2015年	978-4907095246
8.	『TEXT BOOK 女性心身医学』	玉田太郎・本庄英雄編集責任、日本女性心身医学会編	永井書店 2006年	978-4-8159-1760-9
9.	『コンサイスガイド 女性のためのメンタルヘルス』	【訳】島悟・長谷川恵美子	日本評論社 1999年	4-535-98163-9
10.	『健康格差社会 何が心と健康を蝕むのか』	近藤克則	医学書院 2005年	978-4-260-00143-4
11.	『格差社会と健康 社会疫学からのアプローチ』	川上憲人・小林廉毅・橋本英樹編	東京大学出版会 2006年	4-13-060406-6

関連リンク

1.	日本環境感染学会 医療者関係者のためのワクチンガイドライン第2版	http://www.kankyokansen.org
2.	文部科学省 学校において予防すべき感染症の概説	http://www.mext.go.jp/a_menu/kenko

添付ファイル ※3つまで、1ファイルにつき5MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/08/24(月)	2時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	生活リズムと食生活			
	担当者(所属)	横田 仁子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	LL-01-02-02			
	講義資料番号/連番(LMS)				1

科目名
国際コミュニケーション
科目責任者(所属)
長坂 安子

到達目標
<p>本授業は、医学部での専門的な学修へとつながる基礎段階として、医学英語の基本的な語彙や表現を学ぶことを目的とする。英語を通して医療と社会・文化との関係にも触れながら、将来の医療現場で役立つコミュニケーション力の土台を築く。</p> <p>【セグメント1と2 国際コミュニケーション概要】 本科目は、英語4技能のバランスの取れた発達を目指し、 1) Speaking & Writing (Output skills)を中心とする授業 2) Listening & Reading (Input skills)を中心とする授業 の2種類に分かれて実施される。 4月に実施するTOEFL ITPのスコアに基づきクラス分けを行い、各クラスの習熟度に応じた教材および指導法を採用する。これにより、学生一人ひとりの英語力に 適した学修環境を提供し、段階的かつ効果的な技能向上を図る。</p> <p>【到達目標】 Speaking & Writing の授業では、診療所などの具体的な医療場面を想定し、話す・書く活動を通して実践的なコミュニケーション能力を養成する。ロールプレイ やペアワークを取り入れながら、英語を用いて状況に応じたやり取りを行う力を段階的に高める。 本コースの到達目標は以下のとおりである。 1. 病院内外のさまざまな場面において英語を使用するための基礎的知識と運用への自信を身につける。 2. 身体の主要部位の英語名称を理解し、代表的な病気や症状を英語で適切に表現できるようになる。 3. 簡単な問診や説明の場面において、相手の立場を意識しながら基本的な情報を英語で伝えたり書いたりできるようになる。 4. 医療現場における適切な言語使用や態度について考え、コミュニケーションの重要性を理解する。</p> <p>Listening & Reading コースではTOEFL ITP の点数によって更に以下のように編成される。 1. 600点以上の学生はUSMLE（米国医師国家試験）の教材とUpToDateなどの診療支援ツールを用いて、実際に出題された例問を解きながら実践臨床医学を英語を通して学ぶ。 2. 600点未満の学生は次の力を養成することを目指す。 1) 医学・健康に関する比較的短い英語音声聞き、要点や主旨を把握する力を養う。 ・基本的な医学用語や頻出表現を聞き取り、内容の大意を理解する。 ・話の流れや論理的展開を意識しながら、重要情報を聞き取る。 2) 読み物の構成理解 ・比較的短い英文を読み、段落構成や論理展開を理解する。 ・学術的な文章の基本的な組み立て（イントロ・本文・結論など）を把握する。</p>

アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号
<p>セグメント1、セグメント2共通</p> <p>自分の考えを他者に伝えることができる。 I -4-A-(1-2)-①</p> <p>簡潔で要点が明確な質問と回答ができる。 I -4-C-(1-2)-①</p> <p>自己学修の結果を適切に伝えられる。 I -4-C-(1-2)-③</p> <p>他者を尊重して対話ができる。 II-1-D-(1-2)-②</p> <p>学修上の目標を設定することができる。 II-2-A-(1-2)-①</p> <p>学修のための時間を適切に自己管理できる。 II-2-C-(1-2)-②</p> <p>自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。 II-2-D-(1-2)-①</p> <p>真摯に学びを励行できる。 II-2-D-(1-2)-②</p> <p>セグメント2のみ</p> <p>学んだことを他者に説明できる。 II-5-B-(1-2)-②</p>
学修（教育）方法
<p>セグメント1・2</p> <p>水曜日の1、2限連続して授業が行われる。</p> <p>一学年を半数ずつの2つのグループ（A・B）に分ける。</p>

<p>1限では、AグループがSpeaking & Writing、BグループがListening & Readingを受講する。 2限では、両グループの授業を入れ替え、AグループがListening & Reading、BグループがSpeaking & Writingを受講する。</p> <p>授業外での学修（e.g. e-learning または医療英単語など）を通して英語に触れることを習慣化する。具体的詳細については初回の授業でお知らせする。</p>	
<p>評価方法 (1)総括的評価の対象</p>	
<p>セグメント1・セグメント2の国際コミュニケーション通年で評価する。</p> <p>セグメント1とセグメント2の定期試験（筆記試験）の点数を70%、授業内課題・小テスト評価を30%で評価する。ただし、定期試験を受けるには当該科目の授業に3分の2以上の出席が定期試験の受験資格として必要である。</p>	
<p>評価方法 (2)評価項目</p>	
<p>セグメント1、セグメント2共通</p> <p>1) 少人数グループで英語での意見交換やディスカッションができる。</p> <p>2) 自分の考えを英語で論理的に表現することができる。</p> <p>3) 国際コミュニケーションに不可欠な基礎英語力の定着及び応用力の向上が見られる。</p> <p>4) e-learningによる医療英単語学修を自主的に継続的に行うことができる。</p> <p>5) 欠席、遅刻をせず、積極的に授業に参加することができる。</p> <p>6) 随時出される課題を期日迄にきちんと提出できる。</p>	<p>LL-01-01-02,LL-01-01-02,LL-02-01-01,CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05,SO-06-01-03</p> <p>LL-01-01-02,LL-02-01-01,GE-01-04-04</p> <p>LL-01-01-02,LL-02-01-01,CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05,SO-06-01-03</p> <p>LL-01-01-02,LL-02-01-01,CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03</p> <p>CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03</p> <p>LL-01-01-02</p>
<p>セグメント2のみ</p> <p>7) 基礎的な英文作成ができる。</p>	<p>GE-01-04-04</p>
<p>評価方法 (2)評価項目続き</p>	
<p>評価方法 (3)評価基準</p> <p>Speaking & Writing と Listening & Reading をそれぞれ1:1で算出し、合算する。</p> <p>上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、セグメント1とセグメント2を合わせ通年で評価する。 S(100～90%) 当該科目の目標をほぼ完全に達成していると認められる。 A(89～80%) 当該科目の目標を十分に達成していると認められる。 B(79～70%) 当該科目の目標の基幹部分は達成していると認められる。 C(69～60%) 当該科目の目標のうち最低限は達成していると認められる。 D(59～0%) 当該科目の目標に及ばない。 C以上を合格とする。</p>	
<p>事前・事後学修</p> <p>講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。</p>	
<p>伝達事項</p> <p>教科書はTOEFL ITPの点数によってクラス（グループ）が確定してからの案内となります。</p>	
<p>実務経験</p> <p>○ <input type="checkbox"/> 大学院の医師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う</p>	
<p>教科書・参考図書</p>	
<p>関連リンク</p>	

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/13(月)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	国際コミュニケーション授業のオリエンテーション			
	担当者 (所属)	長坂 安子 大野 純子 佐藤 明可			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				1
2.	2026/04/15(水)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	(講義) 医療分野での英語使用の実際: 国際的に活躍する医療人像			
	担当者 (所属)	北原 秀治 大野 純子 佐藤 明可			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				2
3.	2026/04/15(水)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	(講義) 医療分野での英語使用の実際: 国際的に活躍する医療人像			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 岡野 龍介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	SO-05-02-01,SO-05-02-02,SO-05-02-03,RE-02-02-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				3
4.	2026/04/15(水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	Placement Test (PC室1) ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可			

	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				4
5.	2026/04/15(水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	Placement Test (PC室1) ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				5
6.	2026/04/22(水)	1 時限	講義	講義室 301 PC室 1	09:00-10:10
	タイトル	e-learning ガイダンス・登録/オンライン授業のオリエンテーション/英文書式、英文メールの書き方 (演習)			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				6
7.	2026/04/22(水)	2 時限	講義	講義室 301 PC室 1	10:25-11:35
	タイトル	e-learning ガイダンス・登録/オンライン授業のオリエンテーション/英文書式、英文メールの書き方 (演習)			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				7
8.	2026/05/13(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05			

	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2026/05/13(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2026/05/20(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2026/05/20(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2026/05/27(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可			

		細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)	12			
1 3.	2026/05/27(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)	13			
1 4.	2026/06/03(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)	14			
1 5.	2026/06/03(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)	15			
1 6.	2026/06/10(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/			

		※対面のみで収録・配信なし			
	担当者（所属）	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)			16	
1 7.	2026/06/10(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者（所属）	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)			17	
1 8.	2026/06/17(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者（所属）	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)			18	
1 9.	2026/06/17(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者（所属）	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)			19	

2 0.	2026/06/24(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				20
2 1.	2026/06/24(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				21
2 2.	2026/07/01(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				22
2 3.	2026/07/01(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			

	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				23
2 4.	2026/07/08(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				24
2 5.	2026/07/08(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				25
2 6.	2026/07/15(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				26
2 7.	2026/07/15(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			

	担当者（所属）	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05		
	講義資料番号/連番(L MS)			27
2 8.	2026/08/26(水)	1 時限	講義	講義室 301 講義室 302 09:00-10:10
	タイトル	(講義&演習) 日本医学英語検定試験対策		
	担当者（所属）	大野 純子 佐藤 明可		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02 CM-01-01-01,CM-01-01-03		
	講義資料番号/連番(L MS)			28
2 9.	2026/08/26(水)	2 時限	講義	講義室 301 講義室 302 10:25-11:35
	タイトル	(講義&演習) 日本医学英語検定試験対策		
	担当者（所属）	大野 純子 佐藤 明可		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02 CM-01-01-01,CM-01-01-03		
	講義資料番号/連番(L MS)			29
3 0.	2026/09/02(水)	1 時限	講義	- 09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし		
	担当者（所属）	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05		
	講義資料番号/連番(L MS)			30
3 1.	2026/09/02(水)	2 時限	講義	- 10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし		

	担当者（所属）	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)			31	
3 2.	2026/09/09(水)	1 時限	講義	－	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing／ Academic English: Listening & Reading／ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者（所属）	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				32
3 3.	2026/09/09(水)	2 時限	講義	－	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing／ Academic English: Listening & Reading／ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者（所属）	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				33
3 4.	2026/09/16(水)	1 時限	講義	－	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing／ Academic English: Listening & Reading／ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者（所属）	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				34

3 5.	2026/09/16(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				35
3 6.	2026/09/30(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				36
3 7.	2026/09/30(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				37
3 8.	2026/10/07(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			

	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)	38			
3 9.	2026/10/07(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				39
4 0.	2026/10/14(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				40
4 1.	2026/10/14(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				41
4 2.	2026/10/21(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			

	担当者（所属）	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)			42	
4 3.	2026/10/21(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者（所属）	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				43
4 4.	2026/10/28(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者（所属）	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				44
4 5.	2026/10/28(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者（所属）	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				45

4 6.	2026/10/30(金)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	科目の概要・ラテン語			
	担当者 (所属)	澤井 直			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	SO-04-05-01、CM-01-01-01、LL-01-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				46
4 7.	2026/11/04(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				47
4 8.	2026/11/04(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				48
4 9.	2026/11/06(金)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	ラテン語			
	担当者 (所属)	澤井 直			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	SO-04-05-01、CM-01-01-01、LL-01-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				49
5 0.	2026/11/11(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10

	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者（所属）	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)			50	
5 1.	2026/11/11(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者（所属）	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				51
5 2.	2026/11/13(金)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	ラテン語			
	担当者（所属）	澤井 直			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	SO-04-05-01、CM-01-01-01、LL-01-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				52
5 3.	2026/11/18(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者（所属）	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				53

5 4.	2026/11/18(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				54
5 5.	2026/11/20(金)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	ラテン語			
	担当者 (所属)	澤井 直			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	SO-04-05-01、CM-01-01-01、LL-01-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				55
5 6.	2026/11/25(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				56
5 7.	2026/11/25(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				57

5 8.	2026/11/27(金)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	ラテン語・まとめ			
	担当者 (所属)	澤井 直			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	SO-04-05-01、CM-01-01-01、LL-01-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				58
5 9.	2026/12/02(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing / Academic English: Listening & Reading / ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				59
6 0.	2026/12/02(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing / Academic English: Listening & Reading / ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				60
6 1.	2026/12/09(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing / Academic English: Listening & Reading / ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				61

6 2.	2026/12/09(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				62
6 3.	2026/12/11(金)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	TOEFLテスト(PC室1)※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				63
6 4.	2026/12/11(金)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	TOEFLテスト(PC室1)※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				64
6 5.	2027/01/06(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				65
6 6.	2027/01/06(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35

	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者（所属）	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)			66	
6 7.	2027/01/13(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者（所属）	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				67
6 8.	2027/01/13(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者（所属）	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				68

科目名
基本的・医学的表現技術
科目責任者(所属)
木林 和彦
到達目標
<p>言葉および文書で自分の表現したいこと・表現すべきことを的確に把握し表現する能力を養う。医師として、患者自身に全人的な関心を持ち患者の状態を表現し共有するために診療録、患者要約、診療情報提供書を記載すること、患者のニーズを把握しチームで適切な検査治療が行われるように処方箋・検査依頼書を作成すること、各種診断書を正確に作成できることを目標とする。また、医学研究のための研究計画書、論文と症例報告が作成できること、プレゼンテーションができることも目標とする。</p> <p>1・2学年では、大学生として基本的な読解力および文章力、学び・気づき・変容を省察し表現する技能を学ぶ。社会人として多様なケースで多様な他者と目的に応じた関係性を構築し、当初の目的達成を目指し関係を維持するための応答技能、前提や情報等を共有している人・していない人に説明する技能等、生涯学習につながる学びの基盤となる一般的表現技術を習得する。学年の進行とともに専門的表現技術を習得する。</p> <p>セグメント1 では、前半部分で大学生として基本的な読解力および文章力、学び・気づき・変容を省察し表現する技能の習得を目指し、後半部分で理系学問を学ぶ大学生として基本的に求められる表現技術の基礎的技能的習得を目指す。</p> <p>セグメント2 では、科学的実験の記録方法、医療関係講演の記録方法、医学情報の伝達と説明に必要な基本的表現技術、基礎医学（機能系・形態系）に関する基本的表現技術の習得を目指す。</p>
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号
<p>セグメント1</p> <p>データを読み解釈できる。 I -1-B-(1-2)-①</p> <p>事象、現象、観察などからその原因について考えられる。 I -2-B-(1-2)-②</p> <p>問題解決のための情報収集ができる。 I -3-A-(1-2)-①</p> <p>仮説を証明する手順を説明できる。 I -3-A-(1-2)-②</p> <p>自分の考えを他者に伝えることができる。 I -4-A-(1-2)-①</p> <p>結論とその根拠が明確な文書を作成できる。 I -4-B-(1-2)-①</p> <p>研究・実習の報告書が作成できる。 I -4-B-(1-2)-②</p> <p>文書の要約を作成できる。 I -4-B-(1-2)-③</p> <p>相手の理解に合わせて、説明できる。 I -4-C-(1-2)-②</p> <p>真摯に学びを励行できる。 II -2-D-(1-2)-②</p> <p>学んだことを他者に説明できる II -5-B-(1-2)-②</p> <p>セグメント2</p> <p>データを読み解釈できる。 I -1-B-(1-2)-①</p> <p>自分の考えを他者に伝えることができる。 I -4-A-(1-2)-①</p> <p>結論とその根拠が明確な文書を作成できる。 I -4-B-(1-2)-①</p> <p>文書の要約を作成できる。 I -4-B-(1-2)-③</p> <p>真摯に学びを励行できる。 II -2-D-(1-2)-②</p> <p>学んだことを他者に説明できる II -5-B-(1-2)-②</p>
学修（教育）方法
講義、教員レクチャー後の演習、フィードバックのほか、アクティブラーニング（小グループディスカッション、グループワーク）を含む
評価方法 (1)総括的評価の対象
セグメント1・2における講義の出席とレポートの提出を3分の1、筆記試験による試験結果を3分の2の割合として評価する。筆記試験はセグメント2終了時に行う。ただし、筆記試験を受けるには当該科目の授業に3分の2以上の出席が筆記試験の受験資格として必要である。
評価方法 (2)評価項目
セグメント1

1)患者や社会に対して誠実である行動とはどのようなものかを考え、そのように行動する(利益相反等)。	PR-01-01-01
2)他者からのフィードバックを適切に受け入れる。	PR-01-02-02
3)自身の想像力の限界を認識した上で、他者を理解することに努める。	PR-02-02-01
4)人の生命に深く関わる医師に相応しい教養を身につける。	PR-03-01-01
5)得られたエビデンスの批判的吟味ができる。	GE-01-04-04
6)学修・経験したことを省察し、自己の課題を明確にできる。	LL-01-01-02
7)自身の関心を問いにすることができる。	RE-03-01-01
8)情報・科学技術を用いて収集した情報およびデータを基に問題解決を図る。	IT-02-01-02

セグメント2

1)自身の想像力の限界を認識した上で、他者を理解することに努める。	PR-02-02-01
2)捏造、改ざん、盗用等を含め研究不正の類型を説明することができ、研究不正を行わない。	RE-05-01-01
3)答えのない問いについて考え続ける。	PR-03-01-02
4)生と死に関わる倫理的問題の概要を理解している。	PR-04-01-01
5)個々の患者の医療への期待、解釈モデル、健康観を聞き出すことができる。	GE-01-03-01
6)言語的コミュニケーション技能を發揮して、良好な人間関係を築くことができる。	CM-01-01-01
7)患者や家族に敬意を持った言葉遣いや態度で接することができる。	CM-01-01-03
8)患者や家族の話を傾聴し、怒りや悲しみ、不安等の感情を理解し、共感できる。	CM-01-02-02
9)何事にも知的好奇心を持って取り組むことができる。	RE-01-01-02
10)発表の場に応じて読者・聴衆にわかりやすく研究内容をプレゼンテーションできる。	IRE-04-01-02
11)自らの知識や価値観を多職種及び他の医療系学部の学生に伝えることができる。	P-02-01-01

評価方法 (2)評価項目続き

評価方法 (3)評価基準

上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S.極めて良く理解している(90%以上)、A.良く理解している(80%以上90%未満)、B.平均的に理解している(70%以上80%未満)、C.最低限は理解している(60%以上70%未満)、D.理解が不十分である(60%未満)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

伝達事項

必要に応じて講義内にてレクチャー後に演習を行う。講義中に行う演習については、講義時間内もしくは演習レポートの返却時に必要に応じてフィードバックを担当教員が行う。

実務経験

○ 医学・医療での教育と実務の経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『セグメント1』			
2.	『理科系の作文技術(中公新書 624)』	木下是雄	中央公論社 2002	4121006240
3.	『大学生と留学生のための論文ワークブック』	浜田麻里	くろしお出版 1997	4874241271
4.	『だれも教えなかった論文・レポートの書き方』	阪田せい子	綜合法令出版 1998	9784893465863
5.	『大学生のための「読む・書く・プレゼン・ディベート」の方法』	松本茂	玉川大学出版部 2015	9784472405136
6.	『サイエンス・ライティング入門』	落合洋文	ナカニシヤ出版 2007	9784779501395
7.	『セグメント2』			
8.	『理科系の作文技術(中公新書 624)』	木下是雄	中央公論社	9784121006240

			2002	
9.	『化学を学ぶ人のレポート・論文・発表マスターガイド』	今田泰嗣・大嶋孝志・廣瀬敬治	化学同人 2010	9784759812909
10.	『サイエンス・ライティング練習帳』	落合洋文	ナカニシヤ出版 2010	9784779504952

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/13(月)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	基本的・医学的表現技術 オリエンテーション、医学・医療における日本語学習			
	担当者（所属）	木林 和彦			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-01-01, PR-03-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				1
2.	2026/04/14(火)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	S1テュートリアルレポートの書き方			
	担当者（所属）	越野 一朗			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-02-02,GE-01-04-04,LL-01-01-02,			
	講義資料番号/連番(L MS)				2
3.	2026/04/27(月)	4 時限	講義	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	自発的な表現と賢く向き合う			
	担当者（所属）	辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-02-02,IT-02-01-02			
	講義資料番号/連番(L MS)				3
4.	2026/05/11(月)	4 時限	講義	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	大学生としての表現技術の基礎（1） 読解と論理			
	担当者（所属）	辻村 貴子			

	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-02-02,GE-01-04-04,LL-01-01-02,			
	講義資料番号/連番(L MS)	4			
5.	2026/05/11(月)	5 時限	講義	講義室 301	15:15-16:25
	タイトル	大学生としての表現技術の基礎 (2) -新聞記事を素材に-			
	担当者 (所属)	辻村 貴子 ゲスト スピーカー			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-02-02-01,GE-01-04-04,RE-03-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				5
6.	2026/05/15(金)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	大学生としての表現技術の基礎 (3) -事実と意見-			
	担当者 (所属)	辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-02-02,GE-01-04-04,LL-01-01-02,			
	講義資料番号/連番(L MS)				6
7.	2026/05/26(火)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	科学的表現技術の基礎 (1) -図表の作成-			
	担当者 (所属)	辻村 貴子 町田 光世			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	LL-01-01-02,GE-01-04-04,PR-01-02-02			
	講義資料番号/連番(L MS)				7
8.	2026/06/03(水)	4 時限	講義	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	科学的表現技術の基礎 (2) -図表に基づく説明文-			
	担当者 (所属)	辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	LL-01-01-02,GE-01-04-04,PR-01-02-02			
	講義資料番号/連番(L MS)				8
9.	2026/06/17(水)	4 時限	講義	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	科学的表現技術の基礎 (3) -論理的な文書の作成-			
	担当者 (所属)	辻村 貴子			

	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	LL-01-01-02,GE-01-04-04,PR-01-02-02			
	講義資料番号/連番(L MS)				9
1 0.	2026/06/22(月)	1 時限	講義	講義室 301	9:00-10:10
	タイトル	総括 -医学的な表現技術に備えて-			
	担当者 (所属)	木林 和彦 辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	LL-01-01-02,GE-01-04-04,PR-01-02-02			
	講義資料番号/連番(L MS)				10
1 1.	2026/09/04(金)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	レポート作成時に守るべきこと-1			
	担当者 (所属)	辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-02-02, RE-05-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				11
1 2.	2026/09/04(金)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	レポート作成時に守るべきこと-2			
	担当者 (所属)	中村 佐和子 辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-02-02, RE-05-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				12
1 3.	2026/09/18(金)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	科学的実験の記録方法-1			
	担当者 (所属)	辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-02-02			
	講義資料番号/連番(L MS)				13
1 4.	2026/09/18(金)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	科学的実験の記録方法-2			
	担当者 (所属)	越野 一朗			

	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-02-02			
	講義資料番号/連番(L MS)				14
1 5.	2026/10/02(金)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	医療関係講演の記録方法			
	担当者 (所属)	辻村 貴子 ゲストスピーカー			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-03-01-02, PR-04-01-01, GE-01-03-01, CM-01-01-01, CM-01-01-03, CM-01-02-02			
	講義資料番号/連番(L MS)				15
1 6.	2026/10/26(月)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	機能系基礎医学の基本的表現技術、文書作成演習			
	担当者 (所属)	辻村 貴子 町田 光世			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-02-02, RE-01-01-02, RE-04-01-02			
	講義資料番号/連番(L MS)				16
1 7.	2026/10/30(金)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	機能系基礎医学の基本的表現技術、作成文書を用いた情報の伝達と説明			
	担当者 (所属)	辻村 貴子 町田 光世			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-02-02, RE-01-01-02, RE-04-01-02			
	講義資料番号/連番(L MS)				17
1 8.	2027/01/05(火)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	これまでの課題物のフィードバック			
	担当者 (所属)	辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-02-02, RE-05-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				18
1 9.	2027/01/08(金)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	形態系基礎医学の基本的表現技術、文書作成演習			
	担当者 (所属)	早川 亨			

	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	IP-02-01-01, RE-01-01-02, RE-04-01-02			
	講義資料番号/連番(L MS)				19
2 0.	2027/01/08(金)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	形態系基礎医学の基本的表現技術、作成文書を用いた情報の伝達と説明			
	担当者(所属)	早川 亨			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	IP-02-01-01, RE-01-01-02, RE-04-01-02			
	講義資料番号/連番(L MS)				20
2 1.	2027/01/18(月)	2 時限	試験	-	10:25-11:35
	タイトル	試験(論述試験)/202・203講義室			
	担当者(所属)	木林 和彦 辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-02-02, RE-05-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				21
2 2.	2027/02/05(金)	2 時限	追・再試験	-	10:25-11:35
	タイトル	追再試験 / 202・203講義室			
	担当者(所属)	木林 和彦 辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-02-02, RE-05-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				22

科目名
「至誠と愛」の実践学修
科目責任者(所属)
柳澤 直子

到達目標
<p>本学は百年余に亘り、医学の知識・技能の修得の上に「至誠と愛」を実践する女性医師の育成を行ってきた。医学の進歩の一方で、患者の抱える問題を包括して解決する医学・医療の必要性が重視されている。今後さらに心の重要性が問われることは必定である。医師は温かい心をもって医療に臨み、患者だけでなく家族・医療チームとも心を通わせ問題を解決していく資質を高めなくてはならない。「至誠と愛」の実践学修では、全人的医人を育成するために、体験の中から感性を磨き、他者・患者と共感できる能力・態度を修得する教育を行う。</p> <p>具体的には「至誠と愛」の実践学修の理念には下記のような6本の柱がある。各講義・ワークショップ、実習はこの6本の柱の下に構成されている。</p> <p>【6本の柱】</p> <p>(1) 専門職としての態度、マナー、コミュニケーション能力（患者を理解する力、支持する力、意志を通わす力、患者医師関係）</p> <p>(2) 専門職としての使命感（医学と社会に奉仕する力）</p> <p>(3) 医療におけるリーダーシップ・パートナーシップ</p> <p>(4) 医療人としての倫理—解釈と判断（法と倫理に基づく実践力）</p> <p>(5) 女性医師のキャリア・ライフサイクル（医師として、女性医師として生涯研鑽する姿勢）</p> <p>(6) 自校の理念、歴史を知る（自校教育）</p>

アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号
<p>セグメント1、セグメント2 共通</p> <p>現象・事例から学ぶべきことを発見できる。 I-2-A-(1-2)-①</p> <p>自分の考えを他者に伝えることができる。 I-4-A-(1-2)-①</p> <p>結論とその根拠が明確な文書を作成できる。 I-4-B-(1-2)-①</p> <p>研究・実習の報告書が作成できる。 I-4-B-(1-2)-②</p> <p>社会的規範を守った生活ができる。 I-6-A-(1-2)-①</p> <p>学則を守った学生生活ができる。 I-6-A-(1-2)-②</p> <p>個人情報保護について説明できる。 I-6-B-(1-2)-①</p> <p>倫理の概念について説明することができる。 I-6-B-(1-2)-②</p> <p>他者の自己決定を理解できる。 II-1-A-(1-2)-③</p> <p>他者の気持ちに配慮して意志を交わすことができる。 II-1-B-(3-4)-①</p> <p>患者・家族の心理を説明できる。 II-1-B-(3-4)-②</p> <p>学修上の目標を設定することができる。 II-2-A-(1-2)-①</p> <p>目標達成の手段を明らかにできる。 II-2-A-(1-2)-②</p> <p>省察（振り返り）を実践できる。 II-2-A-(1-2)-③</p> <p>社会が期待する医師像を説明できる。 II-2-B-(1-2)-①</p> <p>自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。 II-2-D-(1-2)-①</p> <p>真摯に学びを励行できる。 II-2-D-(1-2)-②</p> <p>自分の目標となる人物像を説明できる。 II-2-E-(1-2)-①</p> <p>社会・地域に奉仕する姿勢を持つ。 II-3-A-(1-2)-①</p> <p>医学研究の重要性について概説できる。 II-3-B-(1-2)-①</p> <p>自分の考えの根拠を説明できる。 II-4-A-(1-2)-①</p> <p>活動向上のための評価ができる。 II-4-B-(1-2)-②</p> <p>他者の話を聴くことができる。 II-4-C-(1-2)-①</p> <p>対話の中で相手の述べることを要約できる。 II-4-C-(1-2)-②</p> <p>医学の進歩が人に希望を与えることを説明できる。 II-5-A-(1-2)-①</p> <p>困難な状況にあっても、希望を見いだすことができる。 II-5-A-(1-2)-②</p> <p>学生として適切な振る舞いで行動できる。 II-5-B-(1-2)-①</p> <p>学んだことを他者に説明できる。 II-5-B-(1-2)-②</p> <p>他者を尊重して対話ができる。 II-1-A-(1-2)-②</p> <p>様々な年齢の他者と意志を交わすことができる。 II-1-B-(1-2)-④</p> <p>セグメント1のみ</p> <p>簡潔で要点が明確な質問と回答ができる。 I-4-C-(1-2)-①</p>

傾聴できる。	II-1-A-(3-4)-①
卒業までに学ぶべきことの概要を理解できる。	II-2-A-(1-2)-④
社会で活躍する女性の特性を述べられる。	II-2-C-(1-2)-①
セグメント2のみ	
実習に必要な技術を実践できる。	I-1-C-(1-2)-①
安全に配慮して実習・研修を行える。	I-1-C-(1-2)-②
医学の発展に寄与した科学的発見を述べられる。	I-2-C-(1-2)-②
相手の理解に合わせて、説明できる。	I-4-C-(1-2)-②
社会支援制度を説明できる。	II-1-C-(1-2)-①
学修のための時間を適切に自己管理できる。	II-2-C-(1-2)-②
役割分担を確実に実践できる。	II-4-C-(1-2)-③
学修（教育）方法	
講義、ワークショップ、実習、ディスカッション・グループワーク	
評価方法 (1)総括的評価の対象	
講義と行事の課題およびワークショップと実習の学修成果の評価点を統合して評価する。なお、履修要件として本科目授業数の8割以上の出席が必要である。	
評価方法 (2)評価項目	
セグメント1、セグメント2共通	
患者や社会に対して誠実である行動とはどのようなものかを考え、そのように行動する（利益相反等）。	PR-01-01-01
社会から信頼される専門職集団の一員であるためにはどのように行動すべきかを考え、行動する。	PR-01-01-02
患者を含めた他者に思いやりをもって接する。	PR-02-01-01
医師に求められる品格とはどのようなものかを考え、それを備えるように努める。	PR-02-03-01
礼儀正しく振る舞う。	PR-02-03-02
身体・心理・社会の問題を統合したアプローチを理解している。	GE-01-02-01
学修・経験したことを省察し、自己の課題を明確にできる。	LL-01-01-02
自身の職業観を涵養しながら、主体的にキャリアを構築していくことができる。	LL-01-02-01
後輩や同僚等と協働して学修できる。	LL-02-01-01
最先端の研究に刺激を受ける。	RE-01-02-01
ロールモデルとしての研究者の生き方に触れる。	RE-01-02-02
言語的コミュニケーション技能を發揮して、良好な人間関係を築くことができる。	CM-01-01-01
非言語的コミュニケーション（身だしなみ、視線、表情、ジェスチャー等）を意識できる。	CM-01-01-02
患者や家族に敬意を持った言葉遣いや態度で接することができる。	CM-01-01-03
患者や家族の話に傾聴し、怒りや悲しみ、不安等の感情を理解し、共感できる。	CM-01-02-02
医師の役割を多職種及び他の医療系学部の子に説明できる。	IP-02-03-01
病院・診療所・施設等の職場環境やチームや部門等の所属に応じた他職種の役割を理解している。	IP-02-04-01
セグメント1のみ	
自分自身の限界を適切に認識し行動する。	PR-01-02-01
他者からのフィードバックを適切に受け入れる。	PR-01-02-02
他者に思いやりをもって接することができない場合の原因・背景を考える。	PR-02-01-02
自身の想像力の限界を認識した上で、他者を理解することに努める。	PR-02-02-01
他者を適切に理解するための妨げとなる自分や自集団の偏見とはどのようなものかを考え、意識して行動する。	PR-02-02-02
人の生命に深く関わる医師に相応しい教養を身につける。	PR-03-01-01
答えのない問いについて考え続ける。	PR-03-01-02
生と死に関わる倫理的問題の概要を理解している。	PR-04-01-01
患者の社会的背景（経済的・制度的側面等）が病いに及ぼす影響を理解している。	GE-01-03-02
ライフサイクル（胎児期、新生児期、乳幼児期、学童期、思春期、青年期、成人期、壮年期、老年期、終末期）の視点で、患者の課題を検討できる。	GE-03-01-01
小児期の身体の成長と生理機能の発達について理解している。	GE-03-02-01
小児期の正常な精神運動発達について理解している。	GE-03-02-02
小児期の愛着形成や保育法・栄養法について理解している。	GE-03-02-03
思春期、青年期と関連する課題（生殖、いのち等に関わる課題）について理解している。	GE-03-04-03
老化に伴う臓器や身体機能の変化、それに伴う生理的变化、老化機構について理解している。	GE-03-05-01
医学知識が常に変わりゆくことを認識し、現時点での最善の医学情報にアクセスできる。	LL-01-01-01
自らの心身を大切にできる。	LL-01-02-02
後輩や同僚等に対して、適切にフィードバックできる。	LL-02-01-02
成人学習理論を活用し、後輩や同僚等に対して教育を実践できる。	LL-02-01-03
常識を疑う。	RE-01-01-01
何事にも知的好奇心を持って取り組むことができる。	RE-01-01-02
自身の関心を問いにすることができる。	RE-03-01-01

電子カルテをはじめとする医療情報の管理・保管の原則について理解し、関連する規制（法律、倫理基準、個人情報保護のための規定等）を遵守できる。	IT-01-02-01
ソーシャルメディア(インターネット、SNS等)の利用において、医療者として相応しい情報発信の在り方を理解し、実践できる。	IT-01-02-02
医療面接における基本的コミュニケーション技法を用いることができる。	CS-01-01-01
バイタルサイン（体温、脈拍、血圧、呼吸数、酸素飽和度）の測定ができる。	CS-01-02-03
部位毎の身体診察(表3)ができる。	CS-01-02-05
患者の自己決定を阻害する問題点を理解する。	CM-02-03-01
患者の経験を尊重し、価値観を明確にできるように傾聴することができる。	CM-02-03-02
患者の意思決定支援のために、最善のエビデンスをできるだけ専門用語を使わずに、わかりやすく説明することができる。	CM-02-03-03
患者の価値観に沿った目標に基づいた治療方針を計画することができる。	CM-02-03-04
地域共生社会の概念を理解している。	SO-01-01-02
バリアフリー等の障害と社会環境に関連する概念を理解した行動をとることができる。	SO-04-01-02
女性やLGBTQに対する差別等のジェンダー不平等をなくすために積極的な行動をとることができる。	SO-04-02-01
セグメント2のみ	
相手の話を聞き、事実や自分の意見を相手にわかるように述べるができる。	CM-01-01-05
患者や家族の精神的・身体的・社会的苦痛に十分配慮できる。	CM-01-02-01
患者の心理的及び社会的背景や自立した生活を送るためのニーズを把握することができる。	CM-03-01-01
患者が抱える課題、問題点を抽出・整理できる。	CM-03-01-02

評価方法
(2)評価項目続き

評価方法
(3)評価基準

上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S.極めて良く理解している（90%以上）、A.良く理解している（80%以上90%未満）、B.平均的に理解している（70%以上80%未満）、C.最低限は理解している（60%以上70%未満）、D.理解が不十分である（60%未満）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

伝達事項

①形成的評価（学生の成長のためのフィードバックとしての評価）として、出席状況、遅刻状況、実習・ワークショップ中の態度、提出物（課題については既定の文字数、内容を満たしていること）が評価対象となる。②授業の実施方法には、講義、ワークショップ、実習、行事がある。③準備学修（予習・復習）の具体的な内容およびこれに必要な時間：あらかじめ学生ポータルサイトに掲示されるレジメや説明に目を通すこと。実習は、事前ガイダンスに参加して、学修目標、ドレコードや実習先での心構えを意識すること。事前事後学修の目安0.25時間 + 1.0時間。

実務経験

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『人間関係教育と行動科学テキストブック（第3版）-「至誠と愛」の実践学修-』	東京女子医科大学「至誠と愛」の実践学修教育委員会 編	三恵社 2018	214748364 7
2.	『人間の記録63 吉岡弥生 吉岡弥生伝』	吉岡弥生女史伝記編纂委員会	日本図書センター 1998	214748364 7
3.	『医療への心理学的パースペクティブ』	渡辺文夫	ナカニシヤ出版 1994	214748364 7
4.	『ウィリアム・オスラー：ある臨床医の生涯』	Michael Bliss	メディカル・サイエンス・インターナショナル 2012	214748364 7
5.	『平静の心：オスラー博士講演集 新訂増補版』	オスラー [述]；日野原重明, 仁木久恵訳	医学書院 2003	426012708 X
6.	『医者が心をひらくとき：a piece of mind 上』	ロクサーヌ・K・ヤング編；李啓充訳	医学書院 2002	214748364 7

7.	『医者が心をひらくとき：a piece of mind 下』	ロクサーヌ・K・ヤング編；李啓充訳	医学書院 2002	214748364 7
8.	『学生のための医療概論 第4版』	小橋 元、近藤 克則、黒田 研二、千代 豪 昭	医学書院 2020	9784260041 256
9.	『生きることは尊いこと いのちをみつめた闘病と介護の 日々』	岡西 雅子	医学書院 2012	214748364 7
10.	『らくらく視覚障害生活マニュアル』	加藤明彦	医歯薬出版 2003	214748364 7
11.	『シリーズ生命倫理学 1 生命倫理学の基本構図』	今井道夫, 森下直貴責任編集	丸善出版 2012	214748364 7
12.	『患者の権利とは何か（岩波ブックレット No.297）』	鈴木利廣	岩波書店 1993	400032372
13.	『コンプレックス（岩波新書 青808）』	河合隼雄	岩波書店 1971	400412073 X
14.	『ユーモアは老いと死の妙薬：死生学のすすめ』	アルフォンス・デーケン	講談社 1995	214748364 7
15.	『新 傾聴ボランティアのすすめ：聴くことのできる社会貢献』	ホールファミリーケア協会	三省堂 2009	214748364 7
16.	『対話のレッスン 日本人のためのコミュニケーション術』	平田オリザ	講談社学術文庫 2015	214748364 7
17.	『新版増補 生命倫理事典』	酒井昭夫	太陽出版 2010	214748364 7
18.	『新版 医療倫理Q&A』	関東医学哲学・倫理学会編	太陽出版 2013	214748364 7
19.	『人間の詩と真実：その心理学的考察』	霜山徳爾	中央公論社 絶版 1978	214748364 7
20.	『対人援助とコミュニケーション：主体的に学び、感性を磨く』	諏訪茂樹	中央法規出版 2010	214748364 7
21.	『看護のためのコミュニケーションと人間関係』	諏訪茂樹	中央法規出版 2019	214748364 7
22.	『インフォームド・コンセント（NHKブックス 711）』	森岡恭彦	日本放送出版協会 1994	214748364 7
23.	『子どもへのまなざし』	佐々木正美	福音館書店 1998	214748364 7
24.	『子どもへのまなざし 続』	佐々木正美	福音館書店 2001	214748364 7
25.	『ケースで学ぶ異文化コミュニケーション：誤解・失敗・すれ 違い』	久米昭元, 長谷川典子著	有斐閣 2007	214748364 7

関連リンク

添付ファイル ※ 3つまで、1ファイルにつき5MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/10(金)	2時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	「至誠と愛」の実践学修 オリエンテーション			

	担当者(所属)	野原 理子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-01-02、PR-02-01-01、PR-02-03-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				1
2.	2026/04/14(火)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	キャリアを考える (1)「将来の私」			
	担当者(所属)	横田 仁子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	LL-01-02-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				2
3.	2026/04/17(金)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	キャリアを考える (2)「医学の学び方(1)」			
	担当者(所属)	北村 聖			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	LL-01-01-01, LL-01-01-02, LL-02-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				3
4.	2026/04/22(水)	4 時限	講義	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	生命倫理の基礎：生命と「いのち」・人と人間を考える			
	担当者(所属)	田畑 務			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	GE-03-04-03			
	講義資料番号/連番(L MS)				4
5.	2026/04/28(火)	5 時限	実習	講義室 301	15:15-16:25
	タイトル	キャリアを考える (3)「シミュレーション教育」実習オリエンテーション			
	担当者(所属)	西井 明子 土井 範子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-01-01-01, CS-01-02-03, CS-01-02-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				15
6.	2026/05/07(木)	4 時限	実習	講義室 302 スキルスラボ	13:55-15:05
	タイトル	キャリアを考える (3)「シミュレーション教育」			

	担当者（所属）	西井 明子 志賀 智子 土井 範子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-01-01-01, CS-01-02-03, CS-01-02-05			
	講義資料番号/連番(L MS)			16	
7.	2026/05/07(木)	5 時限	実習	講義室 302 スキルスラボ	15:15-16:25
	タイトル	キャリアを考える (3) 「シミュレーション教育」			
	担当者（所属）	西井 明子 志賀 智子 土井 範子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-01-01-01, CS-01-02-03, CS-01-02-05			
	講義資料番号/連番(L MS)			17	
8.	2026/05/22(金)	3 時限	行事	弥生記念講堂	12:30-13:40
	タイトル	吉岡彌生記念講演会			
	担当者（所属）	柳澤 直子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)			18	
9.	2026/05/22(金)	4 時限	行事	弥生記念講堂	13:55-15:05
	タイトル	吉岡彌生記念講演会			
	担当者（所属）	柳澤 直子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)			19	
10.	2026/05/22(金)	5 時限	行事	弥生記念講堂	15:15-16:25
	タイトル	吉岡彌生記念講演会			
	担当者（所属）	柳澤 直子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)			20	

1 1.	2026/06/04(木)	4 時限	講義	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	コミュニケーション (1)「乳幼児の身体と心の成長と発達」			
	担当者 (所属)	浦野 真理 松尾 真理			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	GE-03-01-01、GE-03-02-01、GE-03-02-02、GE-03-02-03			
	講義資料番号/連番(L MS)				5
1 2.	2026/06/04(木)	5 時限	講義	講義室 301	15:15-16:25
	タイトル	医療倫理原則 (1)「生と死の倫理的問題」			
	担当者 (所属)	押淵 英弘			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-04-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				6
1 3.	2026/06/09(火)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	自省と気付き (1)「プロフェッショナル～医師になるということ～」			
	担当者 (所属)	西井 明子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	GE-01-03-02,PR-01-02-02, PR-02-02-01, PR-02-02-02, CM-02-03-02			
	講義資料番号/連番(L MS)				7
1 4.	2026/06/19(金)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	医療倫理原則 (2)「インフォームドコンセント/アセント(1)」			
	担当者 (所属)	竹村 洋典			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-02-03-01,CM-02-03-02,CM-02-03-03,CM-02-03-04			
	講義資料番号/連番(L MS)				8
1 5.	2026/06/19(金)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	医療倫理原則 (2)「インフォームドコンセント/アセント(2)」			
	担当者 (所属)	竹村 洋典			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-02-03-01,CM-02-03-02,CM-02-03-03,CM-02-03-04			
	講義資料番号/連番(L MS)				9

1 6.	2026/06/23(火)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	コミュニケーション (2) 「マナーの実践 (総論) 1」			
	担当者 (所属)	横田 仁子 日野原 真紀			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-02-03-02、CM-01-01-03			
	講義資料番号/連番(L MS)				10
1 7.	2026/06/23(火)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	コミュニケーション (2) 「マナーの実践 (総論) 2」			
	担当者 (所属)	横田 仁子 日野原 真紀			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-02-03-02、CM-01-01-03			
	講義資料番号/連番(L MS)				11
1 8.	2026/06/25(木)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	行動科学 (1) 「人の心理と行動 (1)」			
	担当者 (所属)	筒井 順子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-02-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				12
1 9.	2026/06/25(木)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	行動科学 (1) 「人の心理と行動 (2)」			
	担当者 (所属)	筒井 順子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-02-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				13
2 0.	2026/06/30(火)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	チーム医療 (1) 「医師の役割と医療の実際」			
	担当者 (所属)	西井 明子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01, CM-01-01-02, CM-01-01-03, IP-02-03-01, IP-02-04-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				14

2 1.	2026/08/24(月)	3 時限	実習	講義室 301 大実習室 1	12:30-13:40
	タイトル	ハンディキャップのある人とのコミュニケーション「体験実習 ガイダンス」			
	担当者（所属）	浦瀬 香子 廣田 恵子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-02-03-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				25
2 2.	2026/08/24(月)	4 時限	実習	講義室 301 大実習室 1	13:55-15:05
	タイトル	チーム医療（2）「医師の役割と医療の実際 実習ガイダンス」			
	担当者（所属）	西井 明子 浦瀬 香子 廣田 恵子 土井 範子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,IP-02-03-01,IP-02-04-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				26
2 3.	2026/08/27(木)	1 時限	実習	大実習室 1 大実習室 3 外来棟	09:00-10:10
	タイトル	ハンディキャップのある人とのコミュニケーション「体験実習」（A班）／チーム医療（2）（C,D班）「医師の役割と医療の 実際 病院実習」			
	担当者（所属）	山口 俊夫 西井 明子 浦瀬 香子 菊田 幸子 田中 正太郎 辻野 賢治 辻村 貴子 大坂 利文 石井 泰雄 廣田 恵子 土井 範子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	共通 医師実習ハンディキャップPR-02-01-01,PR-02-02-01,GE-01-02-01,CM-01-01-01,CM-01-01-0 2,CM-01-01-03,CM-01-01-05,CM-01-02-01,CM-03-01-01,CM-03-01-02,IP-02-03-01,IP-02-0 4-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				27
2 4.	2026/08/27(木)	2 時限	実習	大実習室 1 大実習室 3 外来棟	10:25-11:35
	タイトル	ハンディキャップのある人とのコミュニケーション「体験実習」（A班）／チーム医療（2）（C,D班）「医師の役割と医療の 実際 病院実習」			

	担当者(所属)	山口 俊夫 西井 明子 浦瀬 香子 菊田 幸子 田中 正太郎 辻野 賢治 辻村 貴子 大坂 利文 石井 泰雄 廣田 恵子 土井 範子		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	共通 医師実習ハンディキャップPR-02-01-01,PR-02-02-01,GE-01-02-01,CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05,CM-01-02-01,CM-03-01-01,CM-03-01-02,IP-02-03-01,IP-02-04-01		
	講義資料番号/連番(LMS)			28
2 5.	2026/08/27(木)	3 時限	実習	講義室 301 大実習室 3 12:30-13:40
	タイトル	ハンディキャップのある人とのコミュニケーション「体験実習」(A班)/チーム医療(2)(C,D班)「医師の役割と医療の実際 振り返り」		
	担当者(所属)	西井 明子 浦瀬 香子 菊池 規子 辻野 賢治 大坂 利文 廣田 恵子 土井 範子		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	共通 医師実習ハンディキャップPR-02-01-01,PR-02-02-01,GE-01-02-01,CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05,CM-01-02-01,CM-03-01-01,CM-03-01-02,IP-02-03-01,IP-02-04-01		
	講義資料番号/連番(LMS)			29
2 6.	2026/08/27(木)	4 時限	実習	講義室 301 大実習室 3 13:55-15:05
	タイトル	ハンディキャップのある人とのコミュニケーション「体験実習」(B班)/チーム医療(2)(C,D班)「医師の役割と医療の実際 グループ発表」		
	担当者(所属)	西井 明子 浦瀬 香子 菊池 規子 辻野 賢治 大坂 利文 廣田 恵子 土井 範子		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	共通 医師実習ハンディキャップPR-02-01-01,PR-02-02-01,GE-01-02-01,CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05,CM-01-02-01,CM-03-01-01,CM-03-01-02,IP-02-03-01,IP-02-04-01		
	講義資料番号/連番(LMS)			30
2 7.	2026/08/27(木)	5 時限	実習	大実習室 3 15:15-16:25

	タイトル	ハンディキャップのある人とのコミュニケーション「体験実習」(B班)			
	担当者(所属)	浦瀬 香子 辻野 賢治 大坂 利文 廣田 恵子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-02-01-01,PR-02-02-01,GE-01-02-01,CM-01-01-01,,CM-01-01-03,CM-01-01-05,CM-01-02-01,CM-03-01-01,CM-03-01-02			
	講義資料番号/連番(LMS)				31
2 8.	2026/08/27(木)	6 時限	実習	大実習室 3	16:35-17:45
	タイトル	ハンディキャップのある人とのコミュニケーション「体験実習」(B班)			
	担当者(所属)	浦瀬 香子 辻野 賢治 大坂 利文 廣田 恵子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-02-01-01,PR-02-02-01,GE-01-02-01,CM-01-01-01,,CM-01-01-03,CM-01-01-05,CM-01-02-01,CM-03-01-01,CM-03-01-02			
	講義資料番号/連番(LMS)				32
2 9.	2026/08/28(金)	1 時限	実習	大実習室 1 大実習室 3 外来棟	09:00-10:10
	タイトル	ハンディキャップのある人とのコミュニケーション「体験実習」(C班)/チーム医療(2)(A,B班)「医師の役割と医療の実際 病院実習」			
	担当者(所属)	山口 俊夫 西井 明子 浦瀬 香子 菊田 幸子 田中 正太郎 辻野 賢治 辻村 貴子 大坂 利文 石井 泰雄 廣田 恵子 土井 範子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	GE-01-02-01,CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-02-01,CM-03-01-01,CM-03-01-02,IP-02-03-01,IP-02-04-01			
	講義資料番号/連番(LMS)				33
3 0.	2026/08/28(金)	2 時限	実習	大実習室 1 大実習室 3 外来棟	10:25-11:35
	タイトル	ハンディキャップのある人とのコミュニケーション「体験実習」(C班)/チーム医療(2)(A,B班)「医師の役割と医療の実際 病院実習」			
	担当者(所属)	山口 俊夫 西井 明子 浦瀬 香子			

		菊田 幸子 田中 正太郎 辻野 賢治 辻村 貴子 大坂 利文 石井 泰雄 廣田 恵子 土井 範子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	GE-01-02-01,CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-02-01,CM-03-01-01,CM-03-01-02,IP-02-03-01,IP-02-04-01			
	講義資料番号/連番(LMS)				34
3 1.	2026/08/28(金)	3 時限	実習	講義室 301 大実習室 3	12:30-13:40
	タイトル	ハンディキャップのある人とのコミュニケーション「体験実習」(C班)／チーム医療(2)(A,B班)「医師の役割と医療の実際 振り返り」			
	担当者(所属)	松本 卓子 西井 明子 浦瀬 香子 辻野 賢治 大坂 利文 廣田 恵子 土井 範子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	GE-01-02-01,CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-02-01,CM-03-01-01,CM-03-01-02,IP-02-03-01,IP-02-04-01			
	講義資料番号/連番(LMS)				35
3 2.	2026/08/28(金)	4 時限	実習	講義室 301 大実習室 3	13:55-15:05
	タイトル	ハンディキャップのある人とのコミュニケーション「体験実習」(D班)／チーム医療(2)(A,B班)「医師の役割と医療の実際 グループ発表」			
	担当者(所属)	松本 卓子 西井 明子 浦瀬 香子 辻野 賢治 大坂 利文 廣田 恵子 土井 範子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	GE-01-02-01,CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-02-01,CM-03-01-01,CM-03-01-02,IP-02-03-01,IP-02-04-01			
	講義資料番号/連番(LMS)				36
3 3.	2026/08/28(金)	5 時限	実習	大実習室 3	15:15-16:25
	タイトル	ハンディキャップのある人とのコミュニケーション「体験実習」(D班)			
	担当者(所属)	浦瀬 香子 辻野 賢治 大坂 利文 廣田 恵子			

	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-02-01-01,PR-02-02-01,GE-01-02-01,CM-01-01-01,,CM-01-01-03,CM-01-01-05,CM-01-02-01,CM-03-01-01,CM-03-01-02			
	講義資料番号/連番(LMS)	37			
3 4.	2026/08/28(金)	6 時限	実習	大実習室 3	16:35-17:45
	タイトル	ハンディキャップのある人とのコミュニケーション「体験実習」(D班)			
	担当者(所属)	浦瀬 香子 辻野 賢治 大坂 利文 廣田 恵子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-02-01-01,PR-02-02-01,GE-01-02-01,CM-01-01-01,,CM-01-01-03,CM-01-01-05,CM-01-02-01,CM-03-01-01,CM-03-01-02			
	講義資料番号/連番(LMS)	38			
3 5.	2026/09/04(金)	5 時限	講義	講義室 301	15:15-16:25
	タイトル	医とは何か			
	担当者(所属)	坂井 修二			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-01-01,PR-01-01-02,PR-02-01-01,PR-02-03-01,PR-02-03-02			
	講義資料番号/連番(LMS)	21			
3 6.	2026/09/08(火)	5 時限	講義	講義室 301	15:15-16:25
	タイトル	キャリアを考える(4)「再生医療を学ぶ」			
	担当者(所属)	清水 達也			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	RE-01-02-01,RE-01-02-02			
	講義資料番号/連番(LMS)	22			
3 7.	2026/09/11(金)	5 時限	講義	講義室 301	15:15-16:25
	タイトル	キャリアを考える(5)「アントレプレナーシップ教育」			
	担当者(所属)	朝日 透			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	LL-01-02-01			
	講義資料番号/連番(LMS)	23			
3 8.	2026/10/01(木)	3 時限	実習	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	コミュニケーション(3)「マナーの実践」			

	担当者（所属）	横田 仁子 日野原 真紀		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-02-03-02,CM-01-01-03		
	講義資料番号/連番(L MS)			39
3 9.	2026/10/01(木)	4 時限	実習	講義室 301 13:55-15:05
	タイトル	コミュニケーション (3) 「マナーの実践」		
	担当者（所属）	横田 仁子 日野原 真紀		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-02-03-02,CM-01-01-03		
	講義資料番号/連番(L MS)			40
4 0.	2026/10/01(木)	5 時限	実習	PC室 1 15:15-16:25
	タイトル	コミュニケーション (4) 「マナーの実践 手紙の書き方」		
	担当者（所属）	辻村 貴子		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-02-03-02,CM-01-01-03		
	講義資料番号/連番(L MS)			41
4 1.	2027/02/08(月)	3 時限	講義	講義室 301 12:30-13:40
	タイトル	チーム医療 (3) 「看護実践の原理とチーム医療」		
	担当者（所属）	見城 道子 浦瀬 香子		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	IP-02-04-01		
	講義資料番号/連番(L MS)			24
4 2.	2027/02/08(月)	4 時限	実習	講義室 301 13:55-15:05
	タイトル	チーム医療 (4) 「看護師の役割と看護の実際 実習ガイダンス」		
	担当者（所属）	浦瀬 香子 廣田 恵子 駒形 朋子		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-01-02		
	講義資料番号/連番(L MS)			42

4 3.	2027/02/18(木)	1 時限	実習	大実習室 1 第一病棟 中央病棟 西病棟A 西病棟B 東病棟 糖尿病センター	09:00-10:10
	タイトル	A班) チーム医療 (4) 「看護師の役割と看護の実際 病棟実習」			
	担当者 (所属)	出口 香緒利 山口 俊夫 浦瀬 香子 辻野 賢治 大坂 利文 石井 泰雄 廣田 恵子 佐藤 明可 土井 範子 松永 晶太 峯川 美弥子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-01-02,CM-01-01-01,CM-01-01-03,CM-01-02-02,IP-02-04-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				43
4 4.	2027/02/18(木)	2 時限	実習	大実習室 1 第一病棟 中央病棟 西病棟A 西病棟B 東病棟 糖尿病センター	10:25-11:35
	タイトル	A班) チーム医療 (4) 「看護師の役割と看護の実際 病棟実習」			
	担当者 (所属)	出口 香緒利 山口 俊夫 浦瀬 香子 辻野 賢治 大坂 利文 石井 泰雄 廣田 恵子 佐藤 明可 土井 範子 松永 晶太 峯川 美弥子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-01-02,CM-01-01-01,CM-01-01-03,CM-01-02-02,IP-02-04-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				44
4 5.	2027/02/18(木)	3 時限	実習	大実習室 1 第一病棟 中央病棟 西病棟A 西病棟B 東病棟 糖尿病センター	12:30-13:40

	タイトル	A班) チーム医療 (4) 「看護師の役割と看護の実際 病棟実習」			
	担当者 (所属)	出口 香緒利 山口 俊夫 浦瀬 香子 辻野 賢治 大坂 利文 石井 泰雄 廣田 恵子 佐藤 明可 土井 範子 松永 晶太 峯川 美弥子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-01-02,CM-01-01-01,CM-01-01-03,CM-01-02-02,IP-02-04-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				45
4 6.	2027/02/18(木)	4 時限	実習	大実習室 1 第一病棟 中央病棟 西病棟A 西病棟B 東病棟 糖尿病センター	13:55-15:05
	タイトル	A班) チーム医療 (4) 「看護師の役割と看護の実際 病棟実習」			
	担当者 (所属)	出口 香緒利 山口 俊夫 浦瀬 香子 辻野 賢治 大坂 利文 石井 泰雄 廣田 恵子 佐藤 明可 土井 範子 松永 晶太 峯川 美弥子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-01-02,CM-01-01-01,CM-01-01-03,CM-01-02-02,IP-02-04-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				46
4 7.	2027/02/18(木)	5 時限	実習	大実習室 1	15:15-16:25
	タイトル	A班) チーム医療 (4) 「看護師の役割と看護の実際 実習振り返り (小グループ討論)」			
	担当者 (所属)	浦瀬 香子 廣田 恵子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	LL-01-01-02,LL-02-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				47
4 8.	2027/02/19(金)	1 時限	実習	大実習室 1 第一病棟 中央病棟	09:00-10:10

			西病棟A 西病棟B 東病棟 糖尿病センター		
タイトル	B班) チーム医療 (4) 「看護師の役割と看護の実際 病棟実習」				
担当者 (所属)	出口 香緒利 山口 俊夫 浦瀬 香子 辻野 賢治 大坂 利文 石井 泰雄 廣田 恵子 佐藤 明可 土井 範子 松永 晶太 峯川 美弥子				
コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-01-02,CM-01-01-01,CM-01-01-03,CM-01-02-02,IP-02-04-01				
講義資料番号/連番(L MS)				48	
4 9.	2027/02/19(金)	2 時限	実習	大実習室 1 第一病棟 中央病棟 西病棟A 西病棟B 東病棟 糖尿病センター	10 : 25-11:35
タイトル	B班) チーム医療 (4) 「看護師の役割と看護の実際 病棟実習」				
担当者 (所属)	出口 香緒利 山口 俊夫 浦瀬 香子 辻野 賢治 大坂 利文 石井 泰雄 廣田 恵子 佐藤 明可 土井 範子 松永 晶太 峯川 美弥子				
コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-01-02,CM-01-01-01,CM-01-01-03,CM-01-02-02,IP-02-04-01				
講義資料番号/連番(L MS)				49	
5 0.	2027/02/19(金)	3 時限	実習	大実習室 1 第一病棟 中央病棟 西病棟A 西病棟B 東病棟 糖尿病センター	12:30-13:40
タイトル	B班) チーム医療 (4) 「看護師の役割と看護の実際 病棟実習」				
担当者 (所属)	出口 香緒利 山口 俊夫				

		浦瀬 香子 辻野 賢治 大坂 利文 石井 泰雄 廣田 恵子 佐藤 明可 土井 範子 松永 晶太 峯川 美弥子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-01-02,CM-01-01-01,CM-01-01-03,CM-01-02-02,IP-02-04-01			
	講義資料番号/連番(L MS)			50	
5 1.	2027/02/19(金)	4 時限	実習	大実習室 1 第一病棟 中央病棟 西病棟A 西病棟B 東病棟 糖尿病センター	13:55-15:05
	タイトル	B班) チーム医療 (4) 「看護師の役割と看護の実際 病棟実習」			
	担当者 (所属)	出口 香緒利 山口 俊夫 浦瀬 香子 辻野 賢治 大坂 利文 石井 泰雄 廣田 恵子 佐藤 明可 土井 範子 松永 晶太 峯川 美弥子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-01-02,CM-01-01-01,CM-01-01-03,CM-01-02-02,IP-02-04-01			
	講義資料番号/連番(L MS)			51	
5 2.	2027/02/19(金)	5 時限	実習	大実習室 1	15:15-16:25
	タイトル	B班) チーム医療 (4) 「看護師の役割と看護の実際 実習振り返り (小グループ討論)」			
	担当者 (所属)	浦瀬 香子 廣田 恵子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	LL-01-01-02,LL-02-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)			52	

Ⅲ 試験科目表・試験日程表

試験科目・日程表

試験科目

(必修科目) 組織の成り立ち

生体物質の代謝

細胞と情報伝達

生体システムと制御機構

遺伝と遺伝子

生体と微生物

生体防御・免疫

(学年縦断科目) 国際コミュニケーション

基本的・医学的表現技術

「至誠と愛」の実践学修

医療・患者安全学

選択科目

試験日程

年月日	曜	時間	試験科目	場所
2027/1/18	月	10:25～11:35	基本的・医学的表現技術	202,203
2027/1/18	月	13:55～15:05	医療・患者安全学	202,203
2026/10/20	火	09:00～11:35	組織の成り立ち	PC1
2027/1/20	水	10:00～11:30	生体物質の代謝	202,203
2027/1/22	金	10:00～11:30	細胞と情報伝達	202,203
2027/1/25	月	10:00～11:30	生体システムと制御機構	202,203
2027/1/27	水	10:00～11:30	遺伝と遺伝子	202,203
2027/1/29	金	10:00～11:30	生体防御・免疫	202,203
2027/2/2	火	10:00～11:30	生体と微生物	202,203

追・再試験日程

年月日	曜	時間	試験科目	場所
2027/2/5	金	10:25～11:35	基本的・医学的表現技術	202,203
2027/2/5	金	13:55～15:05	医療・患者安全学	202,203
2026/12/11	金	15:15～17:45	組織の成り立ち	301,302
2027/2/16	火	10:00～11:30	生体物質の代謝	202,203
2027/2/17	水	10:00～11:30	細胞と情報伝達	202,203
2027/2/17	水	13:00～14:30	生体システムと制御機構	202,203
2027/2/22	月	10:00～11:30	遺伝と遺伝子	202,203
2027/2/22	月	13:00～14:30	生体防御・免疫	202,203
2027/2/24	水	10:00～11:30	生体と微生物	202,203

IV テュートリアル・TBL学修

Problem based learning (PBL) テュートリアルと Team-based learning (TBL) について

PBL テュートリアル (テュートリアル) と TBL の概略

テュートリアルと TBL はいずれも active learning に含まれる学修法である。本学では医師としての考え方を身につけるための学修法として、1990 年度から PBL テュートリアルを導入し、問題解決能力の向上のための学修法として、2008 年度から TBL を導入した。

1. PBL テュートリアル (テュートリアル) とこれまでの累進型について

テュートリアルでは、既に学んだあるいはこれから学ぶ知識を、人体内の現象、環境・外界と生体の関連、生体構造・機能の正常と異常、病態の理解と医療の実践、患者・家族・社会と医療・公衆衛生の関わりなどの視点で、どのように活用し、医師としてあるいは医学者として考え、判断する能力を修得する。医師は患者の問題を、研究者は科学的真理を自ら見つけ探究する専門職であり、テュートリアルはその方法と自ら生涯学ぶ姿勢を修得し発展できるための力と自信をつけるための学修法である。

その全体的な目的は：

- 1) 未知の課題（専門職として自分がなさなければならないこと）に取り組み、解決する力を身につける（能動学修）。
- 2) 実際の流れ（現象や症例）の中で、解決すべき問題を見つける力を身につける。
- 3) 問題を解決するための方法を自分で考え、情報検索を行い、分析・解釈を行う力を身につける（自己方向付け学修）。
- 4) 自分の問題解決（学修結果）を互いに教え合うことにより（グループ討論）、学修の確かさと不確かな点を明らかにして自分の学修を振り返り（省察）次の目標を立て、更に深く学び理解する姿勢を身につける。

これまでの大きな流れとして、1 年生から 4 年生にかけて、自己学修を通じて行った問題解決を学生同士で教え合い振り返り合うテュートリアルの流れと学び方を学ぶ「入門テュートリアル」、課題から学修者が自分で解決すべき問題を考えて学修目標に設定する「学修項目発見型テュートリアル」、自分が必要なことは課題から発展させ、関係する領域全体を見渡して学ぶ「領域を統合して学ぶテュートリアル」、臓器・器官系の構造と機能の正常と異常についての学修をするとともに、医学的な診断治療だけではなく、患者・家族の心理、患者支援・医療費など社会とのつながり、疫学・公衆衛生などを包括的に学修する「診療問題解決型テュートリアル」へと累進し、学生が考える力を段階的に高めていけるように「累進型テュートリアル」という形を構築して実施してきた。

2. Team-based learning (TBL) と高学年セグメントでの学修の継続

TBL では学生・教員間および学生・学生間の双方向性授業を通じてお互いの知識を活用し問題解決を行う。具体的には、個人で学修し、関連した問題について個人で解答し、次に小グループ（チーム）に分かれ討論・解答し、専門家（教員）からの説明

を含むクラス全体の学修内容共有を行う学修法である。数回の授業を通じて基礎的学修だけでなく、発展・応用的な内容に進む。

2008年度から4年生後期（セグメント8）で問題解決能力のさらなる向上のために、従来の「診療問題解決型テュートリアル」に代わってTBLを導入し、診療上の問題解決の中で、診療・治療を中心に考え方を学ぶTBLが行われている。臨床実習に臨むにあたり、医師の基本能力ともいえる患者に至適な診断・治療を考えることを臨床推論TBLという形式で学ぶ。また、2013年度から1年生後期（セグメント2）では「学修項目発見型テュートリアル」の段階でテュートリアルとTBLを組み合わせられており、ここでは、セグメント1で学んだテュートリアルの方法を発展させ、より上級学年で学ぶ医学への橋渡しとなる役割を果たしてきた。2020年度から2, 3, 4年生（セグメント3-7）においてもテュートリアルに代わってTBLによる学修が開始された。TBLは4年生で終了するが、医師にとって必要な考え方を学ぶ学修は卒業まで続けられる。4年生1月（セグメント9）以降の「診療参加型臨床実習」はそれまでに学んできた問題解決能力を臨床で本格的に実践しながら学ぶ機会である。テュートリアルやTBLで体得した考える力は、卒業までに医師として思考力の継続的な向上につながっていく。

Team-based learning (TBL) について

TBLの特徴

1. 予習（事前学修）を前提としている。
2. 個人で考えた後、チーム内で問題点についての討議を行い、全体セッションでチーム間の討議と教員の解説を行う双方向型の授業。
3. 教員は司会者および当該科目の専門家として機能する。

TBLの進め方

予習・事前自己学修

事前に掲示された予習項目に沿って、学生は個々に自己学修を行う。

TBL当日

TBLは以下の流れで進められる。解答は全てWebClassで行う。

1. 予習確認テスト
 - ・事前学修の内容に関する基礎的な問題について、個人で解答する。
2. シート関連問題（個人解答）
 - ・事前学習の内容に関するシートが提示され、それに関連する問題を個人で解答する。
3. シート関連問題（グループ解答）
 - ・2と同じ問題をグループ内で討論し、グループで解答する。
4. グループ発表
 - ・前に出てグループの解答（その選択肢を選んだ根拠などを含め）を発表する（1～3グループ程度）。
5. 教員によるフィードバック
 - ・教員が解説講義を行う。

評価

1. TBL の成績の算出方法および評価

- ・ 正解数 / セグメント総出題数を正答率とする。
- ・ 正答数は個人解答・グループ解答でそれぞれ算出し、2:1 の割合で合算する。
- ・ TBL 中の参加態度も評価対象となる。積極的あるいは非積極的な態度は加点もしくは減点の対象となる。
- ・ セグメントの成績は 5 課題の平均値を 5 段階評価で算出し、評点 3.0 点以上を合格、3.0 点未満を不合格とする。

2. TBL に遅刻・早退および欠席した学生の評価について

- ・ 制限時間内に指定された PC から解答しなかった試験問題は不正解扱い、0 点とする。
- ・ セグメントの 3 分の 2 以上の出席を満たさない（3 分の 2 以上の問題に解答しなかった）場合には、不合格とする。
- ・ TBL に遅刻・早退および欠席した学生は、診断書等の証明書類を添付した上で欠席届を提出し、解答しなかった試験問題については代替のレポートを提出する。
- ・ 当該学年教育委員会は、学生が提出した欠席届に基づき、正当な理由によるやむを得ない欠席であるかを判断する。

3. 正当な理由によるやむを得ない欠席であると認めた場合の対応

- ・ 当該学年教育委員会が正当な理由によるやむを得ない欠席であると判断した場合には、当該回の解答を免除する。
- ・ 免除による当該セグメントの TBL 評点の算出にあたっては、「正答数 / セグメント総出題数から免除回の出題数を除いた総出題数」を正答率とし、当該セグメントの TBL 評点とみなすことができる。

授業としての一般的遵守事項

1. グループ討論時は教科書・資料の閲覧を許可するが、Web 検索は不可とする。また、個人のテスト中は教科書・資料の閲覧も不可とする。
2. 個人テスト、チームテストともに個人成績に反映されるものであり、一般の試験と同様に真摯な態度で臨むこと。不正が認められた場合は警告の対象となる。

セグメント2 TBL

課題番号	回数	TBL日程	時間	担当教室 (責任者)	担当
オリエンテーション		2026/09/11 金	10:25～11:35	テュートリアル・TBL委員会	中村(茂泉)佐和子
1	1	2026/09/18 金	14:00～15:40	生化学 (中村史雄 教授)	課題作成/司会 : 千村崇彦 ファシリテーター等: 新敷信人 榎原弘子
	2	2026/09/25 金	14:00～15:40		
	3	2026/09/29 火	14:00～15:40		
	4	2026/10/02 金	14:00～15:40		
2	1	2026/10/06 火	14:00～15:40	解剖学(顕微解剖学・形態形成学分野) (石津綾子 教授)	課題作成/司会: 菊田幸子 ファシリテーター等: 吉田杏美 矢作綾野
	2	2026/10/09 金	14:00～15:40		
	3	2026/10/13 火	14:00～15:40		
	4	2026/10/16 金	14:00～15:40		
3	1	2026/11/06 金	14:00～15:40	薬理学講座 (松浦勝久 教授)	課題作成/司会: 青木信奈子 ファシリテーター等: 瀧田守親 梶健二郎 藤田恭平 吉田杏美 矢作綾野
	2	2026/11/10 火	14:00～15:40		
	3	2026/11/13 金	14:00～15:40		
	4	2026/11/17 火	14:00～15:40		
4	1	2026/11/20 金	14:00～15:40	生理学(神経生理学分野) (宮田麻理子 教授)	課題作成: 宮田麻理子 課題作成/司会: 加世堂竜太郎 ファシリテーター等: 中山寿子 植田禎史 児玉貴史
	2	2026/11/24 火	14:00～15:40		
	3	2026/12/01 火	14:00～15:40		
	4	2026/12/04 金	14:00～15:40		
5	1	2027/01/05 火	14:00～15:40	微生物学免疫学 (柳澤直子 教授)	課題作成: 飯塚譲 西田隆司 大坂利文 司会: 未定 ファシリテーター等: 飯塚譲 西田隆司 大坂利文 吉田杏美 矢作綾野
	2	2027/01/08 金	14:00～15:40		
	3	2027/01/12 火	14:00～15:40		
	4	2027/01/15 金	14:00～15:40		

V セグメント2教育委員会・学生アドバイザー・学生委員

セグメント2教育委員会

委員長	中村史雄	教授	(生化学)
副委員長	柳澤直子	教授	(微生物学免疫学) *S1教育委員長
〃	宮田麻理子	教授	(生理学(神経生理学分野))
委員	石津綾子	教授	(解剖学(顕微解剖学・形態形成学分野))
〃	赤川浩之	准教授	(総合医科学研究所)

チュートリアル・TBL委員会

委員長	中村真一	教授	(消化器内科学)
副委員長	越野一朗	講師	(統合教育学修センター基礎科学)
〃	飯嶋睦	教授	(脳神経内科学分野)
	山村幸江	准教授	(耳鼻咽喉科学)

セグメント1	越野一朗	講師	(統合教育学修センター基礎科学)
	辻野賢治	准教授	(統合教育学修センター基礎科学)

セグメント2	柳澤直子	教授	(微生物学免疫学)
	中村(茂泉)佐和子	講師	(統合教育学修センター基礎科学)
	菊田幸子	助教	(解剖学(顕微解剖学・形態形成学分野))
	野口玲	講師	(薬理学分野)
	丸山拓真	助教	(生理学(神経生理学分野))

「至誠と愛」の実践学修教育委員会

委員長	野原理子	教授	(衛生学公衆衛生学(公衆衛生学))
副委員長	柳澤直子	教授	(微生物学免疫学)

AI・データサイエンスと医療教育委員会

委員長	正宗賢	教授	(先端生命医科学研究所)
-----	-----	----	--------------

国際コミュニケーション委員会

委員長	長坂安子	教授	(麻醉科学)
副委員長	佐藤明可	講師	(統合教育学修センター基礎教育学)

基本的・医学的表現技術教育委員会

委員長	木林和彦	教授	(法医学)
副委員長	辻村貴子	講師	(統合教育学修センター基礎教育学)

学生委員

第1学年担当	柳澤直子	教授	(微生物学免疫学)
勉学関係	木林和彦	教授	(法医学(法医学分野))
勉学関係	藤枝弘樹	教授	(解剖学(神経分子形態学分野))
勉学関係	西井明子	教授	(統合教育学修センター)
健康関係	横田仁子	准教授	(学生健康管理室)

VI 選択科目

選択科目履修要領（第1～第4学年）

1. 科目名(23科目)

初級ドイツ語	初級中国語	心理学	物理学
初級フランス語	倫理学	医療人のための経済学	化学
English for Medical Professionals	文化人類学	医療人のための法学	食と栄養の科学
Preparation for Study Abroad	女性とジェンダー	医療と社会デザイン	医学情報学
医療英語 (Medical English)	哲学	数学	フィットネスの理論と実技
初級韓国語	歴史学	生物学	

2. 開講期間・曜日・時限

開講期間は各科目とも半年間です。その時期は前期を4/22から9/30、後期は10/7から翌年2/3までの水曜日5限（15：20～16：30）、6限（16：45～17：55）に開講する。

3. ガイダンスおよび履修登録について

・**ガイダンス** 新入生オリエンテーション時に実施します。学修の手引きを参照の上、履修登録を行うこと。

・**履修登録**について

1年生前期：

新入生オリエンテーション時に配布する学修の手引きをよく読み、Google フォームにて出席番号、氏名を入力し、履修希望科目を選び、送信すること。

登録期間は4月10日(金)12:30まで

※1. 期間厳守のこと。その後の申請は一切認めない。

2. Google フォームにて履修申請し、その科目が登録されなければ、出席しても無効となる。

3. 科目によって受講者数を制限することがある。

4. 登録結果および各科目の講義室は、開講日までに学生ポータルサイト1年総合掲示板に掲載する。

3. により登録されなかった科目があった場合の指示もこの時に掲載する。

1年生後期、および2～4年(前・後期)：

新学年ポータルサイトからのweb登録のみ受付を行う。

登録方法の詳細は登録期間前に各学年の総合掲示板に掲載する。

登録期間は次のとおり。

前期分…4月1日(水)～4月10日(金)12:30まで (期間を過ぎると登録できない。)

後期分…8月24日(月)～9月3日(木)12:30まで (" ")

※1. web登録を行い、その科目が登録されなければ、出席しても無効となる。

2. 受講者数の制限、登録結果等の掲載方法は上記と同様

4. 履修認定について

各科目は2単位(半年間)の科目を4年次の前期までにのべ6科目以上(12単位以上)履修しなければならない。

そのうち2科目以上は人文科学系もしくは社会科学系の科目(学生便覧:学則第9条関係別表I)とする。

各科目の講義内容は、前期・後期が同じ場合も異なる場合もある。この場合、同一科目でも内容あるいは段階が異なるものなら2科目と認められる。なお、他大学での既修得単位を認定する場合がある。(以上、**学生便覧参照**)

5. 履修登録完了後は、その取り消しおよび変更は認めない。

6. 選択科目の成績は及落判定の対象となる。ただし、ある学年で選択科目が不合格の場合、上級学年で単位を取得できると認められるときに限って、及落には特別の配慮を行うことがある。

7. なお、第2～第4学年では、上記12単位の他に指定する他大学のオープン科目(自由選択)の中からさらに受講することができる。取得した単位は、東京女子医科大学医学部では増加単位として認められる。(卒業単位へは算入されない)

医学部 選択科目時間割

前 期

【水曜 5限 15:20～16:30】

前 期 (4月22日～9月30日)	
初級フランス語Ⅰ ()	令和8年度は非開講
English for Medical Professionals Ⅰ (岡野)	
Preparation for Study Abroad Ⅰ (大野)	
医療英語 (Medical EnglishⅠ) (遠藤)	(共通)
初級中国語Ⅰ (館)	(共通)
哲学A (山野)	(共通)
医療人のための法学A (中島)	(共通)
医療と社会デザインA (山本)	
医学情報学 (田村)	
心理学A (大塚)	
フィットネスの理論と実技A (沢田)	※

【水曜 6限 16:45～17:55】

前 期 (4月22日～9月30日)	
初級ドイツ語Ⅰ (伊藤)	(共通)
初級韓国語Ⅰ (朴)	(共通)
倫理学A (磯部)	(共通)
歴史学A (菅原)	(共通)
医療人のための経済学A (大石)	(共通)
数学A (小野木)	
フィットネスの理論と実技B (沢田)	※

(共通) は看護学部との共通科目です。

※「フィットネスの理論と実技」の5限と6限は同じ内容です。どちらか1つしか履修できません。

後 期

【水曜 5限 15:20～16:30】

後 期 (10月7日～2月3日)	
初級フランス語Ⅱ ()	令和8年度は非開講
English for Medical Professionals Ⅱ (岡野)	
Preparation for Study Abroad Ⅱ (大野)	
医療英語 (Medical EnglishⅡ) (遠藤)	(共通)
初級中国語Ⅱ (館)	(共通)
哲学B (山野)	(共通)
医療人のための法学B (辻村)	(共通)
医療と社会デザインB (山本)	
生物学 (後期) (石井)	
物理学 (後期) B (辻野)	
化学 (後期) (越野)	

【水曜 6限 16:45～17:55】

後 期 (10月7日～2月3日)	
初級ドイツ語Ⅱ (伊藤)	(共通)
初級韓国語Ⅱ (朴)	(共通)
倫理学B (磯部)	(共通)
歴史学B (菅原)	(共通)
医療人のための経済学B (大石)	(共通)
数学B (小野木)	
物理学 (後期) A (辻野)	
心理学B (佐藤)	
食と栄養の科学 (松井)	

<看護学部の開講科目>

【水曜 5限 15:15～16:25】

【水曜 5限 15:15～16:25】

※授業開始時間が医学部開講科目と異なりますので、ご注意ください。

前 期 (4月22日～9月30日)	
文化人類学A (宍戸)	※ (共通)
女性とジェンダーA (平川)	※ (共通)

後 期 (10月7日～2月3日)	
文化人類学B (宍戸)	※ (共通)
女性とジェンダーB (平川)	※ (共通)

※「文化人類学」と「女性とジェンダー」の前期と後期は同じ内容です。どちらか1つしか履修できません。

VII 講義・実習時間割表

令和8年度 Segment2 講義・実習時間割表

	I	II	III	IV	V	VI	
	09:00 10:10	10:25 11:35	12:30 13:40	13:55 15:05	15:15 16:25	16:35 17:45	
第 1 週	8 / 24 月	(講義) オリエンテーション S2オリエンテーション (チュートリアル含む) (生化学 中村) (統合教育学修センター 基礎科学 中村(茂泉))	(講義) 健康管理学 生活リズムと食生活 (学生健康管理室 横田)	(実習) 大実習室1・301 「至誠と愛」の実践学修-1 ハンディキャップのある 人とのコミュニケーション 「体験実習 ガイダンス」 (衛生学公衆衛生学 廣田) (統合教育学修センター 浦瀬)	(実習) 大実習室1・301 「至誠と愛」の実践学修-2 チーム医療(2)「医師の 役割と医療の実際 実習 ガイダンス」 (統合教育学修センター 西井、土井、浦瀬) (衛生学公衆衛生学 廣田)		
	8 / 25 火	(講義) 組織の成り立ち-1 四大組織とその起源 (解剖学(顕微解剖学形 態形成学 石津))	(講義) 組織の成り立ち-2 上皮組織-1 定義 (解剖学(顕微解剖学形 態形成学 望月))	(実習) 大実習室3 組織の成り立ち 上皮組織-1 (解剖学(顕微解剖学・形態形成学 石津、横溝、菊田、望月、矢作、駒井) (統合教育学修センター基礎科学 石井、浦瀬)			
	8 / 26 水	(講義&演習)301・302 国際コミュニケーション (講義&演習) 日本医学英語検定試験対策 (統合教育学修センター基礎教育学 佐藤・大野)		(講義) 組織の成り立ち-3 上皮組織-2 分類と特徴 (解剖学(顕微解剖学形 態形成学 望月))	(講義) 組織の成り立ち-4 上皮組織-3 機能と特殊 構造 (解剖学(顕微解剖学形 態形成学 望月))	(選択科目)予定 15:20~16:30	(選択科目)予定 16:45~17:55
	8 / 27 木	(実習) 「至誠と愛」の実践学修-3,4,5,6,7,8,9 ハンディキャップのある人とのコミュニケーション「体験実習」(A班) (衛生学公衆衛生学 廣田)(統合教育学修センター 浦瀬)他 チーム医療(2)(C,D班) 「医師の役割と医療の実際 病院実習」 (統合教育学修センター 西井)他					
	8 / 28 金	(実習) 「至誠と愛」の実践学修-3,4,5,6,7,8,9 ハンディキャップのある人とのコミュニケーション「体験実習」(C班) (衛生学公衆衛生学 廣田)(統合教育学修センター 浦瀬)他 チーム医療(2)(A,B班) 「医師の役割と医療の実際 病院実習」 (統合教育学修センター 西井)他					
	8 / 30 土						

	I	II	III	IV	V	VI	
	09:00 10:10	10:25 11:35	12:30 13:40	13:55 15:05	15:15 16:25	16:35 17:45	
第 2 週	8 / 31 月	(講義) 生体物質の代謝-1 科目の概要・生体における代謝と調節 (生化学 中村)	(講義) 生体物質の代謝-2 代謝の方向・速度を決めるもの (生化学 中村)	(実習) 大実習室3 組織の成り立ち 上皮組織-2 (解剖学(顕微解剖学・形態形成学 石津、横溝、菊田、望月、矢作、駒井) (統合教育学修センター基礎科学 石井、浦瀬)			
	9 / 1 火	(講義) 組織の成り立ち-5 腺組織-1 定義と概要 (解剖学(顕微解剖学形態形成学 矢作)	(講義) 組織の成り立ち-6 腺組織-2 基本構造 (解剖学(顕微解剖学形態形成学 矢作)	(実習) 大実習室3 組織の成り立ち 腺組織-1 (解剖学(顕微解剖学・形態形成学 石津、横溝、菊田、望月、矢作、駒井) (統合教育学修センター基礎科学 石井、浦瀬)			
	9 / 2 水	(講義) 国際コミュニケーション Medical English: Speaking & Writing Academic English: Listening & Reading (統合教育学修センター基礎教育学 佐藤、大野、スタウト、細谷)	(講義) 生体物質の代謝-3 酵素とその作用 (生化学 新敷)	(講義) 生体物質の代謝-4 酵素反応速度論 (生化学 新敷)	(選択科目)予定 15:20～16:30	(選択科目)予定 16:45～17:55	
	9 / 3 木	(WS) 医療・患者安全学-1 エラーに学び、害を防止する (医療安全科 清水、中島、世川、松村) (看護学部 吉武、南)	(WS) 医療・患者安全学-2 ケーススタディー演習 (医療安全科 清水、中島、世川、松村) (看護学部 吉武、南)	(講義) 生体物質の代謝-5 解糖 I (生化学 千村)	(講義) 生体物質の代謝-6 解糖 II (生化学 千村)	(講義) 生体物質の代謝-7 クエン酸回路 (生化学 新敷)	
	9 / 4 金	(講義) 基本的・医学的表現技術-1 レポート作成時に守るべきこと-1 (統合教育学修センター基礎教育学 辻村)	(講義) 基本的・医学的表現技術-2 レポート作成時に守るべきこと-2 (統合教育学修センター基礎科学 中村(茂泉)、基礎教育学 辻村)	(講義) 生体物質の代謝-8 酸化的リン酸化 I (生化学 新敷)	(講義) 生体物質の代謝-9 酸化的リン酸化 II (生化学 新敷)	(講義) 「至誠と愛」の実践学修-1 医とは何か (医学部長 坂井)	
	9 / 6 土						

		I	II	III	IV	V	VI
		09:00 10:10	10:25 11:35	12:30 13:40	13:55 15:05	15:15 16:25	16:35 17:45
第 3 週	9 / 7 月	(講義) 組織の成り立ち-7 腺組織-3 分類(腺の形状と分泌物の性状) (解剖学(顕微解剖学形態形成学 矢作))	(講義) 組織の成り立ち-8 腺組織-4 分類(分泌様式) (解剖学(顕微解剖学形態形成学 矢作))	(実習) 大実習室3 組織の成り立ち 腺組織-2 (解剖学(顕微解剖学・形態形成学 石津、横溝、菊田、望月、矢作、駒井) (統合教育学修センター基礎科学 石井、浦瀬)			
	9 / 8 火	(講義) 組織の成り立ち-9 結合組織-1 定義と概要 解剖学(顕微解剖学・形態形成学)菊田	(講義) 組織の成り立ち-10 結合組織-2 分類(細胞成分) 解剖学(顕微解剖学・形態形成学)菊田	(講義) 生体物質の代謝-10 糖新生 (統合教育学修センター基礎科学 越野)	(講義) 生体物質の代謝-11 グリコーゲンの代謝 (統合教育学修センター基礎科学 越野)	(講義) 「至誠と愛」の実践学修-2 キャリアを考える(4)「再生医療を学ぶ」 (先端生命医科学研究所 清水)	
	9 / 9 水	(講義) 国際コミュニケーション Medical English: Speaking & Writing Academic English: Listening & Reading (統合教育学修センター基礎教育学 佐藤、大野、スタウト、細谷)		(講義) 組織の成り立ち-11 血液・リンパ-1 (解剖学(顕微解剖学・形態形成学) 望月)	(講義) 組織の成り立ち-12 血液・リンパ-2 (解剖学(顕微解剖学・形態形成学) 石津)	(選択科目)予定 15:20～16:30	(選択科目)予定 16:45～17:55
	9 / 10 木	(講義) 組織の成り立ち-13 結合組織-3 分類(細胞外成分) (解剖学(顕微解剖学形態形成学 菊田))	(講義) 組織の成り立ち-14 方法論:染色法 (解剖学(顕微解剖学形態学 菊田))	(実習) 大実習室3 組織の成り立ち 結合組織 (解剖学(顕微解剖学・形態形成学 石津、横溝、菊田、望月、矢作、駒井) (統合教育学修センター基礎科学 石井、浦瀬)			
	9 / 11 金	(講義) 生体物質の代謝-12 ペントースリン酸回路 (生化学 千村)	(講義) TBLオリエンテーション (統合教育学修センター基礎科学 中村(茂泉))	(講義) 生体物質の代謝-13 ヌクレオチドの代謝 I (生化学 千村)	(講義) 生体物質の代謝-14 ヌクレオチドの代謝 II (生化学 千村)	(講義) 「至誠と愛」の実践学修-3 キャリアを考える(5)「アントレプレナーシップ教育」 (早稲田大学 理工学術院 朝日)	
	9 / 13 土						

	I	II	III	IV	V	VI	
	09:00 10:10	10:25 11:35	12:30 13:40	13:55 15:05	15:15 16:25	16:35 17:45	
第 4 週	9 / 14 月	(講義) 生体物質の代謝-15 脂質代謝 I (生化学 榎原)	(講義) 生体物質の代謝-16 脂質代謝 II (生化学 榎原)	(実習) 大実習室1,3 組織の成り立ち 方法/染色法・血液観察法 (解剖学(顕微解剖学・形態形成学 石津、横溝、菊田、望月、矢作、駒井) (統合教育学修センター基礎科学 石井、浦瀬)		(実習) 大実習室1,3 組織の成り立ち 血液・リンパ組織 (解剖学(顕微解剖学・形態形成学 石津、横溝、菊田、望月、矢作、駒井) (統合教育学修センター基礎科学 石井、浦瀬)	
	9 / 15 火	(講義) 生体物質の代謝-17 脂質代謝 III (生化学 榎原)	(講義) 生体物質の代謝-18 アミノ酸代謝 I (生化学 中村)	(実習) 大実習室1,3 組織の成り立ち 方法/染色法・血液観察法 (解剖学(顕微解剖学・形態形成学 石津、横溝、菊田、望月、矢作、駒井) (統合教育学修センター基礎科学 石井、浦瀬)		(実習) 大実習室1,3 組織の成り立ち 血液・リンパ組織 (解剖学(顕微解剖学・形態形成学 石津、横溝、菊田、望月、矢作、駒井) (統合教育学修センター基礎科学 石井、浦瀬)	
	9 / 16 水	(講義) 国際コミュニケーション Medical English: Speaking & Writing Academic English: Listening & Reading (統合教育学修センター基礎教育学 佐藤、大野、スタウト、細谷)		(講義) 生体物質の代謝-19 アミノ酸代謝II (生化学 中村)	(講義) 生体物質の代謝-20 糖尿病 (糖尿病・代謝内科学 中神)	(選択科目)予定 15:20～16:30	(選択科目)予定 16:45～17:55
	9 / 17 木	(講義) 組織の成り立ち-15 軟骨組織 (統合教育学修センター基礎科学 浦瀬)	(講義) 組織の成り立ち-16 骨組織 (統合教育学修センター基礎科学 浦瀬)	(実習) 大実習室3 組織の成り立ち 軟骨組織/骨組織 (解剖学(顕微解剖学・形態形成学 石津、横溝、菊田、望月、矢作、駒井) (統合教育学修センター基礎科学 石井、浦瀬)			
	9 / 18 金	(講義) 基本的・医学的表現技術-3 科学的実験の記録方法-1 (統合教育学修センター基礎教育学 辻村)	(講義) 基本的・医学的表現技術-4 科学的実験の記録方法-2 (統合教育学修センター基礎科学 越野)	(TBL) 12:30～13:40 自己学修	(TBL) 14:00～15:40 課題1-1		(TBL) 15:50～17:00 自己学修
	9 / 19 土						

	I	II	III	IV	V	VI							
	09:00	10:10	10:25	11:35	12:30	13:40	13:55	15:05	15:15	16:25	16:35	17:45	
第5週	9 / 21 月	敬老の日											
	9 / 22 火	国民の休日											
	9 / 23 水	秋分の日											
	9 / 24 木	(講義) 組織の成り立ち-17 骨の発生・成長・改造 (統合教育学修センター 基礎科学 浦瀬)	(実習) 大実習室3 組織の成り立ち 骨の発生・成長・改造	(解剖学(顕微解剖学・形態形成学 石津、横溝、菊田、望月、矢作、駒井) (統合教育学修センター基礎科学 石井、浦瀬)									
	9 / 25 金	(講義) 生物物質の代謝-21 代謝の統合・異常 I (生化学 中村)	(講義) 生物物質の代謝-22 代謝の統合・異常 II (生化学 中村)	(TBL) 12:30～13:40 自己学修	(TBL) 14:00～15:40 課題1-2	(TBL) 15:50～17:00 自己学修							
9 / 27 土													

	I	II	III	IV	V	VI	
	09:00 10:10	10:25 11:35	12:30 13:40	13:55 15:05	15:15 16:25	16:35 17:45	
第 6 週	9 / 28 月	(講義) 組織の成り立ち-18 筋組織-1 (解剖学(顕微解剖学・形態形成学) 望月)	(講義) 組織の成り立ち-19 筋組織-2 (解剖学(顕微解剖学・形態形成学) 望月)	(実習) 大実習室3 組織の成り立ち 筋組織 (解剖学(顕微解剖学・形態形成学) 石津、横溝、菊田、望月、矢作、駒井) (統合教育学修センター基礎科学 石井、浦瀬)			
	9 / 29 火	(講義) 細胞と情報伝達-1 科目の概要、教科書の紹介 (生理学(神経生理学分野) 宮田)	(講義) 細胞と情報伝達-2 細胞間情報伝達 (生理学(神経生理学分野) 河村(中山))	(TBL) 12:30～13:40 自己学修	(TBL) 14:00～15:40 課題1-3	(TBL) 15:50～17:00 自己学修	
	9 / 30 水	(講義) 国際コミュニケーション Medical English: Speaking & Writing Academic English: Listening & Reading (統合教育学修センター基礎教育学 佐藤、大野、スタウト、細谷)	(講義) 細胞と情報伝達-3 細胞膜受容体を介する情報伝達の種類 (生化学 中村)	(講義) 細胞と情報伝達-4 Gタンパク質を介する情報伝達 (生化学 中村)	(選択科目)予定 15:20～16:30	(選択科目)予定 16:45～17:55	
	10 / 1 木	(講義) 細胞と情報伝達-5 チロシンリン酸化を介する受容体と情報伝達 (生化学 中村)	(講義) 細胞と情報伝達-6 膜から核への情報伝達 (生化学 中村)	(実習) 301 「至誠と愛」の実践学修-10,11 コミュニケーション(3)「マナーの実践」 (外部講師 日野原) (学生健康管理室 横田)		(実習) PC1 「至誠と愛」の実践学修-12 コミュニケーション(4) 「マナーの実践 手紙の書き方」 (統合教育学修センター 辻村)	
	10 / 2 金		(講義) 基本的・医学的表現技術-5 医療関係講演の記録方法 (統合教育学修センター基礎教育学 辻村) (ゲストスピーカー)	(TBL) 12:30～13:40 自己学修	(TBL) 14:00～15:40 課題1-4	(TBL) 15:50～17:00 自己学修	
	10 / 3 土						

令和8年度 Segment2 講義・実習時間割表

	I	II	III	IV	V	VI
	09:00 10:10	10:25 11:35	12:30 13:40	13:55 15:05	15:15 16:25	16:35 17:45
第 7 週	10 / 5 月	(講義) 組織の成り立ち-20 神経組織-1 (解剖学(顕微解剖学・形態形成学) 石津)	(講義) 組織の成り立ち-21 神経組織-2 (解剖学(顕微解剖学・形態形成学) 石津)	(実習) 大実習室3 組織の成り立ち 神経組織 (解剖学(顕微解剖学・形態形成学) 石津、横溝、菊田、望月、矢作、駒井) (統合教育学修センター基礎科学 石井、浦瀬)		
	10 / 6 火	(講義) 細胞と情報伝達-7 経膜シグナルの生理作用 (生理学(神経生理学分野) 河村(中山))	(講義) 細胞と情報伝達-8 カルシウムと二次メッセンジャー (生理学(神経生理学分野) 河村(中山))	(TBL) 12:30～13:40 自己学修	(TBL) 14:00～15:40 課題2-1	(TBL) 15:50～17:00 自己学修
	10 / 7 水	(講義) 国際コミュニケーション Medical English: Speaking & Writing Academic English: Listening & Reading (統合教育学修センター基礎教育学 佐藤、大野、スタウト、細谷)	(講義) 細胞と情報伝達-9 イオンチャネル I (生理学(神経生理学分野) 河村(中山))	(講義) 細胞と情報伝達-10 イオンチャネル II (生理学(神経生理学分野) 河村(中山))	(選択科目)予定 15:20～16:30	(選択科目)予定 16:45～17:55
	10 / 8 木		(講義) 細胞と情報伝達-11 興奮性細胞と細胞膜の電気的性質 (生理学(神経生理学分野) 宮田)	(実習) 大実習室3 組織の成り立ち 実習まとめ (解剖学(顕微解剖学・形態形成学) 石津、横溝、菊田、望月、矢作、駒井) (統合教育学修センター基礎科学 石井、浦瀬)		
	10 / 9 金	(講義) 細胞と情報伝達-12 容積導体 (統合教育学修センター辻野)	(講義) 生体システムと制御機構-1 科目の概要 (生理学(神経生理学分野) 宮田)	(TBL) 12:30～13:40 自己学修	(TBL) 14:00～15:40 課題2-2	(TBL) 15:50～17:00 自己学修
10 / 10 土						

	I	II	III	IV	V	VI						
	09:00	10:10	10:25	11:35	12:30	13:40	13:55	15:05	15:15	16:25	16:35	17:45
第 8 週	10 / 12 月	スポーツの日										
	10 / 13 火	(講義) 細胞と情報伝達-13 細胞周期の制御と異常 I (病理学(人体病理学・病態神経科学分野) 橋本)	(講義) 細胞と情報伝達-14 細胞周期の制御と異常 II (病理学(人体病理学・病態神経科学分野) 橋本)	(TBL) 12:30～13:40 自己学修	(TBL) 14:00～15:40 課題2-3	(TBL) 15:50～17:00 自己学修						
	10 / 14 水	(講義) 国際コミュニケーション Medical English: Speaking & Writing Academic English: Listening & Reading (統合教育学修センター基礎教育学 佐藤、大野、スタウト、細谷)	(講義) 細胞と情報伝達-15 神経伝達物質 I (総合医科学研究所 末廣)	(講義) 細胞と情報伝達-16 神経伝達物質 II (総合医科学研究所 末廣)	(選択科目)予定 15:20～16:30	(選択科目)予定 16:45～17:55						
	10 / 15 木	(講義) 細胞と情報伝達-17 シナプス伝達 I (生理学(神経生理学分野) 植田)	(講義) 細胞と情報伝達-18 シナプス伝達 II (生理学(神経生理学分野) 植田)	(講義) 細胞と情報伝達-19 活動電位 I (生理学(神経生理学分野) 宮田)	(講義) 細胞と情報伝達-20 活動電位 II (生理学(神経生理学分野) 宮田)	(講義) 生体システムと制御機構-2 生体システム基礎解剖 (I) (解剖学 本多)	(講義) 生体システムと制御機構-3 生体システム基礎解剖 (II) (解剖学 本多)					
	10 / 16 金	(講義) 生体システムと制御機構-4 刺激受容機構 I (生理学(神経生理学分野) 加世堂)	(講義) 生体システムと制御機構-5 刺激受容機構 II (生理学(神経生理学分野) 加世堂)	(TBL) 12:30～13:40 自己学修	(TBL) 14:00～15:40 課題2-4	(TBL) 15:50～17:00 自己学修						
	10 / 17 土											

令和8年度 Segment2 講義・実習時間割表

2026/3/17

		I	II	III	IV	V	VI
		09:00 10:10	10:25 11:35	12:30 13:40	13:55 15:05	15:15 16:25	16:35 17:45
第 9 週	10 / 19 月	(講義) 細胞と情報伝達-21 細胞と疾患(疾患の発生に関わる細胞内情報伝達の異常) (病理学(人体病理学・形態神経科学分野) 橋本)	(講義) 生体システムと制御機構-6 筋収縮機構I (総合医科学研究所 末廣)	(講義) 生体システムと制御機構-7 筋収縮機構II(平滑筋含む) (総合医科学研究所 末廣)	(講義) 生体システムと制御機構-8 運動の基本単位 (生理学(神経生理学分野) 宮田)	(講義) 生体システムと制御機構-9 内分泌系による調節機構(総論) (内分泌内科学 大月)	(講義) 生体システムと制御機構-10 実習の説明 (生理学(神経生理学分野) 河村(中山)、植田)
	10 / 20 火	(試験・実習) PC室1 組織の成り立ち 本試験・実習試問 (解剖学(顕微解剖学・形態形成学) 石津、横溝、菊田、望月、矢作、駒井)	(講義) 生体システムと制御機構-11 生体信号の記録方法(生体の電気信号) (生理学(神経生理学分野) 児玉)	(講義) 生体システムと制御機構-12 脊髄反射機構 (生理学(神経生理学分野) 宮田)	(講義) 生体システムと制御機構-13 内分泌系による調節機構 (内分泌内科学 大月)	(実習) 組織の成り立ち 自己演習 (解剖学(顕微解剖学・形態形成学)	
	10 / 21 水	(講義) 国際コミュニケーション Medical English: Speaking & Writing Academic English: Listening & Reading (統合教育学修センター基礎教育学 佐藤、大野、スタウト、細谷)	(講義) 生体システムと制御機構-14 心筋の興奮と収縮 (薬理学 松浦)	(講義) 生体システムと制御機構-15 心筋の興奮と心電図 (薬理学 松浦)	(選択科目)予定 15:20~16:30	(選択科目)予定 16:45~17:55	
	10 / 22 木	女子医大祭の準備					
	10 / 23 金	女子医大祭					
10 / 24 土	女子医大祭						

	I	II	III	IV	V	VI	
	09:00 10:10	10:25 11:35	12:30 13:40	13:55 15:05	15:15 16:25	16:35 17:45	
第10週	10/26 月 (講義) 基本的・医学的表現技術-6 機能系基礎医学の基本的表現技術、文書作成演習 (法医学 町田) (統合教育学修センター基礎教育学 辻村)	(講義) 生体システムと制御機構-16 痛覚の受容と調節機構 (生理学(神経生理学分野) 児玉)	(実習) 大実習室2/大実習室3/コモンズ 細胞と情報伝達、生体システムと制御機構 誘発筋電図と脊髄反射、感覚生理学実習(内容: 味覚及び皮膚感覚実験と重量弁別)、信号伝達と生体制御 (生理学(神経生理学分野) 宮田、河村(中山)、植田、児玉、丸山、加世堂)(生理学(旧分子細胞生理学分野) 中村(茂泉)、出嶋、吉田)(総合医科学研究所 末廣)(統合教育学修センター 伊豆原、辻野、山口)				
	10/27 火 (講義) 生体システムと制御機構-17 自律神経系による調節機構 I (生理学(神経生理学分野) 丸山)	(講義) 生体システムと制御機構-18 自律神経系による調節機構 II (生理学(神経生理学分野) 丸山)	(講義) 遺伝と遺伝子-1 科目の概要、ゲノムの個人差 (統合医科学研究所 赤川)	(講義) 遺伝と遺伝子-2 遺伝的多様性の生成: 減数分裂とメンデルの法則 (統合教育学修センター基礎科学 石井)	(講義) 遺伝と遺伝子-3 遺伝の基本概念: メンデルの法則からヒトの遺伝へ (統合教育学修センター基礎科学 石井)		
	10/28 水 (講義) 国際コミュニケーション Medical English: Speaking & Writing Academic English: Listening & Reading (統合教育学修センター基礎教育学 佐藤、大野、スタウト、細谷)		(講義) 生体システムと制御機構-19 性差の科学 (生理学(神経生理学分野) 宮田)	(講義) 生体システムと制御機構-20 中枢神経および循環器系の役割 (病理学(人体病理学・形態神経科学分野) 倉田)	(選択科目) 予定 15:20~16:30	(選択科目) 予定 16:45~17:55	
	10/29 木 (講義) 生体システムと制御機構-21 中枢神経系の制御と統合機能 (生理学(神経生理学分野) 加世堂)	(講義) 生体システムと制御機構-22 生体システムのまとめ (生理学(神経生理学分野) 宮田)	(実習) 大実習室2/大実習室3/コモンズ 細胞と情報伝達、生体システムと制御機構 誘発筋電図と脊髄反射、感覚生理学実習(内容: 味覚及び皮膚感覚実験と重量弁別)、信号伝達と生体制御 (生理学(神経生理学分野) 宮田、河村(中山)、植田、児玉、丸山、加世堂)(生理学(旧分子細胞生理学分野) 中村(茂泉)、出嶋、吉田)(総合医科学研究所 末廣)(統合教育学修センター 伊豆原、辻野、山口)				
	10/30 金 (講義) 国際コミュニケーション 科目の概要・ラテン語 (科目責任者) (順天堂大医学部 澤井)	(講義) 基本的・医学的表現技術-7 機能系基礎医学の基本的表現技術、作成文書を用いた情報の伝達と説明 (法医学 町田) (統合教育学修センター基礎教育学 辻村)	(講義) 遺伝と遺伝子-4 進化とは何か: 自然選択から集団遺伝学へ (統合教育学修センター基礎科学 石井)	(講義) 遺伝と遺伝子-5 DNAの合成と複製 (生化学 田中)	(講義) 遺伝と遺伝子-6 遺伝と環境、変異原、ストレスと適応、DNAの修復 (総合医科学研究所 末廣)		
	10/31 土						

令和8年度 Segment2 講義・実習時間割表

	I	II	III	IV	V	VI	
	09:00 10:10	10:25 11:35	12:30 13:40	13:55 15:05	15:15 16:25	16:35 17:45	
第 11 週	11 / 2 月	(講義) 遺伝と遺伝子-7 DNAの転写と転写因子、 スプライシング (生化学 田中)	(講義) 遺伝と遺伝子-8 エピゲノムによる遺伝子発 現調節 (生理学(旧分子細胞生理 学分野) 吉田)	(実習) 大実習室2/大実習室3/コモンズ 細胞と情報伝達、生体システムと制御機構 誘発筋電図と脊髄反射、感覚生理学実習(内容: 味覚及び皮膚感覚実験と 重量弁別)、信号伝達と生体制御 (生理学(神経生理学分野)宮田、河村(中山)、植田、児玉、丸山、 加世堂)(生理学(旧分子細胞生理学分野) 中村(茂泉)、出嶋、吉田)(総合医科学研 究所 末廣)(統合教育学修センター 伊豆原、辻野、山口)			
	11 / 3 火	文化の日					
	11 / 4 水	(講義) 国際コミュニケーション Medical English: Speaking & Writing Academic English: Listening & Reading (統合教育学修センター基礎教育学 佐藤、 大野、スタウト、細谷)	(講義) 生体と微生物-1 総論-微生物の種類・基 本構造・増殖様式 (微生物学免疫学 柳澤)	(講義) 生体防御・免疫-1 総論 - 生体防御・免疫 系 (微生物学免疫学 柳澤)	(選択科目)予定 15:20～16:30	(選択科目)予定 16:45～17:55	
	11 / 5 木	(講義) 遺伝と遺伝子-9 翻訳と蛋白質の合成 (生化学 田中)	(講義) 遺伝と遺伝子-10 蛋白質の修飾・輸送・分解 (生化学 田中)	(実習) 大実習室2/大実習室3/コモンズ 細胞と情報伝達、生体システムと制御機構 誘発筋電図と脊髄反射、感覚生理学実習(内容: 味覚及び皮膚感覚実験と 重量弁別)、信号伝達と生体制御 (生理学(神経生理学分野)宮田、河村(中山)、植田、児玉、丸山、 加世堂)(生理学(旧分子細胞生理学分野) 中村(茂泉)、出嶋、吉田)(総合医科学研 究所 末廣)(統合教育学修センター 伊豆原、辻野、山口)			
	11 / 6 金	(講義) 国際コミュニケーション ラテン語 (順天堂大学医学部 澤井)	(講義) 生体と微生物-2 グラム陽性菌(1) (微生物学免疫学 大坂)	(TBL) 12:30～13:40 自己学修	(TBL) 14:00～15:40 課題3-1	(TBL) 15:50～17:00 自己学修	
	11 / 7 土						

令和8年度 Segment2 講義・実習時間割表

	I	II	III	IV	V	VI	
	09:00 10:10	10:25 11:35	12:30 13:40	13:55 15:05	15:15 16:25	16:35 17:45	
第 12 週	11 / 9 月	(講義) 生体防御・免疫-2 抗原と抗体 (微生物学免疫学 飯塚)	(講義) 生体防御・免疫-3 自然免疫(1) (微生物学免疫学 大坂)	(実習) 大実習室2/大実習室3/ commons 細胞と情報伝達、生体システムと制御機構 誘発筋電図と脊髄反射、感覚生理学実習(内容: 味覚及び皮膚感覚実験と重量弁別)、信号伝達と生体制御 (生理学(神経生理学分野)宮田、河村(中山)、植田、児玉、丸山、加世堂)(生理学(旧分子細胞生理学分野)中村(茂泉)、出嶋、吉田)(総合医科学研究所 末廣)(統合教育学修センター 伊豆原、辻野、山口)			
	11 / 10 火	(講義) 遺伝と遺伝子-11 分子細胞生物学実験・ 組換えDNA技術 (生化学 田中)	(講義) 遺伝と遺伝子-12 多因子遺伝 (八千代医療センター糖尿 病・内分泌代謝 内科 岩崎)	(TBL) 12:30~13:40 自己学修	(TBL) 14:00~15:40 課題3-2	(TBL) 15:50~17:00 自己学修	
	11 / 11 水	(講義) 国際コミュニケーション Medical English: Speaking & Writing Academic English: Listening & Reading (統合教育学修センター基礎教育学 佐藤、 大野、スタウト、細谷)	(講義) 生体と微生物-3 グラム陽性菌(2) (微生物学免疫学 大坂)	(講義) 生体と微生物-4 芽胞形成菌(通性、偏性 嫌気性菌) (微生物学免疫学 西田)	(選択科目)予定 15:20~16:30	(選択科目)予定 16:45~17:55	
	11 / 12 木	(講義) 生体防御・免疫-4 自然免疫(2) (微生物学免疫学 大坂)	(講義) 遺伝と遺伝子-13 ミトコンドリアと細胞質遺伝 (八千代医療センター糖尿 病・内分泌代謝 内科 岩崎)	(実習) 大実習室2/大実習室3/ commons 細胞と情報伝達、生体システムと制御機構 誘発筋電図と脊髄反射、感覚生理学実習(内容: 味覚及び皮膚感覚実験と重量弁別)、信号伝達と生体制御 (生理学(神経生理学分野)宮田、河村(中山)、植田、児玉、丸山、加世堂)(生理学(旧分子細胞生理学分野)中村(茂泉)、出嶋、吉田)(総合医科学研究所 末廣)(統合教育学修センター 伊豆原、辻野、山口)			
	11 / 13 金	(講義) 国際コミュニケーション ラテン語 (順天堂大学医学部 澤井)	(講義) 生体防御・免疫-5 液性免疫 (微生物学免疫学 大坂)	(TBL) 12:30~13:40 自己学修	(TBL) 14:00~15:40 課題3-3	(TBL) 15:50~17:00 自己学修	
	11 / 14 土						

	I	II	III	IV	V	VI	
	09:00 10:10	10:25 11:35	12:30 13:40	13:55 15:05	15:15 16:25	16:35 17:45	
第 13 週	11 / 16 月	(講義) 生体と微生物-5 グラム陰性菌(1) (微生物学免疫学 大坂)	(実習) 大実習室1 生体と微生物、生体防御・免疫 細菌実験の基本操作-1 (微生物学免疫学 柳澤、大坂、上芝、飯塚、西田)				
	11 / 17 火	(講義) 生体と微生物-6 グラム陰性菌(2) (微生物学免疫学 大坂)	(講義) 生体と微生物-7 グラム陰性菌(3) (微生物学免疫学 大坂)	(TBL) 12:30~13:40 自己学修 (総合医科学研究所 東)	(TBL) 14:00~15:40 課題3-4 (総合医科学研究所 赤川)	(TBL) 15:50~17:00 自己学修	
	11 / 18 水	(講義) 国際コミュニケーション Medical English: Speaking & Writing Academic English: Listening & Reading (統合教育学修センター基礎教育学 佐藤、大野、スタウト、細谷)	(講義) 遺伝と遺伝子-14 体細胞変異と生殖系列変異 (総合医科学研究所 東)	(講義) 遺伝と遺伝子-15 遺伝子の情報解析 (総合医科学研究所 赤川)	(選択科目)予定 15:20~16:30	(選択科目)予定 16:45~17:55	
	11 / 19 木	(講義) 生体防御・免疫-6 細胞性免疫 (微生物学免疫学 飯塚)	(実習) 大実習室1 生体と微生物、生体防御・免疫 細菌実験の基本操作-2、常在細菌-1 (微生物学免疫学 柳澤、大坂、上芝、飯塚、西田)				
	11 / 20 金	(講義) 国際コミュニケーション ラテン語 (順天堂大学医学部 澤井)	(講義) 生体防御・免疫-7 主要組織適合抗原 (微生物学免疫学 柳澤)	(TBL) 12:30~13:40 自己学修	(TBL) 14:00~15:40 課題4-1	(TBL) 15:50~17:00 自己学修	
11 / 21 土							

		I	II	III	IV	V	VI						
		09:00	10:10	10:25	11:35	12:30	13:40	13:55	15:05	15:15	16:25	16:35	17:45
第14週	11 / 23 月	勤労感謝の日											
	11 / 24 火	(講義) 生体防御・免疫-8 免疫系の多様性獲得機序 (微生物学免疫学 柳澤)	(講義) 生体防御・免疫-9 免疫系の制御 (微生物学免疫学 柳澤)	(TBL) 12:30～13:40 自己学修	(TBL) 14:00～15:40 課題4-2	(TBL) 15:50～17:00 自己学修							
	11 / 25 水	(講義) 国際コミュニケーション Medical English: Speaking & Writing Academic English: Listening & Reading (統合教育学修センター基礎教育学 佐藤、大野、スタウト、細谷)	(講義) 生体と微生物-8 化学療法薬 (薬理学 浅野(野口))		(講義) 生体と微生物-9 抗菌薬と薬剤耐性 (薬理学 浅野(野口))	(選択科目)予定 15:20～16:30	(選択科目)予定 16:45～17:55						
	11 / 26 木	(講義) 生体と微生物-10 真菌 (微生物学免疫学 上芝)	(実習) 大実習室1 生体と微生物、生体防御・免疫 常在細菌-2、凝集と溶血、ゲル内沈降-1 (微生物学免疫学 柳澤、大坂、上芝、飯塚、西田)										
	11 / 27 金	(講義) 国際コミュニケーション ラテン語・まとめ (順天堂大学医学部 澤井)	(講義) 生体と微生物-11 ウイルス(1) (微生物学免疫学 大坂)	(講義) 生体防御・免疫-10 サイトカインとケモカイン (微生物学免疫学 柳澤)	(講義) 遺伝と遺伝子-16 癌遺伝子と癌抑制遺伝子 (実験動物研究所 本田)	(講義) 遺伝と遺伝子-17 個体を用いた遺伝子改変実験 (実験動物研究所 本田)							
	11 / 28 土												

令和8年度 Segment2 講義・実習時間割表

	I	II	III	IV	V	VI
	09:00 10:10	10:25 11:35	12:30 13:40	13:55 15:05	15:15 16:25	16:35 17:45
第 15 週	11 / 30 月	(講義) 生体防御・免疫-11 アレルギー (微生物学免疫学 柳澤)	(講義) 生体防御・免疫-12 移植免疫 (微生物学免疫学 柳澤)	(実習) 大実習室1 生体と微生物、生体防御・免疫 抗体産生細胞、ゲル内沈降-2(グループ1) (微生物学免疫学 柳澤、大坂、上芝、飯塚、西田)		
	12 / 1 火	(講義) 生体防御・免疫-13 自己免疫疾患 (微生物学免疫学 柳澤)	(講義) 生体防御・免疫-14 粘膜免疫(1) (微生物学免疫学 大坂)	(TBL) 12:30～13:40 自己学修 (ゲノム診療科 山本)	(TBL) 14:00～15:40 課題4-3 (ゲノム診療科 山本)	(TBL) 15:50～17:00 自己学修
	12 / 2 水	(講義) 国際コミュニケーション Medical English: Speaking & Writing Academic English: Listening & Reading (総合教育学修センター基礎教育学 佐藤、大野、スタウト、細谷)	(講義) 遺伝と遺伝子-18 変異と染色体構造変化 (ゲノム診療科 山本)	(講義) 遺伝と遺伝子-19 家系図 (ゲノム診療科 山本)	(選択科目)予定 15:20～16:30	(選択科目)予定 16:45～17:55
	12 / 3 木	(講義) 生体と微生物-12 ウイルス(2) (微生物学免疫学 大坂)	(講義) 生体と微生物-13 スピロヘータ・マイコプラズマ (微生物学免疫学 西田)	(実習) 大実習室1 生体と微生物、生体防御・免疫 抗体産生細胞、ゲル内沈降-2(グループ2) (微生物学免疫学 柳澤、大坂、上芝、飯塚、西田)		
	12 / 4 金	(講義) 生体と微生物-14 リケッチア・クラミジア (微生物学免疫学 西田)	(講義) 生体と微生物-15 抗酸菌・放線菌 (微生物学免疫学 飯塚)	(TBL) 12:30～13:40 自己学修	(TBL) 14:00～15:40 課題4-4	(TBL) 15:50～17:00 自己学修
	12 / 5 土	創立記念日				

令和8年度 Segment2 講義・実習時間割表

	I	II	III	IV	V	VI	
	09:00 10:10	10:25 11:35	12:30 13:40	13:55 15:05	15:15 16:25	16:35 17:45	
第 16 週	12 / 7 月	(講義) 生体防御・免疫-15 生殖免疫 (足立医療センター 産婦人科 中林)	(実習) 大実習室1 生体と微生物、生体防御・免疫 薬剤耐性菌-1、インフルエンザウイルス (微生物学免疫学 柳澤、大坂、上芝、飯塚、西田)				
	12 / 8 火	(講義) 生体防御・免疫-16 免疫不全 (微生物学免疫学 柳澤)	(実習) 大実習室1 生体と微生物、生体防御・免疫 殺菌・消毒と細菌の抵抗性-1、薬剤耐性菌-2 (微生物学免疫学 柳澤、大坂、上芝、飯塚、西田)				
	12 / 9 水	(講義) 国際コミュニケーション Medical English: Speaking & Writing Academic English: Listening & Reading (統合教育学修センター基礎教育学 佐藤、 大野、スタウト、細谷)	(講義) 遺伝と遺伝子-20 遺伝子診断と生命倫理 (ゲノム診療科 山本)	(講義) 遺伝と遺伝子-21 遺伝子治療と核酸医薬 (ゲノム診療科 松尾)	(選択科目)予定 15:20～16:30	(選択科目)予定 16:45～17:55	
	12 / 10 木	(講義) 生体と微生物-16 レトロウイルス (微生物学免疫学 柳澤)	(実習) 大実習室1 生体と微生物、生体防御・免疫 殺菌・消毒と細菌の抵抗性-2、薬剤耐性菌-3、真菌 (微生物学免疫学 柳澤、大坂、上芝、飯塚、西田)				
	12 / 11 金		(講義) 生体防御・免疫-17 腫瘍免疫 (微生物学免疫学 柳澤)	(講義) PC1 国際コミュニケーション TOEFL (統合教育学修センター基礎教育学 佐藤・大野)	(追・再試験) 301,302 組織の成り立ち		
	12 / 12 土						

		I	II	III	IV	V	VI						
		09:00	10:10	10:25	11:35	12:30	13:40	13:55	15:05	15:15	16:25	16:35	17:45
第 17 週	12 / 14 月	(実習) 大実習室1/大実習室3 生体物質の代謝 ウシ骨格筋より乳酸脱水素酵素(LD)精製、酵素反応速度論的解析(17グループ) (生化学 中村史雄、田中、榎原、新敷、瀧澤、千村)(統合教育学修センター基礎科学 越野)											
	12 / 15 火	(実習) 大実習室1/大実習室3 生体物質の代謝 ウシ骨格筋より乳酸脱水素酵素(LD)精製、酵素反応速度論的解析(17グループ) (生化学 中村史雄、田中、榎原、新敷、瀧澤、千村)(統合教育学修センター基礎科学 越野)											
	12 / 16 水	(実習) 大実習室1/大実習室3 生体物質の代謝 ウシ骨格筋より乳酸脱水素酵素(LD)精製、酵素反応速度論的解析(17グループ) (生化学 中村史雄、田中、榎原、新敷、瀧澤、千村)(統合教育学修センター基礎科学 越野)								(選択科目)予定 15:20~16:30		(選択科目)予定 16:45~17:55	
	12 / 17 木	(実習) 大実習室1/大実習室3 生体物質の代謝 ラット臓器における乳酸脱水素酵素(LD)の発現解析、PCR法、活性染色法 (生化学 中村史雄、田中、榎原、新敷、瀧澤、千村)(統合教育学修センター基礎科学 越野)											
	12 / 18 金	(実習) 大実習室1/大実習室3/PC室1(午後のみ)/301(午後のみ) 生体物質の代謝 実習まとめ、発表報告会 (生化学 中村史雄、田中、榎原、新敷、瀧澤、千村)(統合教育学修センター基礎科学 越野)											
12 / 19 土													

	I	II	III	IV	V	VI						
	09:00	10:10	10:25	11:35	12:30	13:40	13:55	15:05	15:15	16:25	16:35	17:45
第 18 週	1 / 4 月	冬季休業										
	1 / 5 火	(講義) 基本的・医学的表現技術-8 これまでの課題物のフィードバック (統合教育学修センター基礎教育学 辻村)	(講義) 生体防御・免疫-18 粘膜免疫(2) (微生物学免疫学 大坂)	(TBL) 12:30～13:40 自己学修	(TBL) 14:00～15:40 課題5-1	(TBL) 15:50～17:00 自己学修						
	1 / 6 水	(講義) 国際コミュニケーション Medical English: Speaking & Writing Academic English: Listening & Reading (統合教育学修センター基礎教育学 佐藤、大野、スタウト、細谷)	(講義) 生体と微生物-17 寄生虫学総論 (衛生学公衆衛生学 風)	(講義) 生体と微生物-18 国際保健と感染症対策総論 (衛生学公衆衛生学 風)	(選択科目)予定 15:20～16:30	(選択科目)予定 16:45～17:55						
	1 / 7 木	(講義) 生体と微生物-19 肝炎ウイルス (微生物学免疫学 柳澤)	(講義) 生体防御・免疫-19 皮膚における生体防御 (皮膚科学 梅垣)	(WS) 301.看護学部 医療・患者安全学-3,4,5 ・患者安全とは ・患者安全におけるヒューマンファクターズの重要性 ・システムとその複雑さが患者管理にもたらす影響を理解する (医療安全科 清水、中島、世川、松村)(看護学部 吉武、南)								
	1 / 8 金	(講義) 基本的・医学的表現技術-9 形態系基礎医学の基本的表現技術、文書作成演習 (解剖学 早川)	(講義) 基本的・医学的表現技術-10 形態系基礎医学の基本的表現技術、作成文書を用いた情報の伝達と説明 (解剖学 早川)	(TBL) 12:30～13:40 自己学修	(TBL) 14:00～15:40 課題5-2	(TBL) 15:50～17:00 自己学修						
	1 / 9 土											

	I	II	III	IV	V	VI						
	09:00	10:10	10:25	11:35	12:30	13:40	13:55	15:05	15:15	16:25	16:35	17:45
第 19 週	1 / 11 月	成人の日										
	1 / 12 火	(講義) 生体防御・免疫-20 免疫系組織の機能分化と微細構造(1) (解剖学(顕微解剖学・形態形成学 石津)	(講義) 生体防御・免疫-21 免疫系組織の機能分化と微細構造(2) (解剖学(顕微解剖学・形態形成学 石津)	(TBL) 12:30～13:40 自己学修	(TBL) 14:00～15:40 課題5-3	(TBL) 15:50～17:00 自己学修						
	1 / 13 水	(講義) 国際コミュニケーション Medical English: Speaking & Writing Academic English: Listening & Reading (総合教育学修センター基礎教育学 佐藤、大野、スタウト、細谷)	(講義) 生体防御・免疫-22 感染症の免疫応答 (微生物学免疫学 大坂)	(講義) 生体と微生物-20 ウイルス(3)・プリオン (微生物学免疫学 大坂)	(選択科目)予定 15:20～16:30	(選択科目)予定 16:45～17:55						
	1 / 14 木	(実習) PC室1 遺伝と遺伝子 遺伝情報学実習 1.ゲノム情報の収集と分析 2.疾患ゲノム解析のアプローチ (総合医科学研究所 赤川、末廣、東)	(講義) 生体と微生物-21 寄生虫学各論(1) (微生物学免疫学 上芝)	(講義) 生体と微生物-22 寄生虫学各論(2) (微生物学免疫学 上芝)								
	1 / 15 金	(講義) 生体と微生物-23 細菌遺伝子の伝達・パクテリオファージ (微生物学免疫学 柳澤)	(講義) 生体と微生物-24 感染症の予防 (微生物学免疫学 飯塚)	(TBL) 12:30～13:40 自己学修	(TBL) 14:00～15:40 課題5-4	(TBL) 15:50～17:00 自己学修						
1 / 16 土												

	I		II		III		IV		V		VI	
	09:00	10:10	10:25	11:35	12:30	13:40	13:55	15:05	15:15	16:25	16:35	17:45
第 20 週	1 / 18 月		(試験) 202, 203 基本的・医学的表現技 術-11 試験(論述試験) (法医学 木林) (統合教育学修センター 基礎教育学 辻村)				(試験) 202, 203 医療・患者安全学 まとめ試験 (医療安全科 清水)					
	1 / 19 火											
	1 / 20 水		(試験) 生体物質の代謝 (10:00~11:30)						(選択科目)予定 15:20~16:30		(選択科目)予定 16:45~17:55	
	1 / 21 木											
	1 / 22 金		(試験) 細胞と情報伝達 (10:00~11:30)									
	1 / 23 土											

令和8年度 Segment2 講義・実習時間割表

2026/3/17

	I		II		III		IV		V		VI	
	09:00	10:10	10:25	11:35	12:30	13:40	13:55	15:05	15:15	16:25	16:35	17:45
第 21 週	1 / 25 月		(試験) 生体システムと制御機構 (10:00~11:30)									
	1 / 26 火											
	1 / 27 水		(試験) 遺伝と遺伝子 (10:00~11:30)						(選択科目)予定 15:20~16:30	(選択科目)予定 16:45~17:55		
	1 / 28 木											
	1 / 29 金		(試験) 生体防御・免疫 (10:00~11:30)									
	1 / 30 土											

		I	II	III	IV	V	VI						
		09:00	10:10	10:25	11:35	12:30	13:40	13:55	15:05	15:15	16:25	16:35	17:45
第 22 週	2 / 1 月	一般入試一次試験											
	2 / 2 火			(試験) 生体と微生物 (10:00~11:30)									
	2 / 3 水												
	2 / 4 木												
	2 / 5 金			(追・再試験) 基本的・医学の表現技術			(追・再試験) 医療・患者安全学						
	2 / 6 土												

令和8年度 Segment2 講義・実習時間割表

2026/3/17

		I		II		III		IV		V		VI		
		09:00	10:10	10:25	11:35	12:30	13:40	13:55	15:05	15:15	16:25	16:35	17:45	
第 23 週	2 / 8 月					(講義) 301 「至誠と愛」の実践学修-4 チーム医療(3)「看護実践の原理とチーム医療」 (看護学部 見城) (統合教育学修センター基礎科学 浦瀬)		(実習) 301 「至誠と愛」の実践学修-13 チーム医療(4)「看護師の役割と看護の実際 実習ガイダンス」 (看護学部 駒形) (衛生学公衆衛生学 廣田) (統合教育学修センター基礎科学 浦瀬)						
	2 / 9 火													
	2 / 10 水													
	2 / 11 木	建国記念日												
	2 / 12 金													
	2 / 13 土													

	I	II	III	IV	V	VI							
	09:00	10:10	10:25	11:35	12:30	13:40	13:55	15:05	15:15	16:25	16:35	17:45	
第 24 週	2 / 15 月	一般入試二次試験											
	2 / 16 火		(追・再試験) 生体物質の代謝 (10:00～11:30)										
	2 / 17 水		(追・再試験) 細胞と情報伝達 (10:00～11:30)		(追・再試験) 生体システムと制御機構 (13:00～14:30)								
	2 / 18 木	(実習) 大実習室1、ほか病棟 「至誠と愛」の実践学修-14,15,16,17 チーム医療(4)「看護師の役割と看護の実際 病棟実習」(A班) (統合教育学修センター基礎科学 浦瀬、辻野、山口、石井/基礎教育学 佐藤、土井、松永) (衛生学公衆衛生学 廣田)(微生物学免疫学 大坂)(看護学部 峯川)(看護部 出口)							(実習) 大実習室1 「至誠と愛」の実践学修-18 チーム医療(4)「実習振り返り(小グループ討論)」 (A班) (統合教育学修センター基礎科学 浦瀬)(衛生学公衆衛生学 廣田)				
	2 / 19 金	(実習) 大実習室1、ほか病棟 「至誠と愛」の実践学修-14,15,16,17 チーム医療(4)「看護師の役割と看護の実際 病棟実習」(B班) (統合教育学修センター基礎科学 浦瀬、辻野、山口、石井/基礎教育学 佐藤、土井、松永) (衛生学公衆衛生学 廣田)(微生物学免疫学 大坂)(看護学部 峯川)(看護部 出口)							(実習) 大実習室1 「至誠と愛」の実践学修-18 チーム医療(4)「実習振り返り(小グループ討論)」 (B班) (統合教育学修センター基礎科学 浦瀬)(衛生学公衆衛生学 廣田)				
2 / 20 土													

		I	II	III	IV	V	VI						
		09:00	10:10	10:25	11:35	12:30	13:40	13:55	15:05	15:15	16:25	16:35	17:45
第 25 週	2 / 22 月			(追・再試験) 遺伝と遺伝子 (10:00～11:30)				(追・再試験) 生体防御・免疫 (13:00～14:30)					
	2 / 23 火	天皇誕生日											
	2 / 24 水			(追・再試験) 生体と微生物 (10:00～11:30)									
	2 / 25 木												
	2 / 26 金												
	2 / 27 土												